

大月バイオマス発電事業
に係る環境影響評価
中間報告書

資料編

平成 30 年 5 月

大月バイオマス発電株式会社

目 次

1.	大気汚染	
	排ガス対策型建設機械の採用	資料 1-1
	工事区域周辺への仮囲い・散水	資料 1-2
	工事工程の平準化	資料 1-3
	資材の運搬車両の集中回避	資料 1-4
	タイヤの清掃、車両出入り口付近の路面散水	資料 1-5
2.	騒音	
	建設機械の効率的な稼働	資料 2-1
	低騒音型建設機械の選定	資料 1-1
	資材の運搬車両の適切な運行計画の策定	資料 1-4
3.	振動	
	建設機械の効率的な稼働	資料 2-1
	資材の運搬車両の適切な運行計画の策定	資料 1-4
4.	水質汚濁	
	工事区域の区分け	資料 4-1
	仮設沈砂池の適切な規模設定	資料 4-2
	仮設沈砂池の点検・管理	資料 4-3
	放流水質のモニタリング	資料 4-4
	河川の見回り・清掃	資料 4-5
	全窒素(T-N)、全リン(T-P)に係る物質や有害物質の持ち込み及び使用をしない	資料 4-6
	笹子川と放流水の浮遊物質量(SS)の計量証明書	資料 4-7
5.	地形・地質	
	水平震度の設定	資料 5-1
	井戸掘削・さく井柱状図	資料 5-2
	給排水収支図	資料 5-3
6.	植物	
	造成等による土地の改変	資料 6-1
7.	陸上動物	
	工事時間帯の限定	資料 7-1
	草地・樹林環境の保全(カヤネズミ・シマヘビの保全)	資料 7-2
	濁水防止策の実施(カワネズミ・オシドリの保全)	資料 7-3
	廃棄物・ゴミ処理方法の徹底化	資料 7-4
	作業員への環境配慮指導の徹底	資料 7-5

ロードキル防止の注意喚起 （シマヘビの他可能な限りの陸上動物種の移動経路の保全）	資料 7-6
クマタカの繁殖期に配慮した工事工程及び騒音レベルの抑制	資料 7-7
8. 水生生物	
濁水防止策の実施	資料 7-3
廃棄物・ゴミ処理方法の徹底化	資料 7-4
作業員への環境配慮指導の徹底	資料 7-5
河川の見回り・清掃	資料 4-5
9. 生態系	
草地環境の創出	資料 7-2
濁水防止策の実施	資料 7-3
ロードキル防止の注意喚起	資料 7-6
工事時間帯の限定	資料 7-1
クマタカの繁殖期に配慮した工事工程及び騒音レベルの抑制	資料 7-7
10. 人と自然との触れ合いの活動の場	
濁水防止策の実施（笹子川水質の保全）	資料 7-3
煙突高の設定	資料 10-1
緑地の実施、建物等の色彩及び形状の配慮 （笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の保全）	資料 10-2
11. 廃棄物・発生土	
分別・減量に関する指導	資料 7-4
リサイクル・適正処分が可能な委託先の選定による最終処分量の抑制	資料 11-1
発生土の搬出記録	資料 11-2
発生土の分析結果（計量証明書）	資料 11-3
12. 大気汚染物質	
排出ガス対策型建設機械の採用	資料 1-1
工事区域周辺への仮囲い・散水	資料 1-2
工事工程の平準化	資料 1-3
資材の運搬車両の集中回避	資料 1-4
タイヤの清掃、車両出入り口付近の路面散水	資料 1-5
13. その他	
受入ウッドチップの放射線量測定及び簡易空間線量計カタログ	資料 13-1
濁度計の濁度と浮遊物質量の相関	参考資料

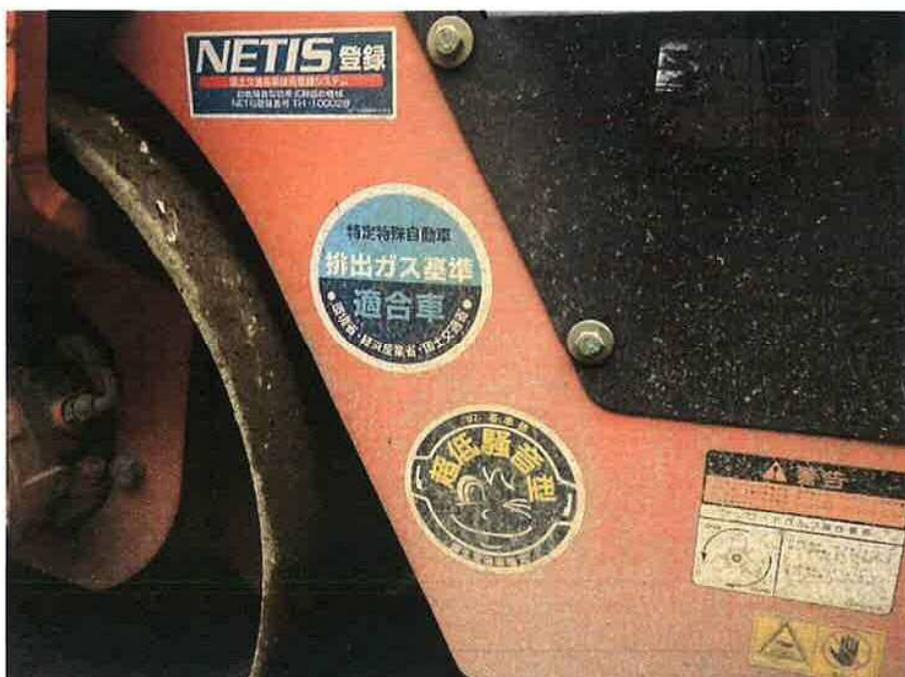
1. 大氣污染

【排ガス対策型建設機械の採用】

資料1-1

排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

コンバインドローラ4t No. TCR4-1293



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

タイヤローラ10t No. T-326



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

バックホウ0.2m3 No. 23736



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

バックホウ0.7m³ No. 19679



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

バックホウ0.7m³ No. 21323



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

バックホウ0.7m³ (有)亀田重機建材ZAXIS225USR



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

バックホウ0.45m³ No. 25788



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

ブルドーザD21P No. 1461



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

発電機1号機 No. 35258



排出ガス・振動・騒音対策型建設機械 確認資料

発電機2号機 No. 30397



排ガス・騒音対策型建設機器確認資料
発電機 SC-7048



全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー

排ガス・騒音対策型建設機器確認資料

13t ラフタークレーン MR-130RI



全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー

排ガス・騒音対策型建設機器確認資料

25t ラフタークレーン SR-250R



全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー

排ガス・騒音対策型建設機器確認資料

50t ラフタークレーン SL-500M

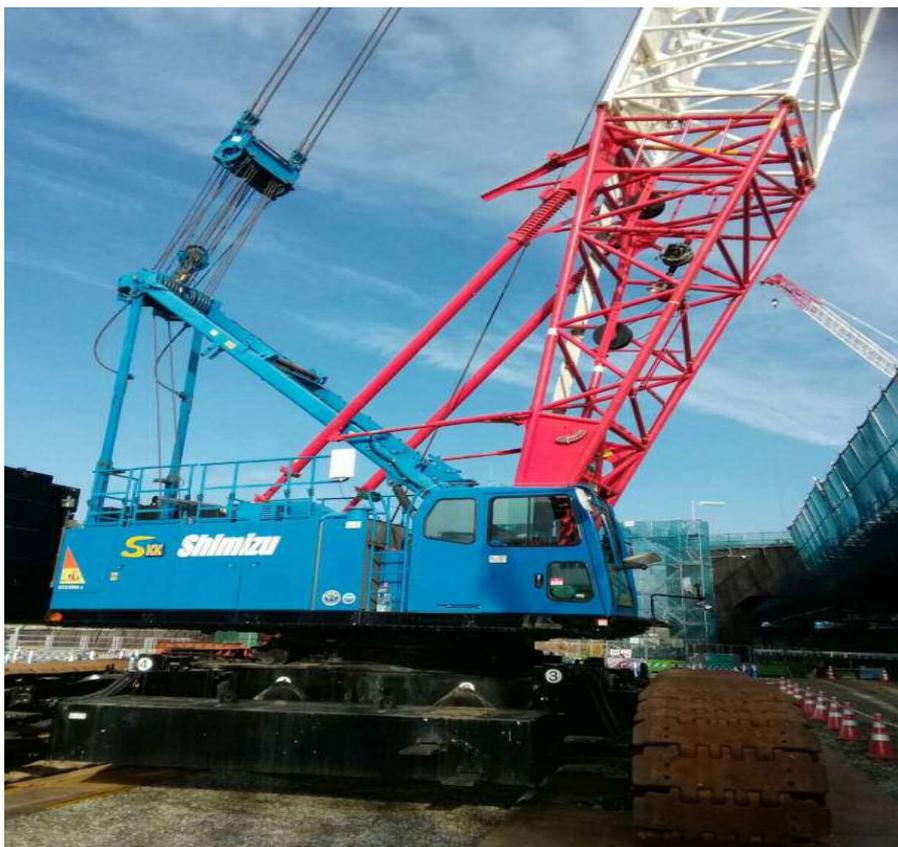


全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー

排ガス・騒音対策型建設機器確認資料
200t クローラークレーン SL-500M



全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー

排ガス・騒音対策型建設機器確認資料

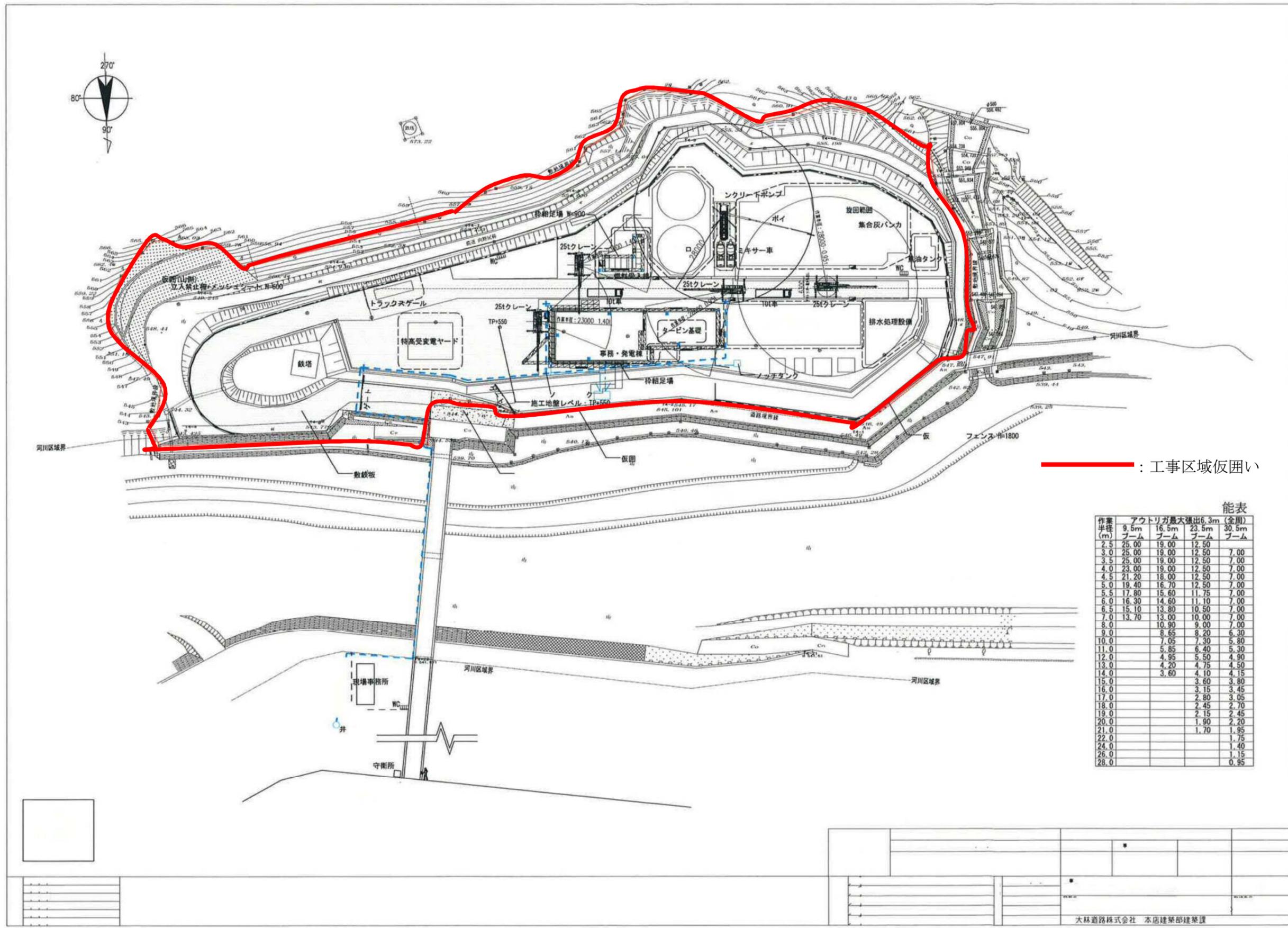
75t ラフタークレーン SL-800RI



全体の写真



排出ガス・騒音対策ステッカー



【工事区域周辺の仮囲いの写真】



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
西面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
西面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
北面ゲート
フラットパル H3000
ゲート H3000



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
東面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
東面
立入禁止柵 H1000

工事区域の区分け 状況



現場出入口ゲート



現場出入口ゲート



現場区域 B型バリケード



現場区域 B型バリケード



現場区域 B型バリケード



現場区域 B型バリケード

【散水車の写真】 造成工事時と建設時の散水状況の写真



2016年6月6日 散水車写真



2016年7月16日入口散水車散水後

【散水の実施状況】

散水は、状況を見て次のとおりに実施していた。

- 1、現場責任者が確認して散水を実施していた。
- 2、散水の基準
 - 1) 路面の乾燥状況を見て判断
 - 2) 路面の土壌等の付着状況を見て清掃と散水を行う判断
 - 3) 工事現場の粉じんの状況を見て判断
 - 4) 発生土運搬車両の通過した後の状況を見て散水を判断

■ 人員導入表

工事種別	開発造成工事												建築・プラント工事												開発造成工事											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28								
延月 工事日程(月) 平成28年4月～平成30年7 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7								
人員	370	546	613	506	623	914	1589	1947	1791	1557	1382	1312	2150	2255	2718	2522	2639	3516	4418																	

※人員は20日締めを集計結果

【資材の運搬車両の集中回避】

資料1-4

資材の運搬車両の集中を回避するために、発電所建設に係わる関連施設の設置事業者へ情報提供している。毎月の定表を作成して提供し、毎朝の朝礼で再度確認して伝達を行っている。また、現場事務所近くに大月ウッドサプライの建屋の建設を請け負っている内藤ハウスからは2ヶ月の行程表をもらい、大月バイマス発電から1ヶ月の行程表を渡して情報共有している。以下に情報提供した発電所建設に係わる関連施設の設置事業を示す。

	関連施設の設置事業者
No1	大林道路株式会社
No2	王子エンジニアリング株式会社
No3	荏原環境グプラント株式会社
No4	株式会社内藤ハウス

なお、資材の運搬車両の集中を回避するために互いの工程の情報を共有して運搬車両の調整を相互に行っていた。

以下に情報伝達した記録を添付する。

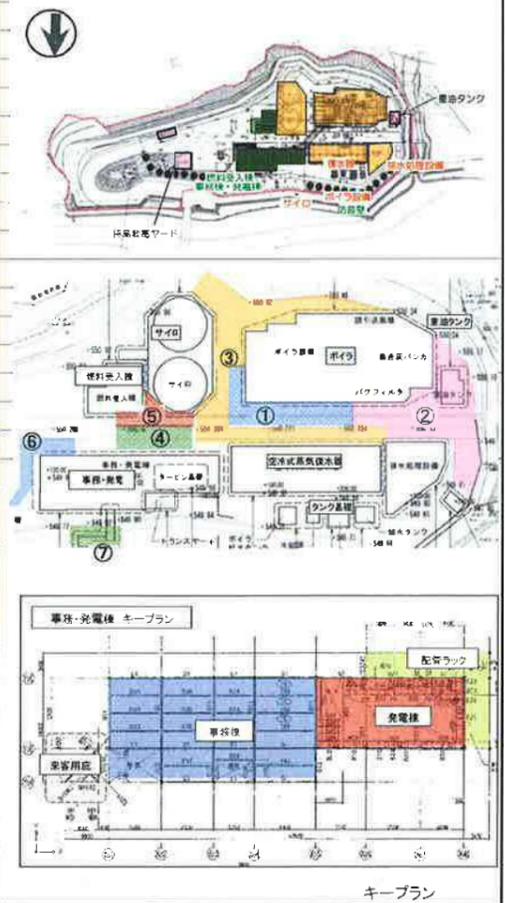
11月 工事2週間工程表

工事番号	101021-01														
工事名	(仮称) 木質燃料乾燥工場建設工事				工 期	自 平成 29年 9月 1日		承認	審査	作成					
工事場所	大月市笹子町白野字野尻666-1					至 平成 30年 2月 28日									
工事概要	工場棟 : S造平屋 建築面積 : 2450.50㎡ 最高高さ : 11.6m 事務所棟 : S造2F 建築面積 : 86.42㎡ 最高高さ : 6.48m				進捗率	日 短縮・遅延		29・11・15			
日付	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1	2	3	
工 種	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
工場L型擁壁	地盤土改良 16m ³		均しCON打設 19m ³		墨出し				ベース・一部立上り配筋			ベース枠建込		ベースCON打設 6日	
工場棟	土工事		均しCON打設 15m ³		墨出し 通り志のみ				基礎システム工事					基礎CON打設 6日	
建築工事	砕石敷込み転圧 均し枠		均しCON打設 15m ³		墨出し 通り志のみ				基礎システム工事						
事務所棟	土工事		均しCON打設 2.5m ³		基礎配筋 墨出し		ベース枠		ベースCON		墨出し		基礎枠建込		アンカーセット 4日
事務所棟	根切り 砕石敷込み転圧 均し枠		均しCON打設 2.5m ³		基礎配筋 墨出し		ベース枠		ベースCON		墨出し		基礎枠建込		アンカーセット 4日
機械設備・電気設備	準備工事								事務所棟：各種配管配線・スリーブ						
搬入車両予定	ダンプ3台ピストンダンプ3台ピストン		大型ポンプ車 生CON車3台		鉄筋搬入4t1台			型枠搬入4t1台	鉄筋搬入大型2台	型枠4t1台			型枠4t1台		
								ｼｽﾀA4t2台	ｼｽﾀA4t2台	25tレッカー ｼｽﾀA大型1台 ﾄﾚｰ2台 4t1台					
備 考	米付け検査		ポンプ 生CON トンボ		配筋検査			生CON パイプ	アンカー搬入		配筋検査		生CON パイプ		
月間安全目標	機械災害防止														

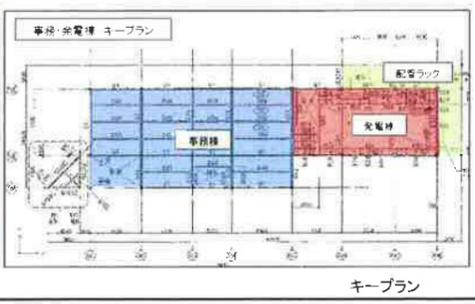
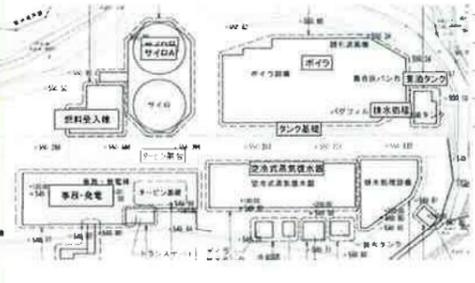
12・1月 工事2週間工程表

工事番号	101021-01													
工事名	(仮称) 木質燃料乾燥工場建設工事						工 期	自 平成 29年 9月 1日				承認	審査	作成
工事場所	大月市笹子町白野字野尻666-1							至 平成 30年 2月 28日						
工事概要	工場棟 : S造平屋 建築面積 : 2450.50㎡ 最高高さ : 11.6m 事務所棟 : S造2F 建築面積 : 86.42㎡ 最高高さ : 6.48m						進 捗 率	日 短縮・遅延				29・12・22
日 付	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
工 種	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
工場L型擁壁														
工場棟		2工区～3工区			→									
建築工事														
事務所棟		外壁シーリング	外部足場解体	木工事				年末年始休暇				事務作業		
機械設備・電気設備		外部まとめ												
搬入車両予定	トラック-50t 鉄骨材 大型3台 4t1台 トレー1台	トラック-50t	外部足場4t1台 トラック-50t	トラック-50t										
備 考														
月間安全目標	崩壊・倒壊災害の防止													

No. 16		工事名称：大月バイオマス発電所 建設工事		平成30年 1月度 安全衛生管理計画表		(工事事務所名) 大月バイオマス工事事務所					
全工期安全衛生目標	現場一致団結とプロ意識で築く災害「ゼロ」の達成			所長 (統括責任者)	副所長 (元方責任者)	工事長・主任	防火責任者	工事機械電気管理責任者	災害統計	労働延時間 (12月20日現在)	301,279時間
今月の安全衛生目標	1. 重機・クレーン災害の防止 2. 墜落・転落災害の防止 3. 飛来落下災害の防止 4. 交通災害の防止 12/1~1/15 年末年始労働災害防止強調期間 <<スローガン『無事故の歳末 明るい正月』>>			松田	漢人	今井	松田	今井	基本工程に対して 進捗日数	0	0
工種	1月		2月		12月20日現在出来高		86 %	0		-10日	
<仮設工事>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<ボイラ設備エリア>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<復水器エリア>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<排水処理設備エリア>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<サイロエリア>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<燃料受入棟>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<事務・発電棟>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<特高受変電ヤード>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<トラックスケール>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<外構工事>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<別途工事>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<搬出入車両>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
<行事予定>	1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		2月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		12月20日現在出来高		86 %	0	基本工程に対して 進捗日数	-10日	
主要使用工事機械	ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車・フォークリフト		ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車・フォークリフト		ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車・フォークリフト		ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車・フォークリフト		ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車・フォークリフト		
週間安全衛生目標	墜落災害の防止、飛来落下災害の防止		機械災害の防止、墜落災害の防止		墜落災害の防止、飛来落下災害の防止		機械災害の防止、墜落災害の防止		墜落災害の防止、飛来落下災害の防止		
重点点検事項	高所作業での安全帯使用		立入禁止措置の徹底		高所作業での安全帯使用		立入禁止措置の徹底		整理整頓の徹底		
危険・有害要因	鉄骨・足場上からの墜落 吊荷の落下による事故		重機・車両との接触・挟まれ 足場からの墜落転落		鉄骨・足場上からの墜落 吊荷の落下による事故		重機・車両との接触・挟まれ 足場からの墜落転落		重機・車両との接触・挟まれ 吊荷の落下による事故		
危険・有害要因に対する除去又は、低減策	安全帯の使用の徹底 吊荷の下の人払いの徹底		立入禁止区画の表示 手摺・開口部養生の点検		安全帯の使用の徹底 吊荷の下の人払いの徹底		作業手順の周知徹底 手摺・開口部養生の点検		作業通路の確保 吊荷の下の人払いの徹底		
玉掛けワイヤー点検色	赤		白		青		緑		赤		
安全当番	大林組 協力会社		漢人 大林道路		松田 王子エンジニアリング		今井 荏原EP		漢人 大林道路		
	松田		漢人		今井		松田		今井		



No. 15	工事名称：大月バイオマス発電所 建設工事	平成29年 11月度 安全衛生管理計画表		(工事事務所名) 大月バイオマス工事事務所																																									
全工期安全衛生目標	現場一致団結とプロ意識で築く災害「ゼロ」の達成	所長 (統括安全責任者)	副所長 (元方安全責任者)	工事長・主任	防火責任者	工事機械電気 管理責任者	災害統計	労働時間 (10月20日現在)	233,851時間																																				
								労働率	0																																				
今月の安全衛生目標	1. 重機・クレーン災害の防止 2. 墜落・転落災害の防止 3. 飛来落下災害の防止 4. 交通災害の防止	工期：平成28年8月1日～平成30年7月31日				10月20日現在出来高	73%	災害件数	0																																				
工種		10月		11月		12月		基本工程に対して進捗日数	10日																																				
		30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
行事予定	安全大会			毎月1日8:00～																																									
行事予定	一斉清掃			毎週金曜日13:00～																																									
行事予定	玉掛けワイヤー 点検			毎週月曜日 8:20～																																									
行事予定	店社パトロール			月1回以上実施																																									
行事予定	安全衛生協議会			毎月第4水曜日																																									
行事予定	職長会パトロール			毎週水曜日10:30～																																									
行事予定	毎日の安全サイクル																																												
行事予定	安全朝礼			7:50～																																									
行事予定	安全常会(ATKY)			8:00～																																									
行事予定	作業間連絡調整打合			11:30～																																									
行事予定	作業後の片付け(確認)			16:50～																																									
行事予定	安全当番パトロール			9:00～ 16:00～																																									
統括安全責任者の指針																																													
統括安全責任者の指針				+ 工事車両の誘導の徹底・第三者との接触注意																																									
統括安全責任者の指針				+ 重機作業範囲における立入禁止措置の徹底																																									
統括安全責任者の指針				+ 作業手順確認の徹底と周知																																									
統括安全責任者の指針				+ 交通災害の防止(通勤車両を含む)																																									
統括安全責任者の指針				+ 整理整頓の徹底																																									
統括安全責任者の指針				+ 作業通路の確保																																									
外構工事	中央道路			王子エンジニアリング																																									
外構工事	燃料受入棟東側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	発電棟南側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	事務棟南側、東側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	事務棟～特高ヤード			王子エンジニアリング																																									
外構工事	ボイラ東側、南側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	排水処理西側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	事務・発電棟北側			王子エンジニアリング																																									
外構工事	北側防音壁エリア			王子エンジニアリング																																									
外構工事	受水槽廻り			王子エンジニアリング																																									
外構工事	フェンス工事			王子エンジニアリング																																									
別途工事	(造成工事)			王子エンジニアリング																																									
別途工事	(東高鉄塔工事)			王子エンジニアリング																																									
別途工事	(付帯用地)			王子エンジニアリング																																									
搬出入車面	大型車両	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
搬出入車面	4t車以下	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
行事予定				職員会 PT																																									
行事予定				現場 安全																																									
行事予定				現場 安全																																									
行事予定				現場 安全																																									
行事予定				現場 安全																																									
行事予定				現場 安全																																									
主要使用工事機械	クローラークレーン、ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車			クローラークレーン、ラフタークレーン・バックホウ・高所作業車																																									
週間安全衛生目標	墜落災害の防止、飛来落下災害の防止			機械災害の防止、墜落災害の防止																																									
重点点検事項	高所作業での安全帯使用			立入禁止措置の徹底																																									
危険・有害要因	鉄骨・足場上からの墜落 吊荷の落下による事故			重機・車両との接触・挟まれ 足場からの墜落転落																																									
危険・有害要因に対する除去又は、低減策	安全帯の使用の徹底 吊荷の下の人払いの徹底			立入禁止区画の表示 手摺・開口部養生の点検																																									
玉掛けワイヤー点検色	緑			赤																																									
安全当番	大林組 協力会社	漢人 大林道路		松田 王子エンジニアリング		今井 荏原EP		漢人 大林道路		松田 王子エンジニアリング		今井 荏原EP																																	



【タイヤの清掃、車両出入り口付近の路面散水】

【ダンプのタイヤ洗浄写真】



残土運搬ダンプのタイヤを洗っている写真



残土運搬ダンプのタイヤを洗っている写真



残土運搬トラックのタイヤを洗う写真

【散水している写真】



車両では入口付近の路面散布



造成時の事業区域への散水

2. 騷 音

【建設機械の効果的な稼働】資料2-1

工事種別	開発造成工事											建築・プラント工事											開発造成工事			プラント試運転調整						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
延月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7				
工事日程(月) 平成28年4月～平成30年7月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7				
工事工程	開発準備工事																															
	開発造成工事																															
	建設準備工事																															
	山留・土工事																															
	基礎・躯体工事																															
	木屑受入サイロ工事																															
	タービン・発電機建屋工事																															
	プラント架構・機器据付工事																															
	プラントダクト・シュート・配管工事																															
	電気計装工事																															
	塗装・保温工事																															
	外構工事																															
	試運転調整																															
種類	仕様																															
建設機械																																
ラフタークレーン	13t									5	5	10	10	15	10	15	10	5		5												
ラフタークレーン	25t					10	10	20	30	40	25	10	5	5	10	15	5	10	5													
ラフタークレーン	50t		1									10	10	15	20	25	20	20	15	20	20											
ラフタークレーン	75t												15	10	15	15	10	5	10	25	10											
クローラークレーン	50t						10	25	20																							
クローラークレーン	200t										45	50	50	50	50	50	25	25	25	5												
ブルドーザー	20t,140kW																															
バックホウ	0.7m3	50	75	100	100	50	75	75	50					5			10		15	20	20	20										
バックホウ	1.4m3		5	35	15																											
ダンプトラック	10t	395	140	65	485	115	395	950	330	20	5	60		10			130	5	10	15	75		5	100	200							
コンクリートポンプ車							5	15	20	15	15	5	5		5		5	5	5		2	3										
アスファルトフィニッシャー					4																	1				15						
タイヤローラー	3t,14kW				25	25	10													25	25	25	25	25	25	25						
ロードローダー			25	25	25	10											25	25	25	25	25	25	25	25	25	25						
合計		445	246	250	654	195	485	1070	455	100	50	130	80	110	100	115	275	105	110	140	197	104	58	150	265	0						
資材等運搬車両																																
ミキサー車		10	80	95	10	5	85	310	635	220	195	55	20		15		10	10	25	20	10	25	20	25	20							
トレーラー						5	10	10	15	15	10	10	15	15	10	10	5	5	5													
トラック		10	20	55	85	120	150	145	210	180	120	150	140	180	165	120	150	125	155	180	120	85										
合計		20	100	150	95	130	245	465	860	415	325	215	175	195	190	130	165	140	185	200	130	110	20	25	20	0						

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---

27年 9月 1日

作業開始前点検記録表

機種 SCX2000-2

サービスメーター 8478 H

点検者	係
横山	

山梨県韭崎市穴山町1546-2
 株式会社 清水クレーン工業
 ☎ 0551-25-2354代
 FAX 0551-25-2358

点検場所 現場

走行 km

点検項目			点検項目			点検項目			
エンジン	冷却水量もれ	し	ブーム	曲り亀裂点検	し	つり具	フックの異常	し	
	オイル量もれ	し		テレスリンダー油もれ	し		ロープの外れ止の状態	し	
	エンジンの異音	し		デリックシリンダー油もれ	し		ロープの摩耗、損傷	し	
下部機構	計器類の作動	し	ウインチ	レバー操作状態	し	各部共通	ボルト・ナットのゆるみ	し	
	P、T、O異音	し		ブレーキの状態	し		ピン、抜け止、脱落	し	
	ポンプ異音もれ	し		クラッチの状態	し		著しく汚れている箇所	し	
運転室ACS	アウトリガー・ジャッキ	し	旋回	過巻装置の状態	し	使用油脂量			
	アキュムレーター圧力	し		異音及作動	し	燃料	エンジンオイル	作動油	その他
	ドラムロックの作動	し		ベアリングのボルト・ナット	し				
	ブレーキ・クラッチ	し		ブレーキ作動状態	し				
	RV、AV値、確認	し							
ワイヤー・リール異常	し								



27年 9月 1日

作業開始前点検記録表

機種 KR504F

サービスメーター 1093 H

点検者	係
横山	

山梨県韭崎市穴山町1546-2
 株式会社 清水クレーン工業
 ☎ 0551-25-2354代
 FAX 0551-25-2358

点検場所 現場

走行 3744 km

点検項目			点検項目			点検項目			
エンジン	冷却水量もれ	し	ブーム	曲り亀裂点検	し	つり具	フックの異常	し	
	オイル量もれ	し		テレスリンダー油もれ	し		ロープの外れ止の状態	し	
	エンジンの異音	し		デリックシリンダー油もれ	し		ロープの摩耗、損傷	し	
下部機構	計器類の作動	し	ウインチ	レバー操作状態	し	各部共通	ボルト・ナットのゆるみ	し	
	P、T、O異音	し		ブレーキの状態	し		ピン、抜け止、脱落	し	
	ポンプ異音もれ	し		クラッチの状態	し		著しく汚れている箇所	し	
運転室ACS	アウトリガー・ジャッキ	し	旋回	過巻装置の状態	し	使用油脂量			
	アキュムレーター圧力	し		異音及作動	し	燃料	エンジンオイル	作動油	その他
	ドラムロックの作動	し		ベアリングのボルト・ナット	し				
	ブレーキ・クラッチ	し		ブレーキ作動状態	し				
	RV、AV値、確認	し							
ワイヤー・リール異常	し								



コンプレッサー始業前点検表

工事件名: 大月バイオマス発電所建設工事 ① 機器型式: P-PS-130S 使用前に毎日点検する

平成 29 年 9 月分 機器容量: 0.7MPa PS

確認項目/日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
日常点検項目	開始前	冷却水の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	作業中	油圧・油量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		マフラーの全損は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		燃料の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	終了時	異常音はないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		油漏れはないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		残圧・ドレンを抜いたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週例点検	安全弁の作動は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	バッテリー液の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	各ボルトのゆるみはないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
業者名	点検者	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	

日常点検項目は、毎日行う事。
 週例点検項目は、毎週月曜日(休日の場合は翌日)行う事。

記入者: 松田 秋
 良好 ○
 不良 ×

備考

株式会社 中部プラントサービス

コンプレッサー始業前点検表

工事件名: 大月バイオマス発電所建設工事 ② 機器型式: PPS-130S 使用前に毎日点検する

平成 29 年 9 月分 機器容量: 0.7MPa PS

確認項目/日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
日常点検項目	開始前	冷却水の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	作業中	油圧・油量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		マフラーの全損は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		燃料の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	終了時	異常音はないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		油漏れはないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		残圧・ドレンを抜いたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週例点検	安全弁の作動は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	バッテリー液の量は良いか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	各ボルトのゆるみはないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
業者名	点検者	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC	STC		

日常点検項目は、毎日行う事。
 週例点検項目は、毎週月曜日(休日の場合は翌日)行う事。

記入者: 松田 秋
 良好 ○
 不良 ×

備考

株式会社 中部プラントサービス

フォークリフト点検表

工事名: 大月バイオマス発電所建設工事 協力会社: 中部フランク 作業開始前、移動前に点検する

平成 29 年 9 月分 車両番号: 作業車 12

確認項目	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
作業者は作業前、点検表を点検しているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
作業前点検表が記入されているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
作業前点検表は実施されているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
油、エンジン油、作動油、冷却水の残量は十分か						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バッテリーの電圧が正常範囲内か						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブレーキペダルは正常に入っているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブレーキペダルは正常に動作しているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブレーキペダルは正常に動作しているか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハンドルの操作は正常か						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘッドライト、尾灯、方向指示器は正常に作動するか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水温計、油圧計、油温計、電圧計は正常に作動するか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘッドガードに損傷、変形、腐蝕はないか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リフトチェーンの張りは左右同じか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォークレストに損傷はないか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォークや止りピンは正常に動作、損傷、腐蝕はないか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォークの先端は正しい姿勢か、損傷、腐蝕はないか						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
点検者																																	
日付																																	

株式会社 中部フランクサービス



小型移動式クレーン点検表

工事件名: 大月バイオマス発電所建設工事

協力会社: 9912500

作業開始前、移動前に点検する

平成 29 年 8 月分

車両番号: 818104963

確認項目	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
始業前点検	高圧ホースに異常は無いかな					○				○																							
	過巻警報装置は付属しているか、作動するか					○				○																							
	ワイヤーの摩耗・点検・巻取りは良いか					○				○																							
	ブームの角度計は正常に動くか					○				○																							
	フックに異常は無いかな					○				○																							
	アウトリガーに異常は無いかな					○				○																							
	指差呼称は良いか(本点検表点検時)					○				○																							
	小型移動クレーン所有者か					○				○																							
	作業時	アウトリガーの張出し量及び鋼板養生は良いか					○				○																						
		車輪の歯止めは良いか					○				○																						
玉掛状態は良いか						○				○																							
作業半径の余裕はあるか						○				○																							
ユニットの操作時二人以上の作業か						○				○																							
移動時	ブームの収納及び固定をしたか					○				○																							
	後退時の誘導員は良いか					○				○																							
記入法	良好	○	不良	×	点検者																												

備考 ※¹ アウトリガーは両側を張出しロックを確実に実施すること。

※² 専用の歯止めを使用すること。

※³ アウトリガーの養生は専用の敷板(厚さ12mm以上、300mm以上)を使用すること。 ※⁴ ワイヤーは100Rに曲げて点検を行うこと

29年10月5日

作業開始前点検記録表

機種 KP2021V

サービス
メーター 2954 H

点検者	係
<u>辰司</u>	

点検場所 現場

走行 11925 km

会員名

笛吹市石和町井戸99
株式会社 **関東リース興業**
TEL 055(263)7011
FAX 055(263)7050

	点検項目	チェック
1	冷却水量もれ	✓
2	エンジンオイル量もれ	✓
3	エンジンの異音	✓
4	アキュムレーター圧力	✓
5	ブレーキ、クラッチの状態	✓
6	ロープの摩耗、損傷	✓
7	フックの異常	✓
8	ブーム曲り亀裂点検	✓
9	各シリンダー油もれ	✓
10	渦巻装置の状態	✓
11	旋回作動及び異音	✓
12	各部ボルト、ナットのゆるみ	✓

使用油脂量			
燃料	エンジン オイル	作動油	その他



120-2

19年7月28日

作業開始前点検記録表

機種 K12-7511

サービス
メーター 3022 H

点検者	係
<u>大野</u>	

点検場所 現場

走行 5501 km

会員名

笛吹市石和町井戸99
株式会社 **関東リース興業**
TEL 055(263)7011
FAX 055(263)7050

	点検項目	チェック
1	冷却水量もれ	✓
2	エンジンオイル量もれ	✓
3	エンジンの異音	✓
4	アキュムレーター圧力	✓
5	ブレーキ、クラッチの状態	✓
6	ロープの摩耗、損傷	✓
7	フックの異常	✓
8	ブーム曲り亀裂点検	✓
9	各シリンダー油もれ	✓
10	渦巻装置の状態	✓
11	旋回作動及び異音	✓
12	各部ボルト、ナットのゆるみ	✓

使用油脂量			
燃料	エンジン オイル	作動油	その他



120-2

高所作業車始業前 点検表

現場名 大月バイオマス発電所建設工事
形式 27m 車番

平成 29 年 10 月
王子エンジニアリング(株)

点検日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
点検内容	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
走行部																	×	×	×	×											
ブレーキ																	✓	✓	✓	✓											
駐車ブレーキ																	✓	✓	✓	✓											
クラッチ																	✓	✓	✓	✓											
タイヤ																	✓	✓	✓	✓											
作業装置																	×														
操作装置																	✓	✓	✓	✓											
ブーム																	✓	✓	✓	✓											
本体																															
各配線																	✓	✓	✓	✓											
作業床																	✓	✓	✓	✓											
手摺の破損																	✓	✓	✓	✓											
ボルト・ピン緩み																	✓	✓	✓	✓											
安全装置																															
警報装置																	✓	✓	✓	✓											
照明																	✓	✓	✓	✓											
その他																															
エンジンオイル																	✓	✓	✓	✓											
清掃状況																	✓	✓	✓	✓											
点検者																	若松	若松	若松	若松											



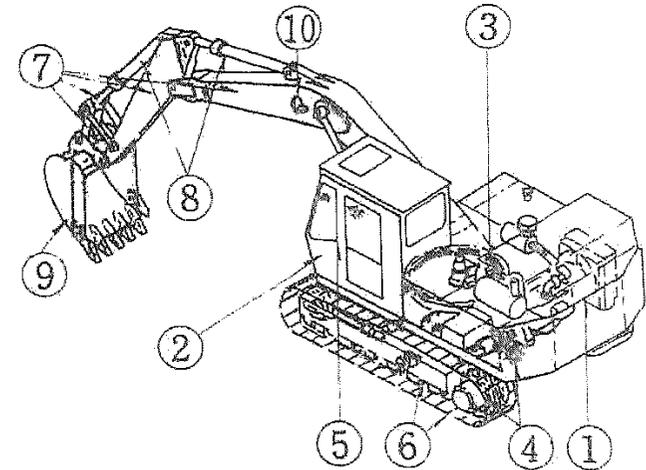
NO2-1 油圧ショベル(履带式)作業開始前点検表

点検者名	野村香人	型式能力	0.75B4
機械所有者名	大林建設	持込機械受取番号	OD-

- 取扱注意事項
1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
 2. 修理・アタッチメントの脱着は作業指揮者を定めその者の指揮で行う
 3. 作業は作業計画通り行う
 4. 路肩・法面での作業は、地盤のき裂が起きかないか確認する
 5. 作業中は機械の行動範囲に従業員を立入らせない
 6. 誘導・合図を確認して、それに従う
 7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る
 8. 主たる用途以外の作業に機械を使用しない

機電管理責任者印	野村
----------	----

調整・修理記録



9月

NO	点検事項	主眼点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
2	計器 (油圧・水温)	正常(緑)の範囲を示しているか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
3	旋回モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
4	走行モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
5	駆動ブレーキ・後回ロック	効きはよいか。確実にロックできるか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
6	履帯・リンク	ボルトのゆるみ・脱落はないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
7	ブーム・アーム・リンク機構	スムーズに作動するか。ジョイントのガタはないか																									✓	✓	✓	✓	✓		
8	油圧シリンダ・ホース・継手	作動は良いか。油漏れはないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
9	バケット	爪・エッジの著しい摩耗はないか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
10	警報装置・灯火装置	作動はよいか。警報はなるか。点滅するか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
(11)	後方確認センサ・カメラ	作動はよいか。写影は良いか。																									✓	✓	✓	✓	✓		
12																																	
点検実施状況	協力会社責任者が点検を確認してサインする																																
	元請責任者確認欄																																

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 調整及び要修理 調整または補修したとき 該当なし



NO5-16 クレーン付油圧ショベル作業開始前点検表

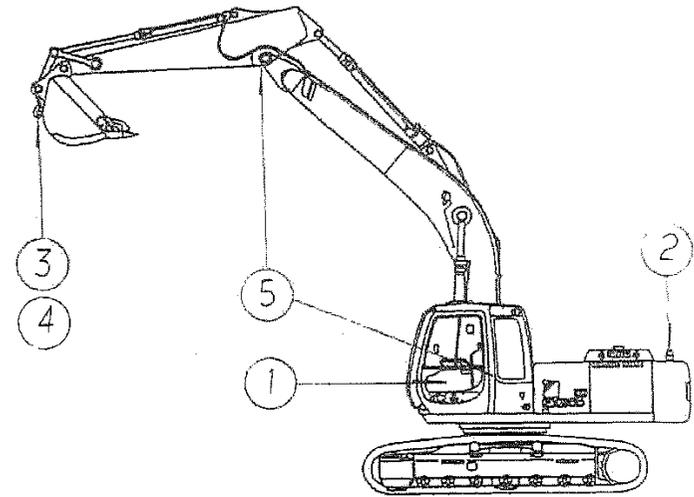
点検者名	野河 香人	型式能力	0.75B4
機械所有者名	大井 建設	持込機械受取番号	

取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
2. 定核荷重をまもる
3. 作業は作業計画通り行う
4. 台図を確認して、それに従う
5. 作業員を吊荷の下に立入らせない
6. 荷を吊ったまま運転席を離れない
7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る

機電管理 責任者印	野河
--------------	----

調整・修理記録



NO	点検事項	主眼点	0 月																																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
1	過負荷警報装置	表示は良いか。警報は良いか。																										✓	✓	✓	✓	✓			
2	外部表示灯	クレーンモードで点灯するか。																										✓	✓	✓	✓	✓			
3	フック	損傷・変形はないか。終了時格納はよいか。																										✓	✓	✓	✓	✓			
4	ワイヤ外れ止め	損傷・変形はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓			
5	傾度センサセンサ	損傷・ケーブルの断線はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓			
6																																			
7																																			
8																																			
9	※本体はNO2-1油圧ショベル(履帯式)作業開始前点検表を使用すること																																		
10																																			
11																																			
12																																			
点検実施状況		協力会社責任者が点検を確認してサインする																																	
		元請責任者確認欄																																	

野河 香人

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 調整及び要修理 調整または補修したとき 該当なし

点検者名	野澤 裕
機械所有者名	大陽建設

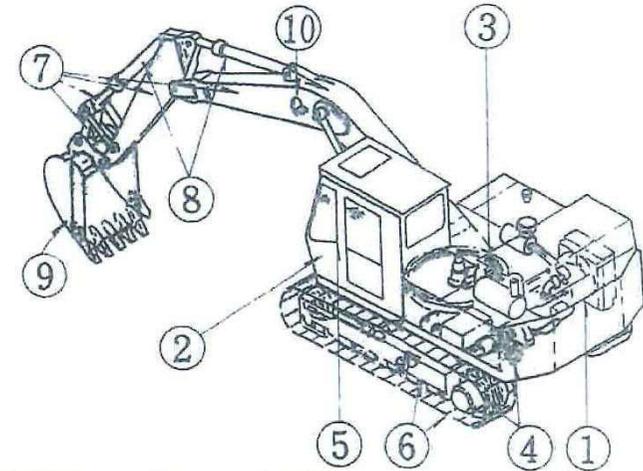
型式能力	0.45BH
持込機械受領番号	OD-17-28

機電管理 責任者印	野澤
--------------	----

取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
2. 修理・アタッチメントの脱着は作業指揮者を定めその者の指揮で行う
3. 作業は作業計画通り行う
4. 路肩・法面での作業は、地盤のき裂が起きないか確認する
5. 作業中は機械の行動範囲に従業員を立入せない
6. 誘導・合図を確認して、それに従う
7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る
8. 主たる用途以外の作業に機械を使用しない

調整・修理記録



9月

NO	点検事項	主眼点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。	✓	✓		○	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2	計器 (油圧・油温)	正常(緑)の範囲を示しているか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
3	旋回モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
4	走行モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
5	駐車ブレーキロック	効きはよいか。確実にロックできるか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
6	履帯・リンク	ボルトのゆるみ・脱落はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
7	ブームアームリック機構	スムーズに作動するか。ジョイントのガタはないか	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
8	油圧シリンダホース継手	作動は良いか。油漏れはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
9	バケット	爪・エッジの着しい摩耗はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
10	警報装置・灯火装置	作動はよいか。警報はなるか。点滅するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
(11)	後方確認センサカメラ	作動はよいか。写影は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
12																																	
点検実施状況	協力会社責任者が点検を確認してサインする		野澤																														
	元請責任者確認欄																																

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 調整及び要修理 調整または補修したとき 該当なし



NO5-16 クレーン付油圧ショベル作業開始前点検表

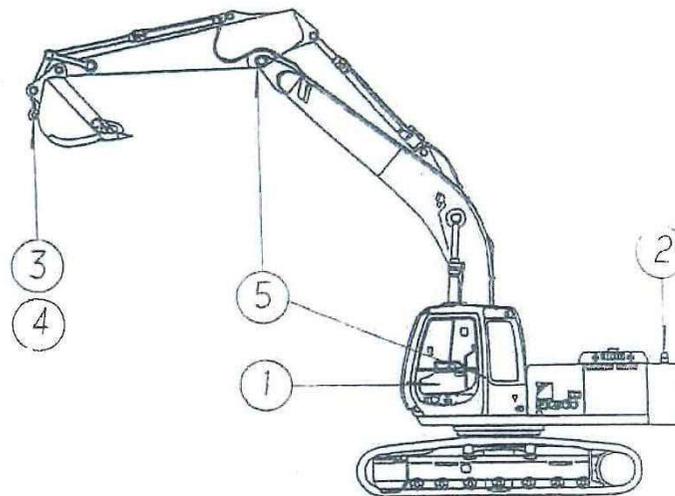
点検者名	野澤	型式能力	0.45BH
機械所有者名	太陽建設	持込機械受理番号	

取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
2. 定格荷重をまもる
3. 作業は作業計画通り行う
4. 合図を確認して、それに従う
5. 作業員を吊荷の下に入らせない
6. 荷を吊つたまま運転席を離れない
7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る

調整・修理記録

機電管理 責任者印	野澤
--------------	----



NO	点検事項	主眼点	9月																															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
1	過負荷警報装置	表示は良いか。警報は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
2	外部表示灯	クレーンモードで点灯するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
3	フック	損傷・変形はないか。終了時格納はよいか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
4	ワイヤ外れ止め	損傷・変形はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
5	センサー低力センサ	損傷・ケーブルの断線はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
6																																		
7																																		
8																																		
9		※本体はNO2-1油圧ショベル(履帯式)作業開始前点検表を使用すること																																
10																																		
11																																		
12																																		
点検実施状況	協力会社責任者が点検を確認してサインする		野澤																															
	元請責任者確認欄																																	

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 調整及び要修理 調整または補修したとき 該当なし

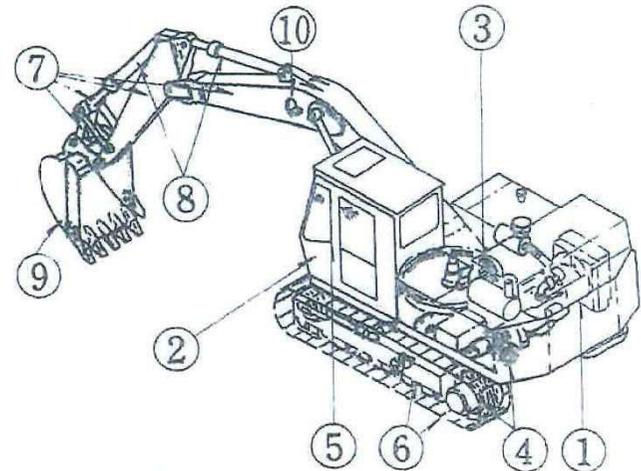
点検者名	野澤 秀
機械所有者名	太陽建設

型式能力	0.2BH
持込機械受理番号	OD-17-29

- 取扱注意事項
1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
 2. 修理・アタッチメントの脱着は作業指揮者を定めその者の指揮で行う
 3. 作業は作業計画通り行う
 4. 路肩・法面での作業は、地盤のき裂が起きないか確認する
 5. 作業中は機械の行動範囲に従業員を立入らせない
 6. 誘導・合図を確認して、それに従う
 7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る
 8. 主たる用途以外の作業に機械を使用しない

機電管理
責任者印
野澤

調整・修理記録



NO	点検事項	主眼点	9月																															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
2	計器 油圧油断	正常(緑)の範囲を示しているか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
3	旋回モータ減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
4	走行モータ減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
5	駐車ブレーキ装置	効きはよいか。確実にロックできるか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
6	履帯・リンク	ボルトのゆるみ・脱落はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
7	ブーム・アーム・リンク機構	スムーズに作動するか。ジョイントのガタはないか	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
8	油圧シリンダ・ホース・継手	作動は良いか。油漏れはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
9	バケット	爪・エッジの著しい摩耗はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
10	警報装置・灯火装置	作動はよいか。警報はなるか。点滅するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
(11)	後方確認センサカメラ	作動はよいか。写影は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
12																																		
点検実施状況	協力会社責任者が点検を確認してサインする		野澤																															
	元請責任者確認欄																																	

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 ○ 調整及び要修理 × 調整または補修したとき ○ 該当なし



NO5-16 クレーン付油圧ショベル作業開始前点検表

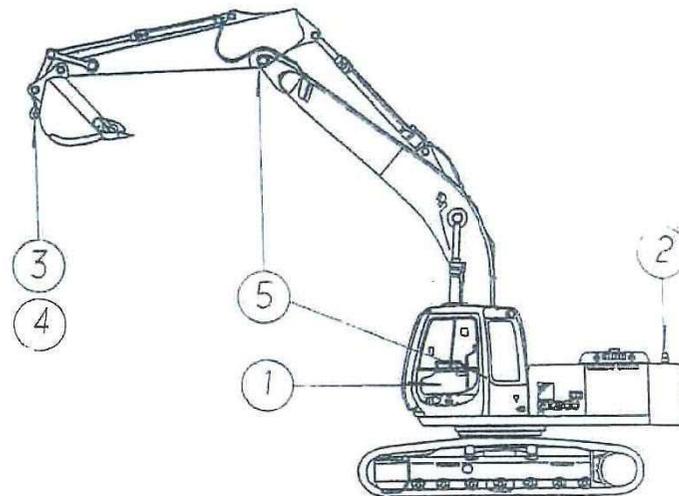
点検者名	野澤 泰	型式能力	D, 2BH,
機械所有者名	太陽建設	持込機械受理番号	

取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
2. 定核荷重をまもる
3. 作業は作業計画通り行う
4. 合図を確認して、それに従う
5. 作業員を吊荷の下に立入らせない
6. 荷を吊ったまま運転席を離れない
7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る

機電管理 責任者印	野澤
--------------	----

調整・修理記録



49

NO	点検事項	主眼点	9月																																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
1	過負荷警報装置	表示は良いか。警報は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓				
2	外部表示灯	クレーンモードで点灯するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓				
3	フック	損傷・変形はないか。終了時格納はよいか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓				
4	ワイヤ外れ止め	損傷・変形はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓				
5	触センサー	損傷・ケーブルの断線はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓				
6																																			
7																																			
8																																			
9	※本体はNO2-1油圧ショベル(履帯式)作業開始前点検表を使用すること																																		
10																																			
11																																			
12																																			
点検実施状況		協力会社責任者が点検を確認してサインする	野澤																																
		元請責任者確認欄																																	

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 ○ 調整及び要修理 × 調整または補修したとき ○ 該当なし ○

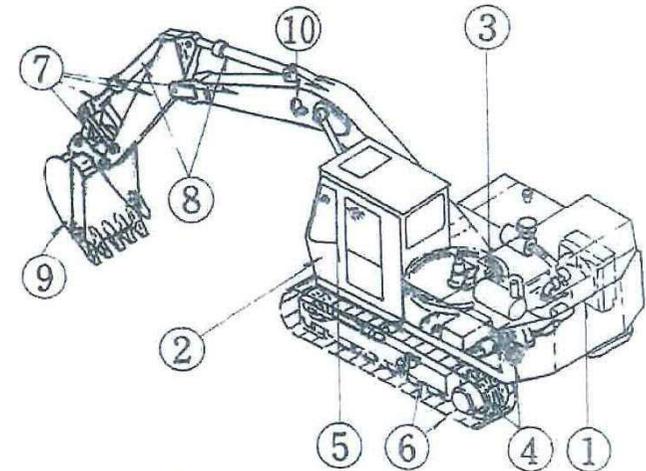
点検者名	野澤 秋
機械所有者名	太陽建設

型式能力	0.2BH
持込機械受理番号	OD-17-28

- 取扱注意事項
1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
 2. 修理・アタッチメントの脱着は作業指揮者を定めその者の指揮で行う
 3. 作業は作業計画通り行う
 4. 路肩・法面での作業は、地盤のき裂が起らないか確認する
 5. 作業中は機械の行動範囲に従業員を置入させない
 6. 誘導・合図を確認して、それに従う
 7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る
 8. 主たる用途以外の作業に機械を使用しない

機電管理 責任者印	野澤
--------------	----

調整・修理記録



NO	点検事項	主眼点	9月																														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
2	計器 (油圧・水温・油位)	正常(緑)の範囲を示しているか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
3	旋回モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
4	走行モータ・減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
5	駐車ブレーキ・脱ロック	効きはよいか。確実にロックできるか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
6	履帯・リンク	ボルトのゆるみ・脱落はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
7	ブーム・アーム・リンク機構	スムーズに作動するか。ジョイントのガタはないか	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
8	油圧シリンダ・ホース・配管	作動は良いか。油漏れはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
9	バケット	爪・エッジの著しい摩耗はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
10	警報装置・灯火装置	作動はよいか。警報はなるか。点滅するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
(11)	後方確認センサカメラ	作動はよいか。写影は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓			
12																																	
点検実施状況	協会会社責任者が点検を確認してサインする		野澤																														
	元請責任者確認欄																																

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 ○ 調整及び要修理 × 調整または補修したとき ○ 該当なし



NO5-16 クレーン付油圧ショベル作業開始前点検表

点検者名	野澤 利	型式能力	0.2BH
機械所有者名	大鷲 栄彦	待込機械受領番号	

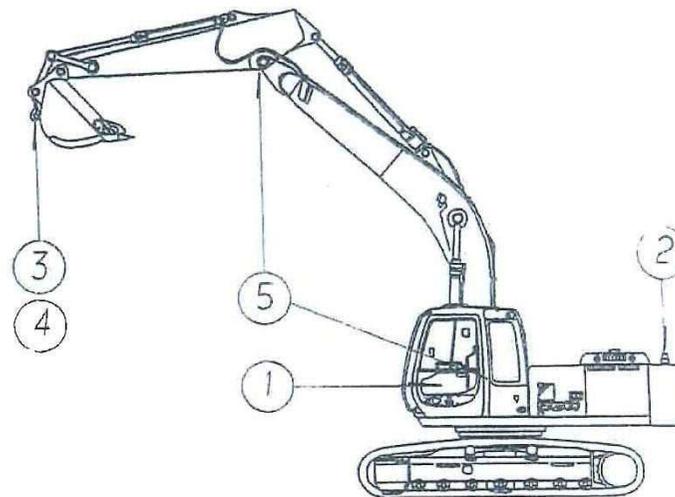
取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
2. 定核荷重をまもる
3. 作業は作業計画通り行う
4. 合図を確認して、それに従う
5. 作業員を吊荷の下に立入らせない
6. 荷を吊ったまま運転席を離れない
7. 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかけキ一を抜き取る

機電管理
責任者印

野澤

調整・修理記録



NO	点検事項	主眼点	9月																																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
1	過負荷警報装置	表示は良いか。警報は良いか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
2	外部表示灯	クレーンモードで点灯するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
3	フック	損傷・変形はないか。終了時格納はよいか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
4	ワイヤ外れ止め	損傷・変形はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
5	角度センサセンサ	損傷・ケーブルの断線はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
6																																				
7																																				
8																																				
9	※本体はNO2-1油圧ショベル(履帯式)作業開始前点検表を使用すること																																			
10																																				
11																																				
12																																				
点検実施状況	協力会社責任者が点検を確認してサインする		野澤																																	
	元請責任者確認欄																																			

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する

良好 L

調整及び必要修理 x

調整または補修したとき O

該当なし



—

機体重量3ton未満
ミニバックホウ作業開始前点検表

点検者名	野澤 伸
機械所有者名	大塚 栄 様

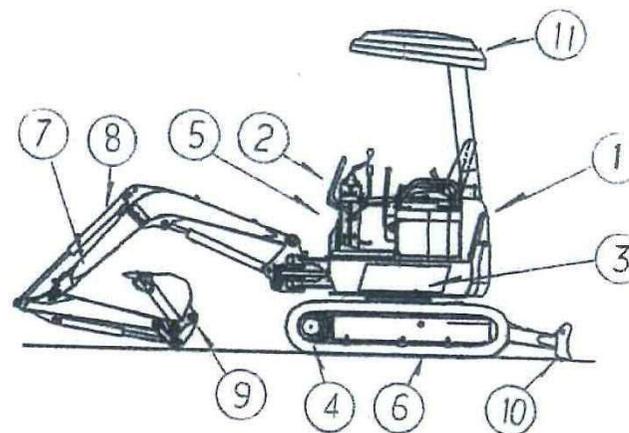
型式能力	0.15BH
持込機械受理番号	GD-17-36

取扱注意事項

- 1 運転操作は有資格者が行い、その者の氏名を表示する
- 2 修理・アタッチメントの脱着は作業指揮者を定めその者の指揮で行う
- 3 作業は作業計画通り行う
- 4 路肩・法面での作業は、地盤のき裂が起きないか確認する
- 5 作業中は機械の行動範囲に従業員を立入らせない
- 6 誘導・合図を確認して、それに従う
- 7 運転席を離れる場合は、バケットを地上に降ろし、ブレーキをかける
一を抜き取る
- 8 主たる用途以外の作業に機械を使用しない

機電管理 責任者印	野澤
--------------	----

調整・修理記録



NO	点検事項	主眼点	9月																															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2	計器 燃料燈警告灯	正常(緑)の範囲を示しているか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
3	旋回モータ減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
4	走行モータ減速機	切れはよいか。異音はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
5	駐車ブレーキロック	効きはよいか。確実にロックできるか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
6	履帯・リンク	ボルトのゆるみ・脱落はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
7	ブームアームリンク機構	スムーズに作動するか。ジョイントのガタはないか	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
8	旋回シリンダホース継手	作動はよいか。油漏れはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
9	バケット	爪・エッジの著しい摩耗はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
10	排土板	スムーズに作動するか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
11	ヘッドガード	変形・損傷はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
12																																		
点検実施状況		協働会社責任者が点検を確認してサインする	野澤																															
		元請責任者確認欄																																

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 調整及び要修理 調整または補修したとき 該当なし



NO12-5 タイヤローラ(油圧式)作業開始前点検表

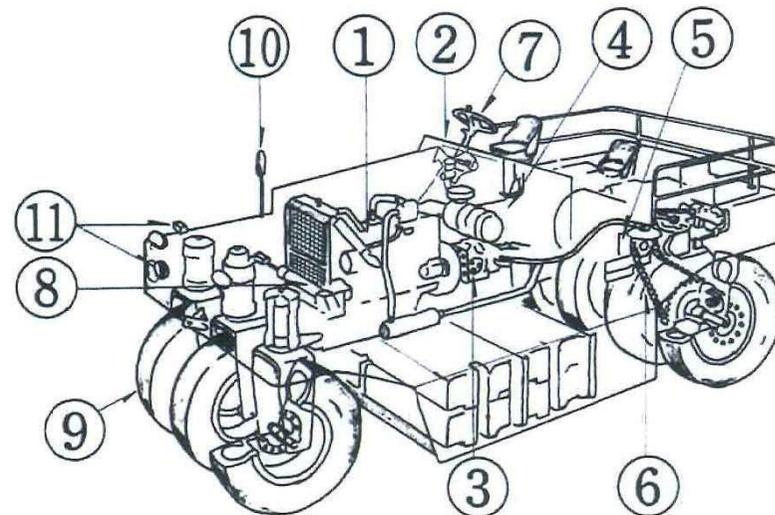
点検者名	野澤 秀人	型式能力	
機械所有者名	新津建設(株)	持込機械受番番号	OD-N-

取扱注意事項

1. 運転操作は有資格者が行う
2. 運転者以外の者を同乗させない
3. 運転中は、前後の安全を確認する
4. 誘導、合図を確認して、それに従う
5. 路肩での作業は、地盤の崩壊による転倒に注意する
6. 運転席を離れる場合は、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止してキーを抜き取り、歯止めをする

機電管理
責任者印

調整・修理記録



			9月																														
NO	点検事項	主眼点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	エンジン駆動	始動・排気色はよいか。異音はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
2	計器(油圧・油温・水温)	正常(緑)の範囲を示しているか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
3	走行用油圧ポンプ	異音はないか。作動はよいか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
4	常用・駐車ブレーキロック	効きはよいか。確実にロックできるか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
5	駆動油圧モータ	作動はよいか。油漏・異音はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
6	駆動フェースシフト	張りはよいか。著しい摩耗はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
7	操向ハンドル	作動はよいか。ガタはないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
8	スイングカメラ	作動はよいか。油漏はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
9	タイヤ	き裂・摩耗はないか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
10	警報装置・灯火装置	警報はなるか。点滅するか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
11	警報装置・灯火装置	警報はなるか。点滅するか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
(12)	後方確認センサカメラ	作動はよいか。写影は良いか。																										✓	✓	✓	✓	✓	
点検実施状況		協力会社責任者が点検を確認してサインする																															
		元請責任者確認欄																															

作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 レ 調整及び要修理 × 調整または補修したとき ○ 該当なし -

野澤 秀人 (Red seal)
野澤 秀人 (Red seal)

野澤 秀人 (Red seal)

NO20-3 玉掛用ワイヤーロープ 作業開始前点検表

点検者名	野澤秀人	型式能力	12mm
機械所有者名	新津建設(株)	持込機械受理番号	N-001

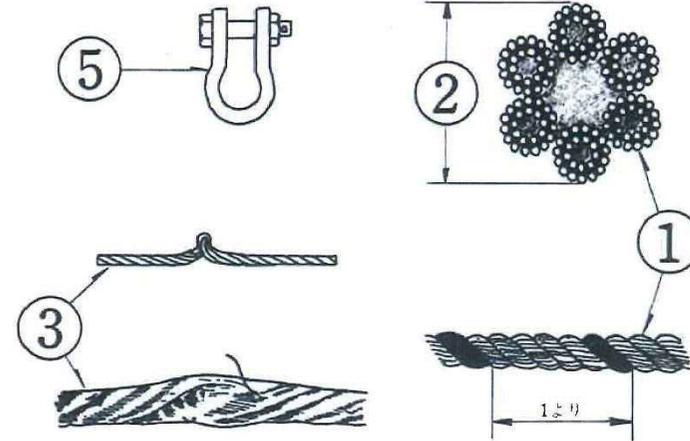
取扱注意事項

1. 玉掛作業は、有資格者が行う。
2. 玉掛用ワイヤーロープの一本吊りは絶対に行ってはならない。
3. 吊荷の角にはヤワラ等のあて物をする。
4. 吊角度は 60° 以下になるように玉掛する。
5. 不良の玉掛用ワイヤーロープは、切断してする。

機電管理
責任者印

(Handwritten Signature)

調整・修理記録



54

			9月																														
NO	点検事項	主眼点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	素線	1mmの間で10%以上素線が切断していないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓			
2	直径	公称径より7%をこえる減少はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓			
3	形状・より	形くずれ、キंक、麻心のはみだしはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓			
4	腐食(さび)	著しいさびはないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓			
5	シャックル	き裂、変形はないか。	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓			
6																																	
7																																	
8																																	
9																																	
10																																	
11																																	
12																																	
点検実施状況			協力会社責任者が点検を確認してサインする																														
			元請責任者確認欄																														

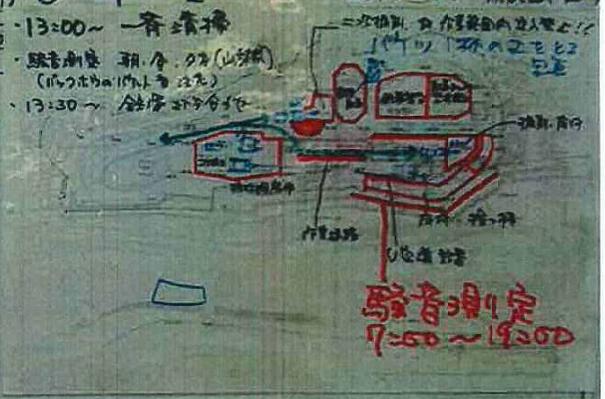
作業開始前点検の結果は次の記号で記入する 良好 ◯ 調整及び要修理 × 調整または補修したとき ○ 該当なし -



【毎日の作業工程表】

回覧印					
実施	<table border="1"> <tr> <td>謝大林組</td> <td>大林道路網</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	謝大林組	大林道路網		
謝大林組	大林道路網				
予定	<table border="1"> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>				

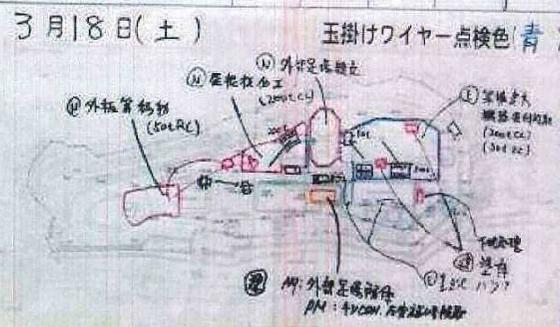
工事名: 大月バイオマス発電所建設工事		平成28年/0月21日(金) 予定分		今日の災害防止	安全当番 下林組 市			
作業間連絡調整 及び 作業安全衛生指示書		平成28年/0月20日(木) 実施		本日	協力会社 鳥海工業 松本			
No.	協力会社	予定人員	実働人員	作業内容	資格	危険作業	安全指示事項	電話番号 (部長携帯番号)
1	大林道路(株)	6	5	施工管理			つまずき転倒に注意	080-5692-2322
2	エステック	5	5	施工機操作 撤去			施工機への注意	080-1477-0588
3	鳥海工業①	5	5	ボイラ 西側ボイラ取除 (PM~)			耐圧に注意 転倒注意	090-6509-0059
4	鳥海工業②	4	4	ボイラ 北側(20系) 取除			足場下の人が注意 徹底	090-2317-0892
5	ゼロ	1	1	ボイラ 型枠取除			足場下の人が注意	090-5828-3302
6	アルメック	7	7	ボイラ 橋脚台(取除)			つまずき転倒に注意 溶接火の注意	090-6175-5269
7	電田重機	8	8	ボイラ 取除 撤去 取除			足場下の人が注意	090-1544-7656
8	前田圧送							
9	釜長							
10	加々美建設	2	2	名所 取除			安全帯の使用の徹底	090-7800-5397
11	アシザワ工業			次回 10/25~				090-1059-3132
12								
13	山梨重機	1	1	ボイラ 取除			作業範囲内 出入り厳禁	090-3506-9957
14	シラス自工						玉割合図の取除	
15	日向			次回 取除				
16	ケイビワイ	2	2	現場 出入口 取除			周囲 合図の取除	090-3244-4690
17	新達建設	3	3	現場 取除 取除			現場 取除 取除	090-2445-5028
18	アセス	1	1	現場 取除 取除			つまずき転倒に注意	090-3591-0211
19								
20				作業終了				
合計		55	59					
建築		52	56					
造成		3	3					



出入予定表		平成28年/10月21日(金)	
No.	作業内容	入	出
1	大林道路	9:00	18:00
2	鳥海工業	8:30	17:30
3	鳥海工業	8:30	17:30
4	ゼロ	8:30	17:30
5	アルメック	8:30	17:30
6	電田重機	8:30	17:30
7	前田圧送	8:30	17:30
8	釜長	8:30	17:30
9	加々美建設	8:30	17:30
10	アシザワ工業	8:30	17:30
11	山梨重機	8:30	17:30
12	シラス自工	8:30	17:30
13	日向	8:30	17:30
14	ケイビワイ	8:30	17:30
15	新達建設	8:30	17:30
16	アセス	8:30	17:30

回 覧 印			
実施	<table border="1"> <tr> <td>隣大林組</td> <td>大林道路御</td> </tr> </table>	隣大林組	大林道路御
隣大林組	大林道路御		
予定			

工事名: 大月ハイオクス発電所建設工事		平成29年 3月18日(土) 予定分		安全当番 大林組 今井			
作業間連絡調整 及び 作業安全衛生指示書		平成29年 3月 日() 実施		協力会社 大林道路 豆田			
No	協力会社	予定人員	実施人員	作業内容	危険性	安全指示事項	作業配属
1	大林道路(株)	1		施工管理	①	→まっすぐ車中に注意	作業配属
2	ゼロ①	1		各所雑工	②	②目確認	
3	龜田重機	2		新機工 4VCON打		① 運搬時注意	
4	加々美建設	3		タセン外部足場解体 (AM)		作業手順の確認	
5							
6	金屋	3		軽便電線110V取付工事		③ 踏み落とし注意	
7	ABC高A	2		土留壁床 排水工 下地処理	④	④ 土留止範囲確認	
8							
9							
10							
11							
12	保徳建設フランチ	11+3		木枠構築 搬入	⑤	⑤ 区画、土砂の滑落、玉掛け確認	4時 080 8696 1609
13				機器搬入 段取 基礎(ハツ)		保護具の確実な使用、転倒注意	
14							
15	ニッケンビルド 9114	石		板加工 材料移動 搬入	⑥	⑥ 羽合面 区画内施 転倒注意	16時 060 2092 9978
16				足場組立(材料搬入)	⑦	玉掛けの安全使用	
17							
18							
19	運外						
20							
21							
22							
23							
24	クイック71	1		国道出入 交通誘導		⑧ 車両 の接触に注意	



搬入予定表 平成29年 3月18日(土)

No	搬入品名	数量	搬入時間	搬出時間
1				
2				
3	板搬入 7:00 足場設置	1500	15:00	16:00
4				
5				
6	コンクリート 2m x 1m	1000	15:00	16:00
7				
8	休機			
9	4VCON 1500 新機	10	16:00	17:00
10	ABC 入 4VCON 解体	10	16:00	17:00
11				
12				

クレーン使用者確認表 平成29年 3月18日(土)

No	氏名	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1	200t クレーン										
2	200t クレーン										
3	50t クレーン										

建築 : 13
 外構 : 40
 フラウト : 40
 合計 : 53
 残業 : 18:00 迄 終了

回覧印	
隣大林組	大林道路側
実施	
予定	

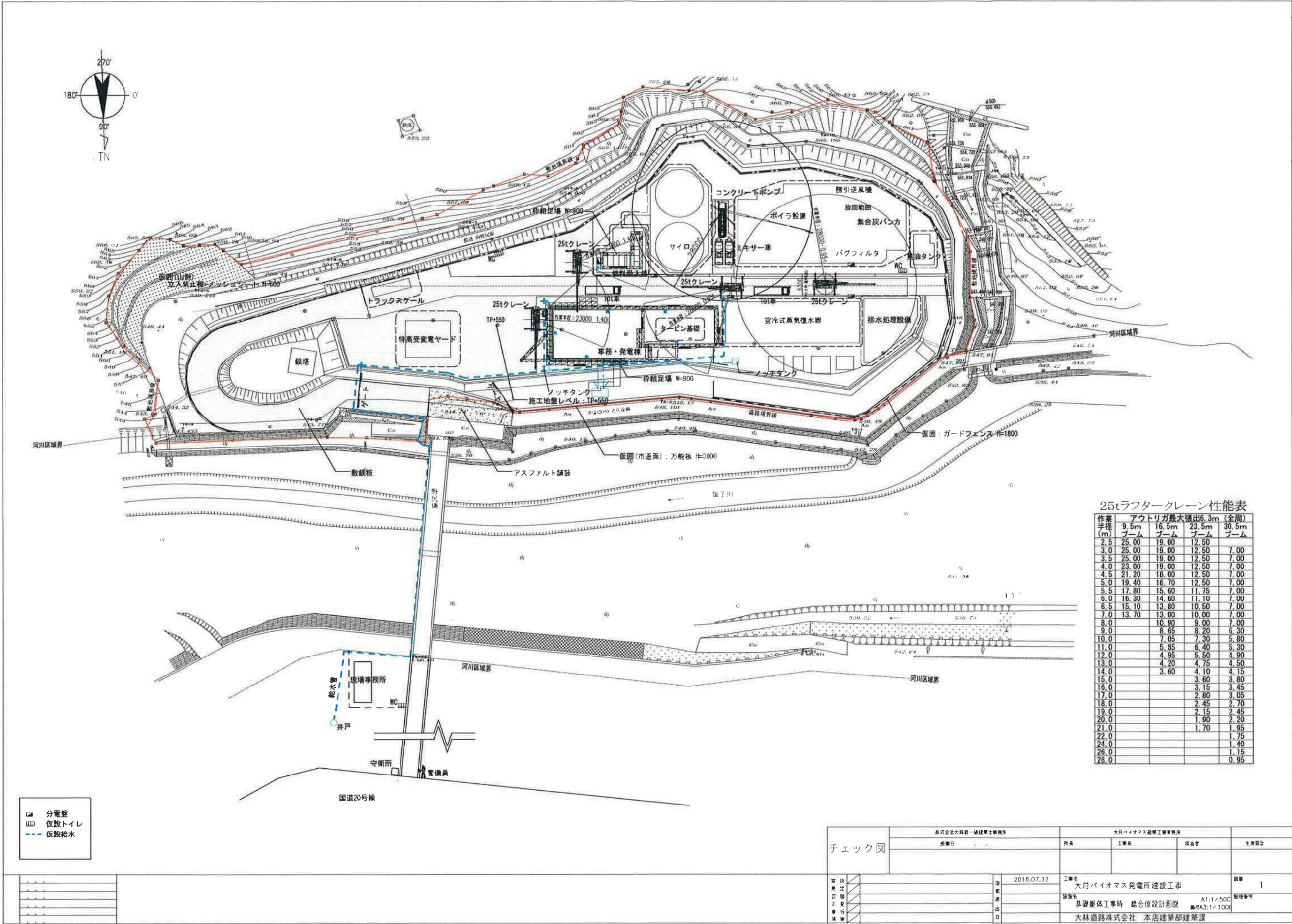
工事名: 大月バイオマス発電所建設工事		平成29年5月30日(火) 予定分		安全当番 大林組 今井		副所長		工事長		係員		原員	
作業間連絡調整 及び 作業安全衛生指示書		平成29年 月 日 () 実施		協力会社 ニッケンビルド 山下									
No.	協力会社	予定人数	実施人数	火災作業	作業内容	資格	危険作業	安全指示事項	職長	職員	職長携帯番号	作業配置図	
1	大林道路(株)	6	1		地下管理			作業山内安全管理 不審行動禁止				<p>5月30日(火) 玉掛けワイヤー点検色(白)</p> <p>16:00 所内打合</p>	
2	鈴木組	-	-		T+包 鉄骨 取付			安全帯ニ付 吊り下り作業					
3	トランスワン	1	1	有	足場下地盤 垂吊り鉄骨 取付			周囲を警戒 鉄火破品					
4	三晃金属	3	3		屋根木切取付 スタッド			安全帯の使用 玉掛け機との衝突					
5	ワグネル	2	2		IFAW-ACM 取付			湯沸火気発生 立ち入り禁止					
6	シス目工	1	1		資材積み (足場)			-					
7	富士和建設	4	4		ALC 下地			検査の使用					
8	加徳建設	4	4		22G 取付 足場取付			前所へ安全帯の使用					
9	ハルビワ	1	1		国道出入口 交通 誘導			車両接触注意					
10	アルク	2	2		発電機 IRE X P 取付 足場下地			高所からの安全帯の使用 周囲の足場					
11	アセス	1	1		養生 内装			養生取付に注意					
12	南電工	2+2	2+2		業務機衛生配管取付			72V 点検注意					
13	荏原アース	3+2 (1)	3+2	有	機器取付 架橋工事			作業注意 予備点検					
					床・手摺取付 水圧等			周囲警戒 養生設置					
14	ニッケンビルド	2+1	2+1	有	A 屋根地盤 取付 B 外吊り取付 A 取付			安全帯使用 予備点検注意					

No.	搬入品名	搬入時間	搬出時間	備考
1	木材等	08:00	12:00	
2	22G	08:30	12:00	2029 1 1
3				
4				
5				
6	22G	12:00	16:00	2029 1 1
7				
8				
9				
10	22G			
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				

No.	クレーン	使用者	確認時間
1	200 1 クレーン	花田 E.P.	08:00 - 12:00
2	200 1 クレーン	ボイテ	12:00 - 16:00
3	25 1 クレーン	加徳建設	08:00 - 12:00

シサワ工業 建築 : 39 合計 : 90 残業 : 18:00 ニッケンビルド
 塗装 : 1
 プラント : 55

4. 水質汚濁



25tラフタークレーン性能表

作業半径 (m)	アウトリガ最大張出6.3m (全周)			
	9.5m プーム	16.5m プーム	23.5m プーム	30.5m プーム
2.5	25.00	19.00	12.50	
3.0	25.00	19.00	12.50	7.00
3.5	25.00	19.00	12.50	7.00
4.0	23.00	19.00	12.50	7.00
4.5	21.20	18.00	12.50	7.00
5.0	19.40	16.70	12.50	7.00
5.5	17.80	15.60	11.75	7.00
6.0	16.30	14.60	11.10	7.00
6.5	15.10	13.80	10.50	7.00
7.0	13.70	13.00	10.00	7.00
8.0		10.90	9.00	7.00
9.0		8.65	8.20	6.30
10.0		7.05	7.30	5.80
11.0		5.85	6.40	5.30
12.0		4.95	5.50	4.90
13.0		4.20	4.75	4.50
14.0		3.60	4.10	4.15
15.0			3.60	3.80
16.0			3.15	3.45
17.0			2.80	3.05
18.0			2.45	2.70
19.0			2.15	2.45
20.0			1.90	2.20
21.0			1.70	1.95
22.0				1.75
24.0				1.40
26.0				1.15
28.0				0.95

チェック	株式会社大林組一級建築士事務所	大月バイオマス建設工事事務所			生産設計
	受発日	所長	工事長	担当	
決定	2018.07.12	工事名	大月バイオマス発電所建設工事		図番 1
訂正		図名	基礎躯体工事時 総合仮設計画図		図号
発行		縮尺	A1:1/500 A3:1/1000		図号
修正		作成	大林道路株式会社 本店建築部建築課		



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
西面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
西面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
北面ゲート
フラットパル H3000
ゲート H3000



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
北面
ガードフェンス H1800



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
南面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
東面
立入禁止柵 H1000



仮設工事
仮囲い
東面
立入禁止柵 H1000

工事区域の区分け 状況



現場出入口ゲート



現場出入口ゲート



現場区域 B型バリケード



現場区域 B型バリケード

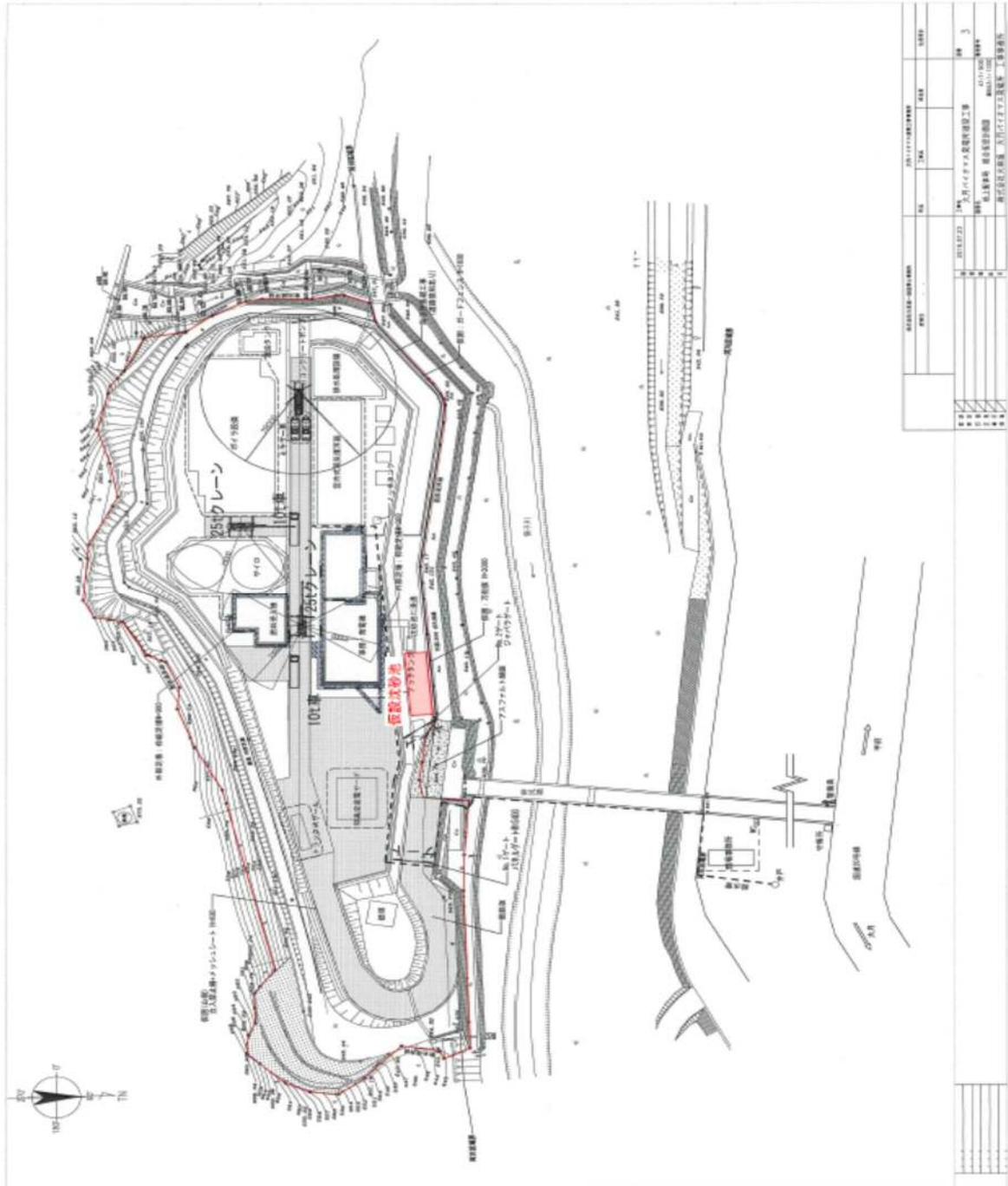


現場区域 B型バリケード



現場区域 B型バリケード

【仮設沈砂池の適切な規模設定】
 仮設沈砂池の設置図面



【仮設沈砂池と仮設水路の写真】



手前の窪地が仮設沈砂池と奥の溝が仮設水路の写真



仮設沈砂池と仮設水路の写真（工事区域入口から西方向）



仮設水路の掘削写真（工事区域南側斜面）



仮設水路を掘削する写真（工事区域南側斜面）

資料 4-4

【放流水質のモニタリング】

濁水の流出を常時監視するために補正評価書では常時モニタリングカメラを設置し、濁水の調査を行うことになっている。常時モニターは管理等に設置した監視カメラで行った。

常時モニターにおいては、濁水を検知した場合に現場担当者が向って確認し、工事現場から濁水等が流れた異常を検知した場合には工事を止めて原因究明することになっている。今現在まで異常を検知したことはない。

濁水の監視は、建設現地で簡易濁度計（堀場製作所製マルチ水質チェッカーU-52）を使って濁水の流出をモニターすることにした。常時測定している濁度計を使った濁度調査結果（工事を開始した平成28年7月から平成29年8月までの毎日）を後にまとめた。なお、濁度計の入れ替え時、濁度計の故障時、担当者不在時、夏期休業時、冬期休業時、日曜については測定を行えなかったために欠測となった。また、台風等による河川の増水時、降雪時にも検体が採取できず欠測となった。

工事を開始した平成28年7月から平成29年8月までの毎日（機器の故障での欠損、降雨による欠損、休日を除く）現地において濁度計（堀場製作所製マルチ水質チェッカーU-52）を使い現地周辺3地点（西1（A沢下流部排水放流口予定地）、西2（A沢と笹子川合流地）、東（東側雨水放流口下流の笹子川））の濁度を測定して、濁水の状況を確認した。

以下に現地調査結果のまとめを示す。

平成28年7月～平成29年8月までの現地濁度測定まとめ（濁度、測定単位：NTU）

現地調査地点	最大値	最小値	平均値
現地西1（A沢下流部排水放流口予定地）	28.1	0.00	1.14
現地西2（A沢と笹子川合流地）	41.8	0.00	1.23
現地東（東側雨水放流口下流の笹子川）	36.2	0.00	1.28

笹子川への濁水の流入状況について濁度計を使ってモニターした結果の評価は、濁度と浮遊物質量の相関の結果、SSと濁度の相関係数は、 $R=0.835$ の相関関係があった。濁度17.0度を超えれば河川環境基準A類型浮遊物質の基準25mg/lを超過する結果であった。平成28年6月21日東（東側雨水放流口下流の笹子川36.2NTU）、西1（A沢下流部排水放流口予定地28.1NTU）、西2（A沢と笹子川合流41.8NTU）を除いて環境基準を超過する水は流れていなかった。環境基準を超過している平成29年6月21日東、西1西2に関しては、工事現場で濁水の確認をしたところ流出は確認できず、工事作業所からの直接の雨水の影響ではなく、周辺流域からの降雨による濁水が河川に流れていたことにより高い数値になった。工事作業所内に降った雨は仮設沈砂池を設けているために貯留されて処理されて、濁水は流れないようにしている。したがって、今回の濁水に対する対策は、特に行わなかった。

【監視カメラの写真】



工事区域に渡る橋の設置した監視カメラの写真



現場事務所に設置した監視カメラの写真



橋に取り付けた監視カメラの画像写真（笹子川下流東方向）



現場事務所に設置した監視カメラの画像写真（工事区域と笹子川の映像）

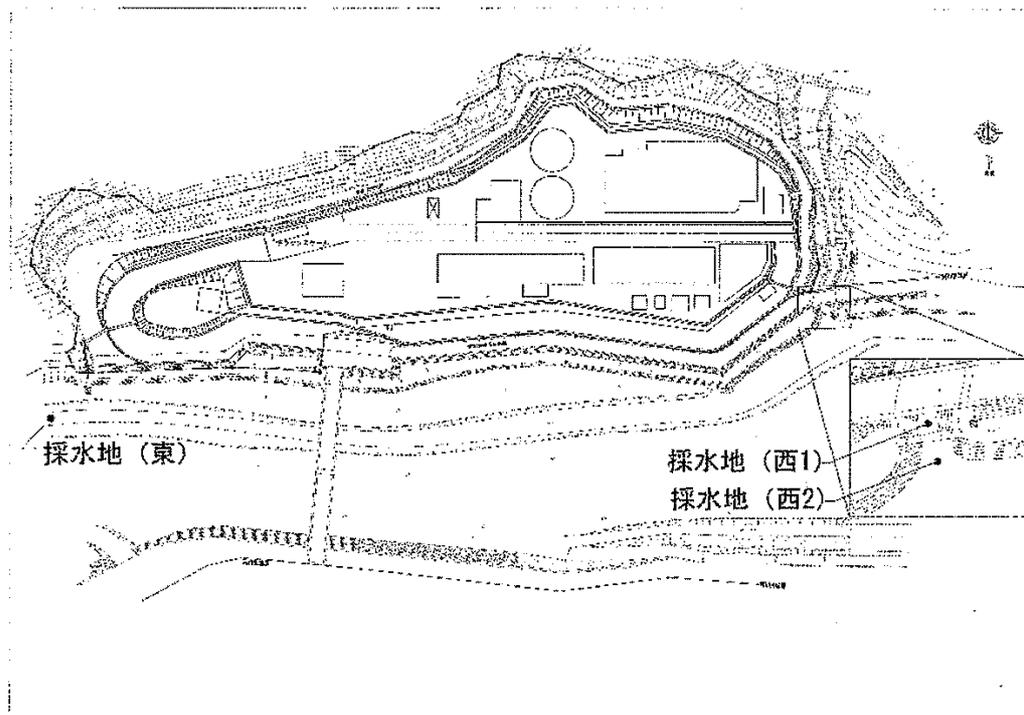
笹子川水質調査記録表H28,7月

大林道路株式会社

大林道路職員 確認印

7月	実施者	東			西1			西2		
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
1	金	朝								
		夕								
2	土	朝								
		夕								
3	日	朝								
		夕								
4	月	朝								
		夕								
5	火	朝								
		夕								
6	水	朝								
		夕								
7	木	朝								
		夕								
8	金	朝								
		夕								
9	土	朝								
		夕								
10	日	朝								
		夕								
11	月	朝								
		夕								
12	火	朝								
		夕								
13	水	朝								
		夕								
14	木	朝								
		夕								
15	金	朝								
		夕								
16	土	朝								
		夕								
17	日	朝								
		夕								
18	月	朝								
		夕								
19	火	朝								
		夕								
20	水	朝								
		夕								

7月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
21	木	朝									
		夕									
22	金	朝	原田	7.22	0.00	19.40	7.21	0.82	18.50		
		夕	原田	7.28	0.00	19.40	7.23	0.00	18.40		
23	土	朝	原田	7.35	0.00	18.70	7.24	0.00	18.00		
		夕	原田	7.25	0.00	19.00	7.25	0.00	18.20		
24	日	朝									
		夕									
25	月	朝	原田	7.41	0.00	20.02	7.29	0.00	25.62		
		夕	原田	7.41	0.00	20.04	7.29	0.00	25.78		
26	火	朝	原田	7.41	0.00	20.07	7.29	0.00	25.94		
		夕	原田	7.42	0.00	20.09	7.29	0.00	26.10		
27	水	朝	原田	7.42	0.00	20.11	7.30	0.00	26.25		
		夕	原田	7.42	0.00	20.13	7.30	0.00	26.41		
28	木	朝	原田	7.42	0.00	20.15	7.30	0.00	26.57		
		夕	原田	7.42	0.00	20.17	7.30	0.00	26.73		
29	金	朝	原田	7.43	0.00	20.19	7.30	0.00	26.89		
		夕	原田	7.43	0.00	20.22	7.30	0.00	27.04		
30	土	朝	原田	7.38	0.00	20.20	7.29	0.00	21.50		
		夕	原田	7.36	0.00	20.90	7.28	0.00	23.20	7.32	0.00
31	日	朝									
		夕									



笹子川水質調査記録表H28,8月

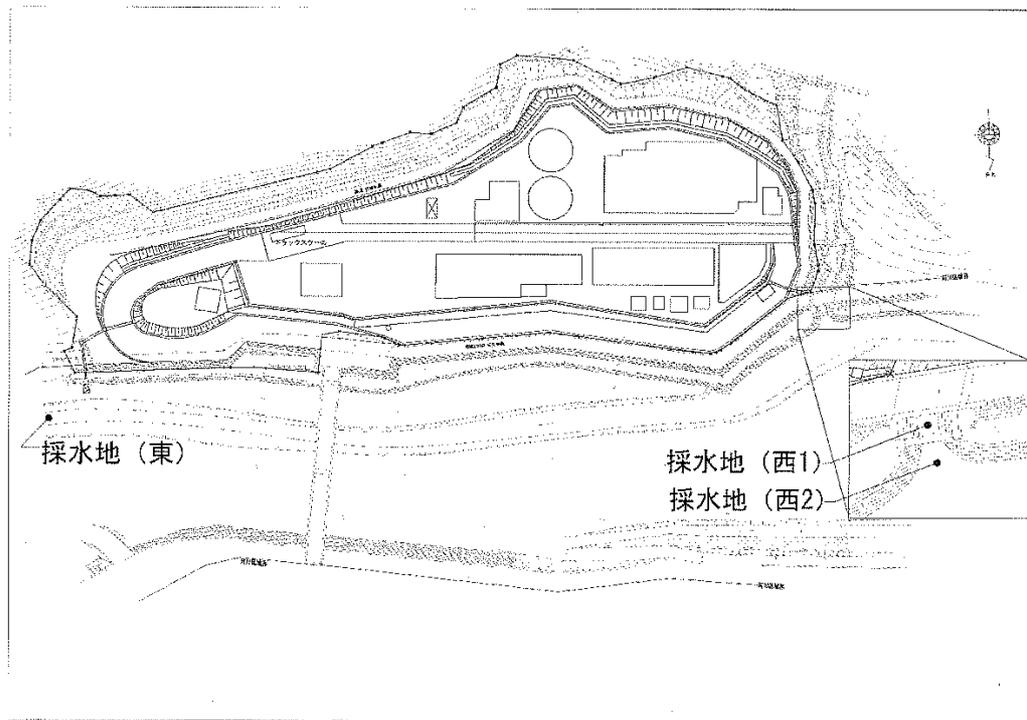
大林道路株式会社

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

8月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
1	朝	原田	7.32	0.00	21.60	7.33	0.00	21.30	7.34	0.00	21.50
	夕	原田	7.37	0.00	20.60	7.32	0.00	20.30	7.32	0.00	20.60
2	朝	原田	7.37	0.00	19.80	7.32	0.00	19.40	7.33	0.00	19.10
	夕	原田	7.34	0.00	20.50	7.31	0.00	20.50	雨のため中止		
3	朝	原田	7.31	0.00	19.80	7.32	0.00	20.50	7.33	0.00	20.20
	夕	原田	7.39	0.00	20.50	7.32	0.00	20.20	7.34	0.00	21.20
4	朝	原田	7.36	0.00	20.10	7.37	0.00	20.70	7.34	0.00	20.10
	夕	原田	7.37	0.00	20.90	7.33	0.00	21.40	7.32	0.00	22.60
5	朝	原田	7.40	0.00	20.10	7.34	0.00	20.40	7.36	0.00	20.20
	夕	原田	7.47	0.00	21.30	7.35	0.00	22.00	7.39	0.00	23.90
6	朝				全休						
	夕										
7	朝										
	夕										
8	朝	原田	7.44	0.00	20.70	7.45	0.00	20.40	7.47	0.00	20.30
	夕	原田	7.47	0.00	21.10	7.41	0.00	21.40	7.44	0.00	22.60
9	朝	原田	7.42	0.00	21.90	7.41	0.00	22.10	7.42	0.00	22.90
	夕	原田	7.44	0.00	22.00	7.40	0.00	23.10	7.41	0.00	24.40
10	朝	原田	7.42	0.00	20.60	7.42	0.00	20.50	7.39	0.00	20.30
	夕	原田	7.44	0.00	21.00	7.39	0.00	22.00	7.40	0.00	23.20
11	朝	原田	7.44	0.00	20.70	7.41	0.00	22.10	7.39	0.00	20.30
	夕	原田	7.47	0.00	21.10	7.40	0.00	23.10	7.40	0.00	23.20
12	朝	原田	7.43	0.00	20.50	7.43	0.00	20.20	7.45	0.00	19.60
	夕	原田	7.42	0.00	20.70	7.41	0.00	21.00	7.44	0.00	21.30
13	朝				全休						
	夕										
14	朝										
	夕										
15	朝										
	夕										
16	朝										
	夕										
17	朝				現場夏季休業のため中止						
	夕										
18	朝										
	夕										
19	朝										
	夕										
20	朝										
	夕										

8月			実施者	東			西1			西2		
				pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
21	日	朝夕										
22	月	朝夕										
23	火	朝夕										
24	水	朝夕	調査用機械入替のため中止									
25	木	朝夕										
26	金	朝夕										
27	土	朝夕										
28	日	朝夕										
29	月	朝夕										
30	火	朝夕	調査用機械入替のため中止									
31	水	朝夕										



採水位置

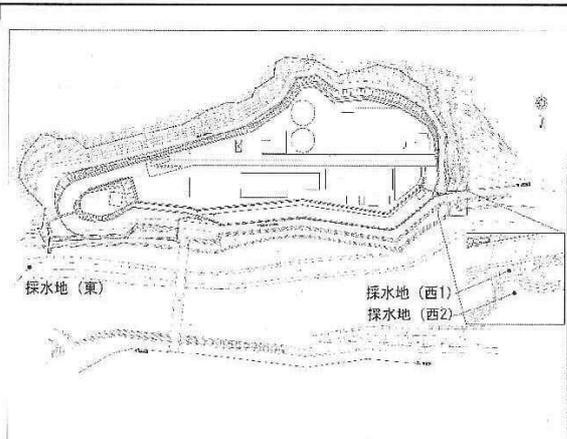
笹子川水質調査記録表(8/8~14)

大林道路株式会社

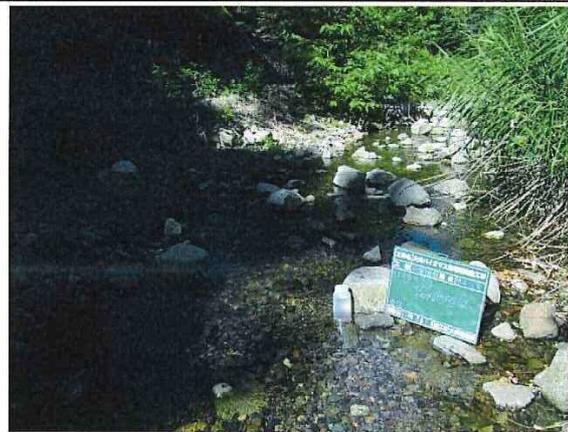
大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

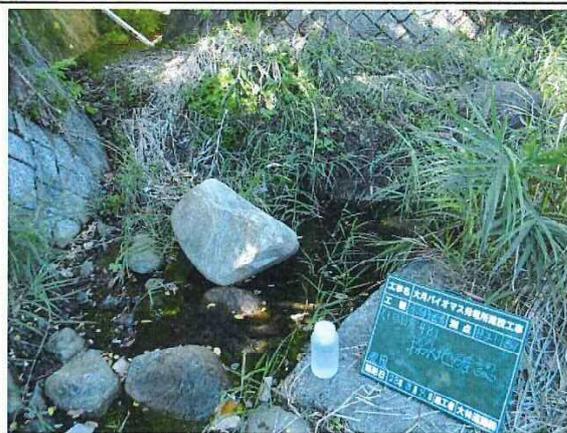
8月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
8月	朝	原田	7.44	0.00	20.70	7.45	0.00	20.40	7.47	0.00	20.30
	夕	原田	7.47	0.00	21.10	7.41	0.00	21.40	7.44	0.00	22.60
9日	朝	原田	7.42	0.00	21.90	7.41	0.00	22.10	7.42	0.00	22.90
	夕	原田	7.44	0.00	22.00	7.40	0.00	23.10	7.41	0.00	24.40
10日	朝	原田	7.42	0.00	20.60	7.42	0.00	20.50	7.39	0.00	20.30
	夕	原田	7.44	0.00	21.00	7.39	0.00	22.00	7.40	0.00	23.20
11日	朝	原田	7.44	0.00	20.70	7.41	0.00	22.10	7.39	0.00	20.30
	夕	原田	7.47	0.00	21.10	7.40	0.00	23.10	7.40	0.00	23.20
12日	朝	原田	7.43	0.00	20.50	7.43	0.00	20.20	7.45	0.00	19.60
	夕	原田	7.42	0.00	20.70	7.41	0.00	21.00	7.44	0.00	21.30
13日	朝	全休									
	夕										
14日	朝										
	夕										



採水位置図



8/8(朝)採水地確認状況(東)



8/8(朝)採水地確認状況(西1)



8/8(朝)水質調査結果(西1)

笹子川水質調査記録表H28,9月

大林道路株式会社

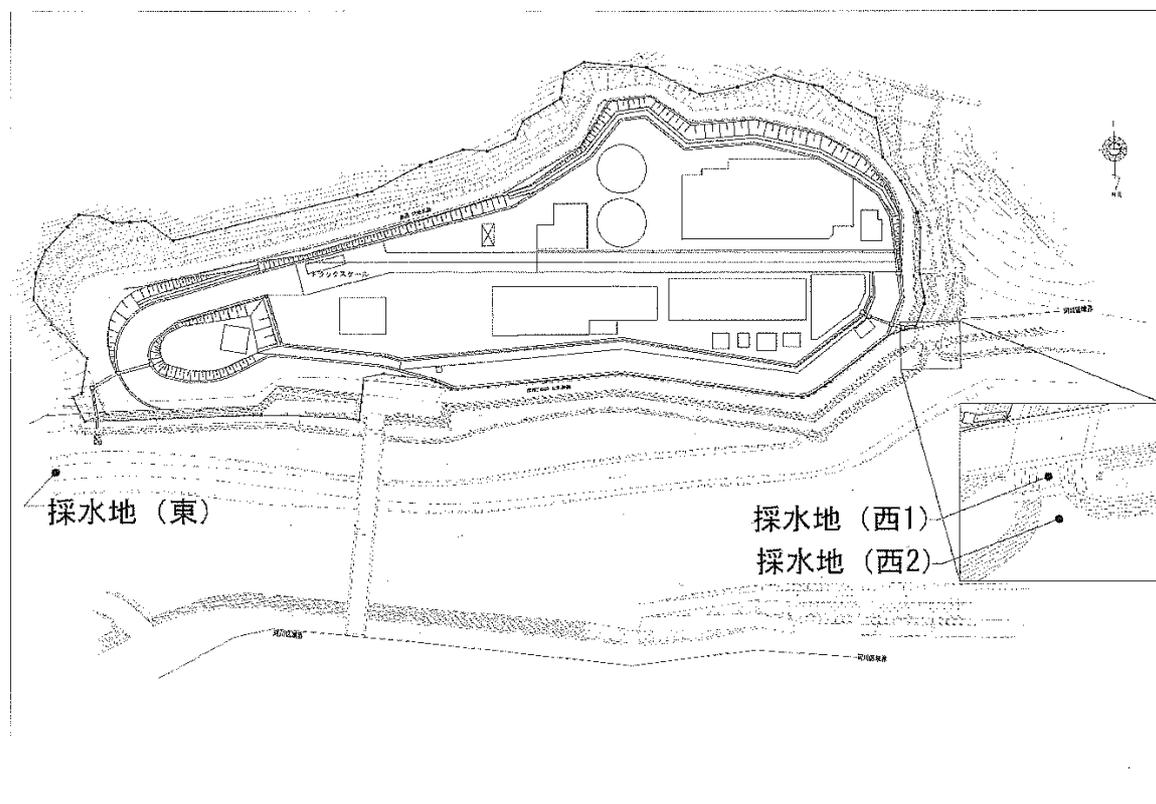
大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

9月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
1	木										
2	金	調査用機械入替のため中止									
3	土										
4	日	全休									
5	月										
6	火										
7	水	調査用機械入替のため中止									
8	木										
9	金										
10	土										
11	日	全休									
12	月										
13	火	調査用機械入替のため中止									
14	水										
15	木	原田	7.58	0.00	18.00	7.70	0.00	18.80	7.81	1.00	18.60
16	金	原田	7.65	3.00	17.80	7.61	0.00	18.10	7.68	0.00	17.40
17	土	原田	7.52	0.00	19.00	7.65	0.00	18.60	7.73	0.00	18.20
18	日	全休									
19	月										
20	火	台風による降雨 増水・混濁のため中止									

9月	実施者	東			西1			西2		
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
21	水 原田	7.77	7.90	16.30	7.79	1.40	17.00	7.54	5.20	16.20
22	木 黒澤	降雨 増水・混濁のため中止						7.57	11.60	16.50
23	金	降雨 増水・混濁のため中止								
24	土									
25	日	全休								
26	月	降雨 増水・混濁のため中止								
27	火 原田	7.60	2.00	17.90	7.58	0.00	17.90	7.66	0.60	17.60
28	水 原田	7.54	0.80	18.10	7.70	0.10	18.40	7.63	0.50	17.80
29	木									
30	金	計測器故障のため中止								
10/1	土									

採水位置



笹子川水質調査記録表H28,10月 大林道路株式会社

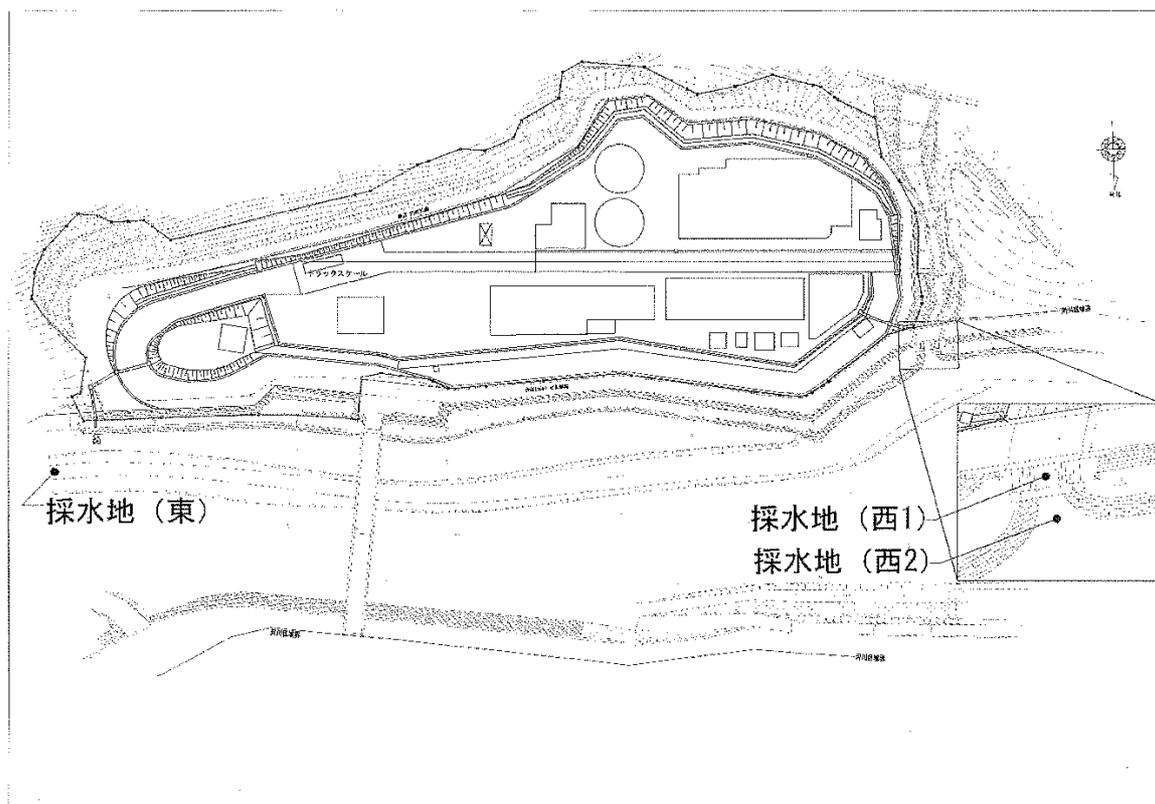
大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

10月	実施者	東			西1			西2		
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
1	土				計測器故障のため中止					
2	日				全休					
3	月									
4	火									
5	水				計測器故障のため中止					
6	木									
7	金									
8	土									
9	日				全休					
10	月									
11	火									
12	水									
13	木				計測器故障のため中止					
14	金									
15	土									
16	日				全休					
17	月									
18	火				計測器故障のため中止					
19	水									
20	木									

10月		実施者	東			西1			西2		
			pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
21	金	原田	7.65	0.00	17.70	7.98	0.00	16.30	8.00	0.00	16.70
22	土	原田	7.84	0.00	14.60	7.63	0.00	13.90	7.78	0.00	13.80
23	日		全休								
24	月	原田	7.63	0.00	15.10	7.75	0.00	14.70	7.79	1.00	14.90
25	火	原田	7.72	0.00	14.10	7.58	0.00	13.70	7.80	0.00	13.40
26	水	原田	7.65	0.00	14.40	7.59	1.00	13.80	7.88	0.00	13.80
27	木	原田	7.69	0.00	16.60	7.70	0.00	15.60	7.91	0.00	16.50
28	金	原田	7.58	0.00	13.80	7.46	0.00	14.00	7.59	0.00	14.20
29	土	原田	7.50	0.00	15.90	7.35	0.20	14.70	7.68	0.90	15.20
30	日		全休								
31	月	原田	7.69	0.00	13.20	7.75	0.00	13.80	7.71	0.00	13.90

採水位置

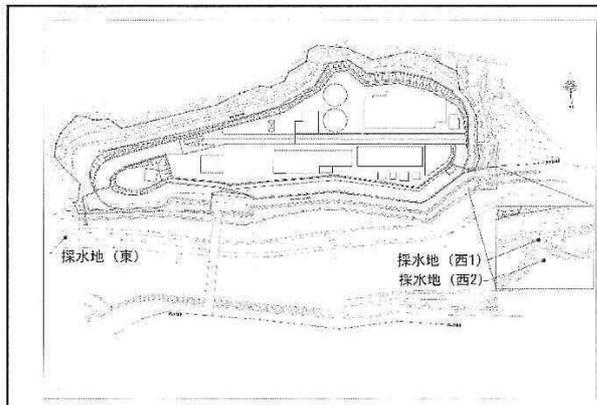


笹子川水質調査記録表(10/24~10/30)大林道路株式会社

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

10月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
24	月 原田	7.63	0.00	15.10	7.75	0.00	14.70	7.79	1.00	14.90	
25	火 原田	7.72	0.00	14.10	7.58	0.00	13.70	7.80	0.00	13.40	
26	水 原田	7.65	0.00	14.40	7.59	1.00	13.80	7.88	0.00	13.80	
27	木 原田	7.69	0.00	16.60	7.70	0.00	15.60	7.91	0.00	16.50	
28	金 原田	7.58	0.00	13.80	7.46	0.00	14.00	7.59	0.00	14.20	
29	土 原田	7.50	0.00	15.90	7.35	0.20	14.70	7.68	0.90	15.20	
30	日	全休									



採水位置図



10/25採水地確認状況(東)



10/25水質調査状況(西1)



10/25水質調査結果(西2)

笹子川水質調査記録表H28,11月

大林道路株式会社

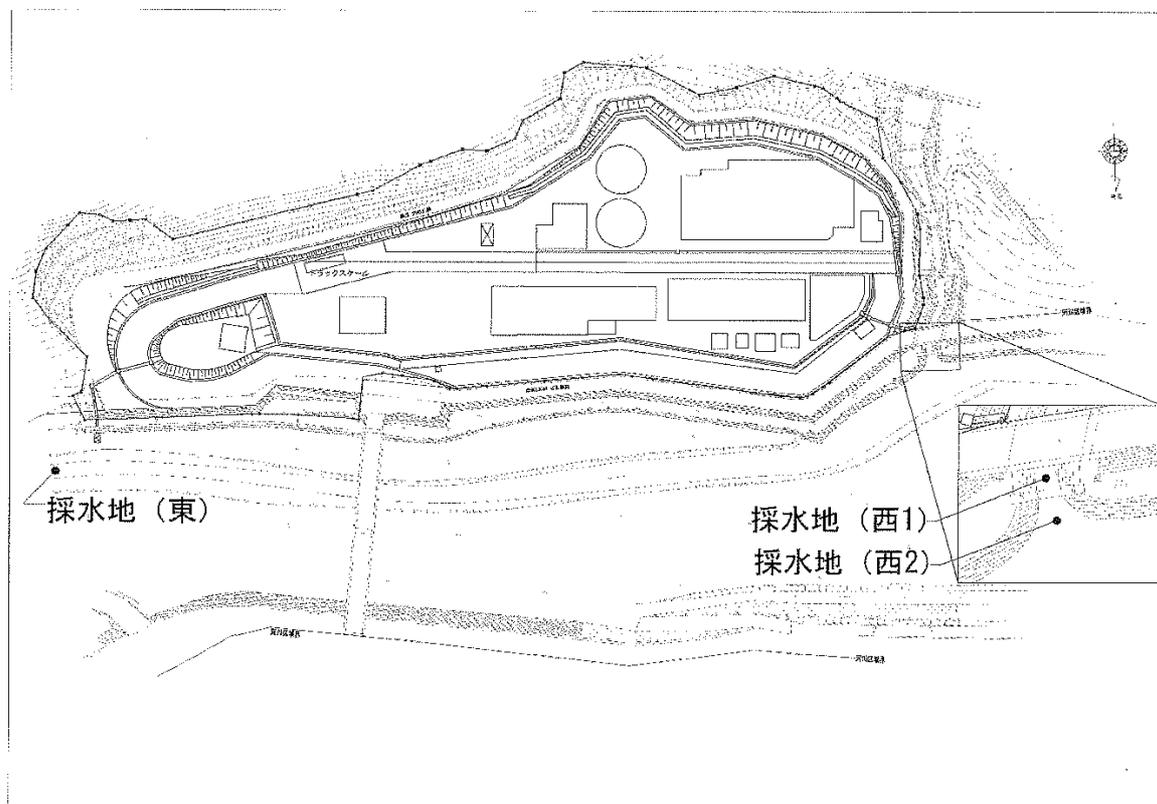
大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

11月	実施者	東			西1			西2			
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	
1	火	原田	7.47	0.00	13.70	7.38	0.00	13.50	7.66	0.20	13.20
2	水	原田	7.42	2.00	13.00	7.43	0.00	12.10	7.69	0.00	12.20
3	木	原田	7.80	0.00	13.00	7.68	0.00	11.50	7.74	1.10	11.90
4	金	原田	7.49	0.00	12.50	7.47	0.00	11.50	7.70	0.40	11.80
5	土	原田	7.56	0.00	12.10	7.49	0.20	11.40	7.77	0.00	11.50
6	日				全休						
7	月	原田	7.52	0.40	11.80	7.40	0.20	11.30	7.72	2.20	11.50
8	火	原田	7.76	0.00	12.50	7.57	0.00	12.30	7.83	0.40	12.60
9	水	原田	7.88	0.00	10.90	7.60	0.20	9.70	7.80	0.00	10.40
10	木	原田	7.80	0.10	11.80	7.56	0.00	11.20	7.82	0.00	11.10
11	金	原田	7.80	6.20	11.20	7.73	1.30	10.70	7.72	4.00	10.50
12	土	原田	7.78	0.10	11.50	7.62	0.20	10.50	7.79	1.40	10.90
13	日				全休						
14	月	原田	7.70	1.00	15.20	7.60	0.80	14.60	7.79	0.00	14.40
15	火	原田	9.28	3.10	13.60	7.86	0.90	12.60	7.63	0.70	12.70
16	水	原田	8.05	0.20	12.40	7.71	0.10	10.50	7.79	0.10	11.30
17	木	原田	7.79	2.20	13.50	7.64	0.00	12.40	7.83	4.30	13.80
18	金	原田	7.51	0.40	9.20	7.44	0.90	8.60	7.72	0.00	9.00
19	土	原田	7.90	0.00	13.60	7.68	0.00	12.90	7.89	0.00	13.20
20	日				全休						

11月	実施者	東			西1			西2		
		pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)	pH	濁度(NTU)	水温(°C)
21	月 原田	7.80	0.00	13.00	7.49	0.30	12.90	7.82	0.20	12.70
22	火 原田	7.56	0.00	12.30	7.47	4.80	11.30	7.74	0.00	11.60
23	水 原田	7.83	0.00	12.40	7.63	0.30	11.10	7.83	0.00	11.50
24	木 原田	7.47	0.30	7.90	降雪のため中止			7.61	0.30	6.40
25	金 原田	7.73	0.70	7.60	7.58	0.20	7.00	7.78	0.10	6.90
26	土 原田	7.74	0.00	7.00	7.62	0.70	6.40	7.81	0.00	6.30
27	日				全休					
28	月 原田	7.85	0.80	10.70	7.72	0.00	9.60	7.82	0.90	10.00
29	火 原田	8.05	0.00	9.20	7.73	0.00	7.90	7.83	0.10	8.20
30	水 原田	7.46	0.00	8.70	7.45	0.00	7.40	7.69	0.00	7.40

採水位置



笹子川水質調査記録表

(H28,12/1~12/31)

大林道路株式会社

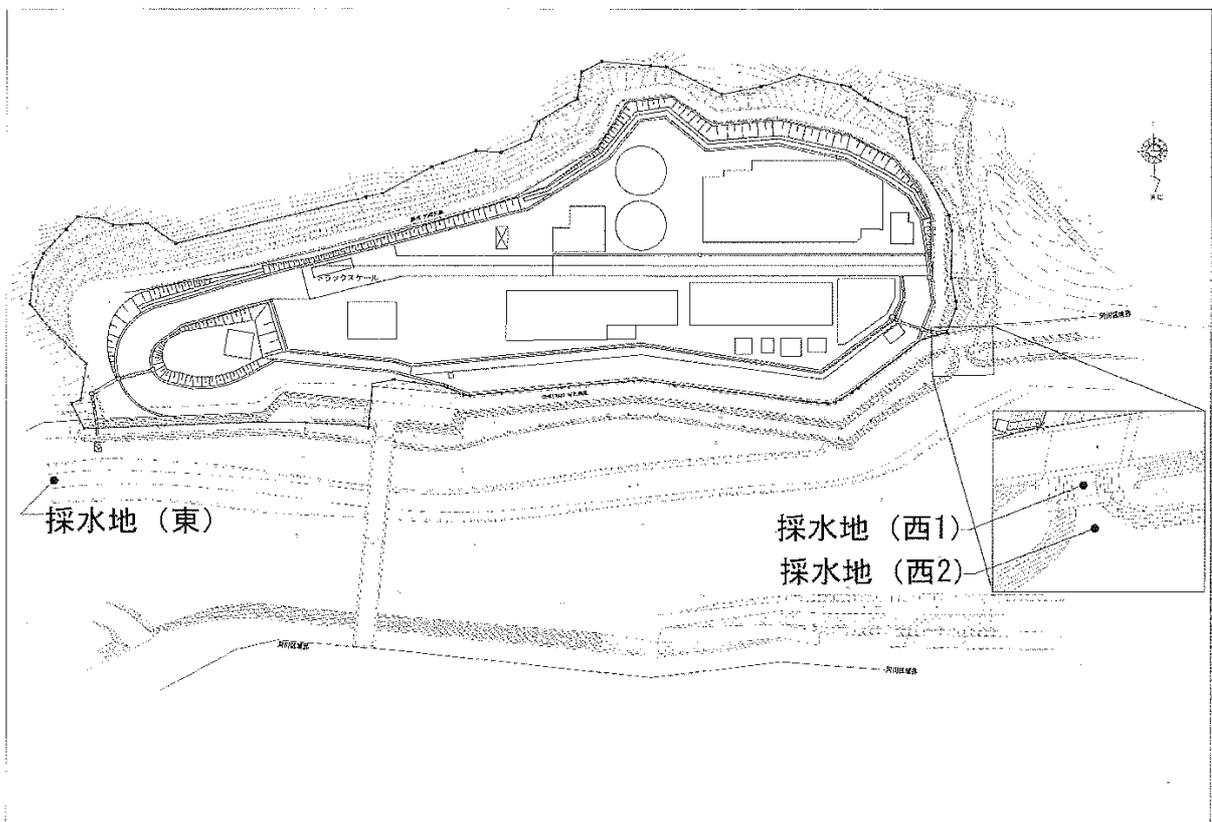
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

12月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	
1	木 原田	晴れ	15.0	7.96	0.00	10.80	7.64	0.00	9.80	7.85	0.00	9.80	
2	金 原田	晴れ	15.0	7.64	0.00	9.20	7.56	0.00	7.40	7.79	0.80	8.30	コンクリート打設 有り
3	土 原田	晴れ	13.0	7.86	0.20	10.80	7.66	0.00	9.30	7.92	0.00	9.80	
4	日						全休						
5	月 原田	晴れ	16.0	7.73	0.00	8.90	7.49	0.00	8.20	7.83	0.00	8.60	
6	火 原田	晴れ	12.0	7.75	0.40	10.50	7.61	0.00	8.90	7.85	0.00	9.70	コンクリート打設 有り
7	水 原田	晴れ	9.0	7.26	0.00	9.10	7.32	0.00	7.50	7.66	0.10	7.90	
8	木 原田	晴れ	10.0	7.80	0.00	10.40	7.61	0.00	11.40	7.75	0.00	10.00	
9	金 原田	晴れ	11.6	7.14	0.00	8.70	7.30	0.00	7.60	7.49	0.00	8.20	コンクリート打設有り PH校正実施
10	土 原田	晴れ	10.0	7.50	1.40	7.10	7.45	0.00	6.20	7.77	0.00	6.50	
11	日						全休						
12	月 原田	晴れ	7.0	7.34	0.00	6.20	7.41	0.00	4.60	7.62	0.30	5.00	
13	火 原田	曇り	10.0	7.73	0.00	7.10	7.57	0.00	6.10	7.84	0.00	6.20	コンクリート打設 有り
14	水 原田	雨	10.0	7.94	0.90	9.60	7.73	8.60	8.00	7.83	0.70	8.70	西1水質サンプル環境 科学センターへ提出
15	木 原田	晴れ	8.0	7.81	0.00	7.20	7.70	0.00	6.50	7.81	0.80	6.50	
16	金 原田	晴れ	8.0	7.90	0.00	7.40	7.78	0.00	5.40	7.85	0.00	5.80	
17	土 原田	晴れ	10.0	7.89	0.00	6.80	7.85	0.00	6.10	7.91	0.00	5.90	コンクリート打設 有り
18	日						全休						
19	月 原田	晴れ	10.0	7.77	0.00	6.20	7.67	0.00	5.30	7.83	0.50	5.60	
20	火 原田	晴れ	10.0	7.83	0.70	7.70	7.70	0.00	6.90	7.82	0.00	7.20	コンクリート打設 有り

12月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	水	原田	晴れ	10.0	7.72	0.00	8.00	7.64	0.00	8.30	7.82	0.00	8.00	
22	木	原田	曇り	12.0	7.79	0.00	7.00	7.81	0.20	6.90	7.80	0.00	6.90	コンクリート打設 有り
23	金	原田	晴れ	12.0	7.76	0.00	6.90	7.70	0.00	6.30	7.72	0.10	6.00	コンクリート打設 有り
24	土	原田	晴れ	10.0	7.62	0.40	5.30	7.56	0.10	4.60	7.71	0.00	5.00	PH校正実施
25	日							全休						
26	月	原田	曇り	11.0	7.39	0.00	7.00	7.37	0.50	6.20	7.63	0.00	6.30	コンクリート打設 有り
27	火	原田	雨のち 曇り	13.0	7.73	1.50	11.40	7.71	0.00	9.60	7.81	1.20	11.00	
28	水	原田	晴れ	3.0	7.97	0.00	6.30	7.85	0.00	4.50	7.88	0.00	5.10	コンクリート打設 有り
29	木	原田	晴れ	6.0	7.38	0.30	7.60	7.37	0.00	5.90	7.63	0.00	6.50	
30	金							全休						
31	土													



笹子川水質調査記録表

(H29,1/1~1/31)

大林道路株式会社

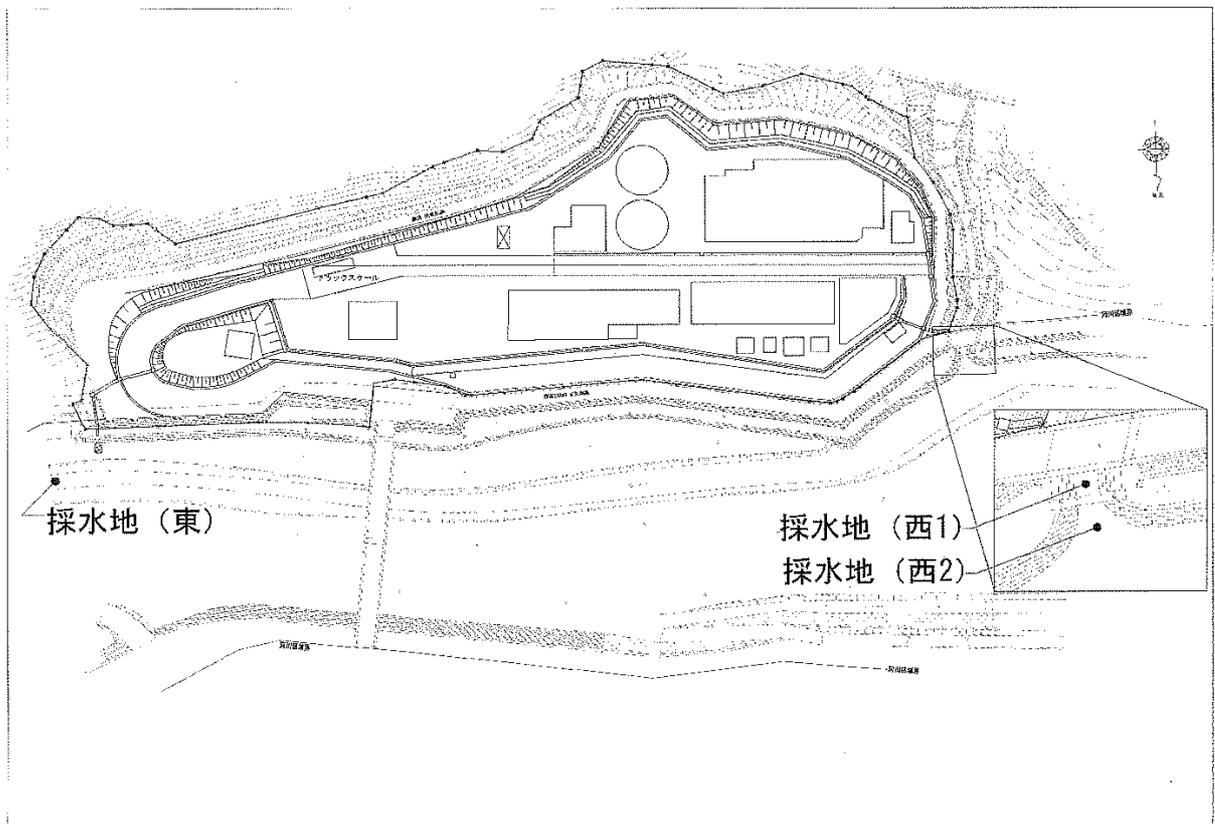
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

1月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 0.1	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	日						全休							
2	月						冬期休業							
3	火						冬期休業							
4	水						冬期休業							
5	木	原田	晴れ	8.0	7.14	0.10	6.1	7.22	0.20	5.0	7.56	0.00	5.9	
6	金	原田	晴れ	8.0	7.76	0.20	4.1	7.68	0.00	3.1	7.80	1.90	3.4	
7	土	原田	晴れ	8.0	7.89	0.00	5.0	7.74	0.00	2.7	7.83	0.40	3.1	コンクリート打設有り PH校正実施
8	日		雪				全休							
9	月	原田	晴れ	2.0	7.54	0.20	6.0	7.56	0.00	3.5	7.57	0.40	4.5	
10	火	原田	晴れ	7.0	7.29	0.00	6.2	7.28	0.00	4.2	7.48	0.40	5.7	コンクリート打設 有り
11	水	原田	晴れ	5.0	7.75	0.60	6.1	7.62	0.10	3.6	7.69	0.60	4.5	コンクリート打設 有り
12	木	原田	晴れ	7.0	7.94	0.00	5.2	7.66	0.00	4.1	7.72	0.10	4.7	コンクリート打設 有り
13	金	原田	晴れ	8.0	7.76	0.20	7.0	7.69	0.40	4.8	7.74	0.10	6.1	コンクリート打設 有り
14	土	原田	晴れ	5.0	7.79	0.10	5.0	7.71	0.00	4.5	7.80	0.80	5.2	コンクリート打設 有り
15	日						全休							
16	月	原田	晴れ	2.0	7.66	0.00	2.9	7.55	0.00	1.8	7.66	0.10	2.4	
17	火	原田	晴れ	3.0	7.89	0.00	5.5	7.66	0.00	3.6	7.76	0.00	4.3	コンクリート打設 有り
18	水	原田	晴れ	3.0	7.92	0.00	6.1	7.70	0.00	3.9	7.76	0.00	4.8	
19	木	原田	晴れ	4.0	7.96	0.20	6.5	7.80	0.00	4.2	7.83	0.00	5.6	コンクリート打設 有り
20	金	原田	晴れ	3.0	7.95	0.00	6.1	7.80	0.00	4.6	7.87	0.00	5.7	コンクリート打設 有り

1月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	土	原田	晴れ	5.0	7.42	0.30	5.7	7.45	0.00	3.3	7.64	0.00	4.7	コンクリート打設有り PH校正実施
22	日							全休						
23	月	原田	晴れ	3.0	7.61	0.00	3.2	7.55	0.00	2.3	7.77	0.00	3.1	
24	火	原田	晴れ	2.0	7.88	0.00	5.1	7.85	0.00	3.6	7.97	0.10	4.0	
25	水	原田	晴れ	2.0	7.52	0.20	3.9	7.54	0.00	3.6	7.78	0.00	3.8	コンクリート打設 有り
26	木	原田	晴れ	7.0	7.91	0.00	6.0	7.87	0.00	2.9	7.94	0.50	5.2	
27	金	原田	晴れ	7.0	8.09	0.00	7.2	7.95	0.00	5.3	7.96	0.00	6.7	
28	土	原田	晴れ	8.0	7.81	0.10	5.4	7.91	0.00	4.9	7.87	0.20	5.0	コンクリート打設 有り
29	日							全休						
30	月	原田	晴れ	13.0	7.92	0.00	9.5	7.86	0.00	9.0	7.87	0.50	9.2	
31	火	原田	晴れ	4.0	7.89	0.50	4.8	7.76	0.00	2.7	7.92	0.10	4.2	



笹子川水質調査記録表

(H29,2/1~2/28)

大林道路株式会社

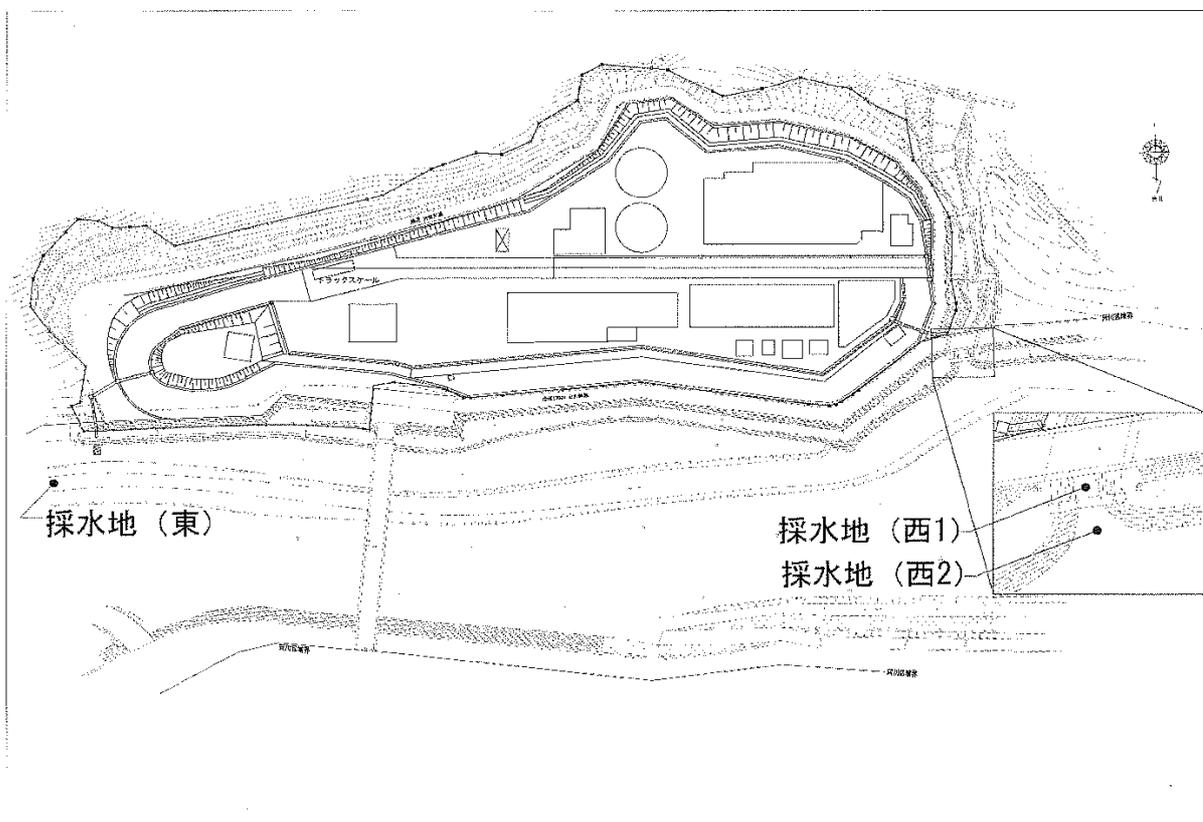
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

2月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 0.1	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	水	原田	晴れ	9.0	7.91	0.0	7.4	7.90	0.0	4.8	7.96	0.6	6.7	
2	木	原田	晴れ	7.0	7.69	0.0	3.7	7.61	0.0	3.3	7.87	0.0	4.6	
3	金	原田	晴れ	10.0	7.82	0.0	5.8	7.91	0.0	3.8	7.87	0.0	6.2	コンクリート打設 有り
4	土	原田	晴れ	11.0	7.20	0.0	7.5	7.45	0.0	6.4	7.18	0.0	4.6	PH校正実施
5	日							全休						
6	月	原田	晴れ	10.0	7.39	0.0	8.6	7.36	0.0	6.7	7.70	0.5	8.2	
7	火	原田	晴れ	6.0	7.38	0.0	6.4	7.32	0.0	4.0	7.64	0.0	5.8	
8	水	原田	晴れ	8.0	7.25	0.3	7.1	7.19	0.0	4.1	7.47	0.0	5.9	
9	木	原田	雪	0.0	7.41	0.3	4.5	7.51	0.0	3.5	7.47	0.0	4.1	
10	金	原田	晴れのち 曇り	3.0	7.48	0.0	6.3	7.41	0.0	4.0	7.73	0.2	6.0	
11	土	原田	曇り	8.0	7.51	0.9	7.2	7.79	0.0	5.2	7.61	0.2	6.7	
12	日							全休						
13	月	原田	晴れ	8.0	7.84	0.0	6.8	7.68	0.0	5.3	7.87	0.9	6.4	コンクリート打設 有り
14	火	原田	晴れのち 曇り	7.0	7.87	0.0	6.9	7.68	0.0	5.2	7.89	0.0	6.7	
15	水	原田	晴れ	10.0	7.68	0.2	7.0	7.59	0.0	5.6	7.83	0.0	6.9	
16	木	原田	晴れ	6.0	7.20	0.7	7.1	7.16	0.0	4.7	7.46	0.3	6.3	
17	金	原田	晴れのち 雨	13.0	7.90	0.0	9.7	7.71	0.3	8.8	7.72	0.0	9.9	
18	土	原田	曇り	6.0	7.74	0.0	6.7	7.66	0.0	5.9	7.88	0.0	7.0	
19	日							全休						
20	月	原田	曇りのち 雨	12.0	7.33	0.1	9.3	7.34	0.0	8.9	7.88	0.0	9.4	PH校正実施

2月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	火	原田	晴れ	7.0	7.72	0.0	7.7	7.85	2.6	5.7	7.89	0.4	6.9	
22	水	原田	晴れ	10.0	7.79	0.0	8.8	7.70	0.0	8.0	7.95	0.0	8.7	
23	木	原田	雨のち 晴れ	11.2	8.04	0.3	11.2	7.88	0.0	9.3	8.05	0.9	11.0	
24	金	原田	晴れのち 曇り	7.0	7.88	0.0	8.5	7.74	0.0	5.8	7.98	0.0	8.1	
25	土	原田	晴れ	10.0	7.65	0.0	8.1	7.51	0.0	6.7	7.79	0.1	7.1	
26	日							全休						
27	月	原田	曇り	9.0	7.84	0.0	8.0	7.68	0.0	6.9	7.85	0.0	7.6	コンクリート打設 有り
28	火	原田	曇りのち 晴れ	7.0	7.11	0.7	8.2	7.10	0.0	7.1	7.63	0.0	7.8	



笹子川水質調査記録表

(H29,3/1~3/31)

大林道路株式会社

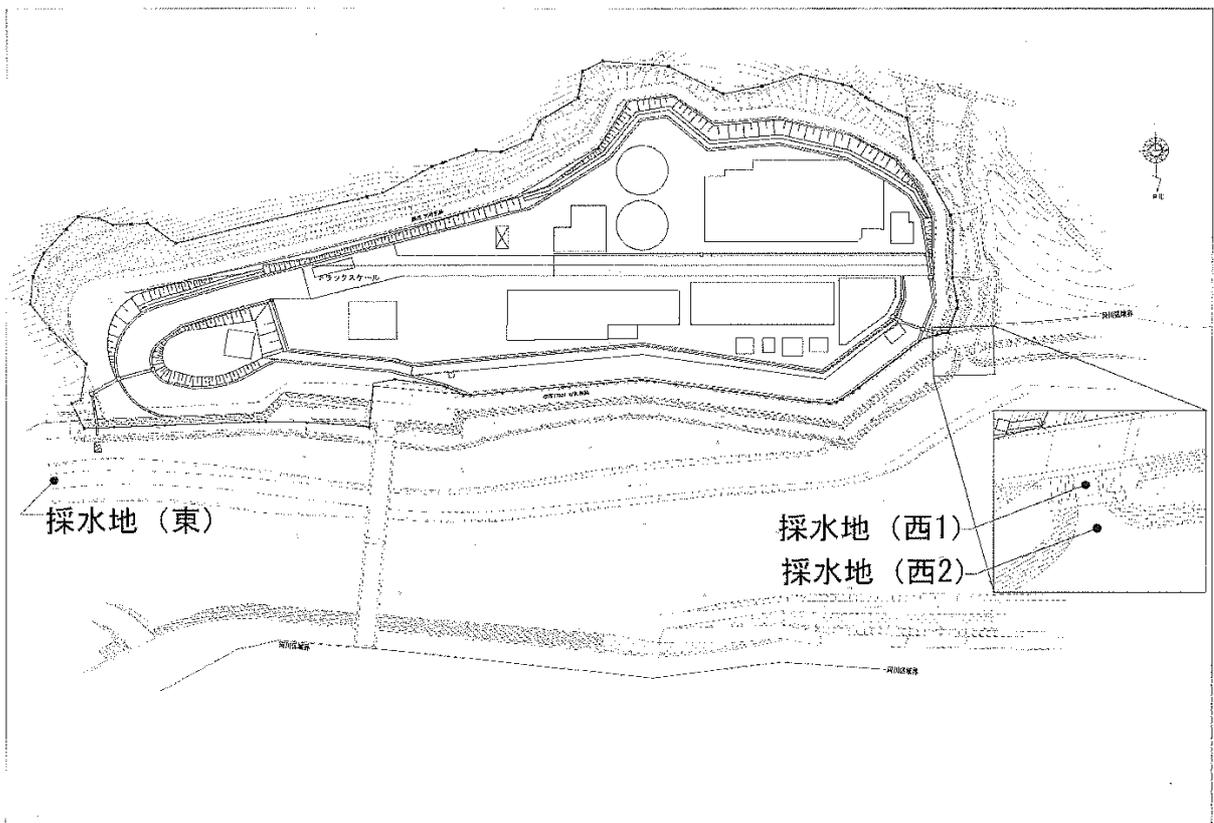
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印		

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

3月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 0.1	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	水	原田	晴れ	10.0	7.86	0.4	8.9	7.68	0.0	7.9	8.04	0.0	8.5	
2	木	原田	雨	4.0	7.58	0.2	7.6	7.58	0.0	6.0	7.85	0.8	6.9	
3	金	原田	晴れ	12.0	7.89	0.0	10.2	7.81	0.0	8.4	8.05	0.0	10.3	
4	土	原田	晴れ	13.0	7.26	0.9	10.1	7.25	0.1	7.3	7.65	0.0	9.4	PH校正実施
5	日							全体						
6	月	原田	曇りのち 雨	9.0	7.33	0.1	8.3	7.29	0.8	7.2	7.63	0.1	7.9	コンクリート打設 有り
7	火	原田	曇りのち 晴れ	7.0	7.16	0.2	8.1	7.21	0.0	7.0	7.58	0.0	8.1	
8	水	原田	晴れ	8.0	7.72	0.4	9.5	7.57	0.0	8.6	7.80	0.5	9.6	
9	木	原田	晴れ	10.0	7.79	0.0	9.9	7.62	0.2	9.0	7.81	0.6	10.0	
10	金	原田	晴れ	10.0	7.10	0.2	9.6	7.22	0.0	6.9	7.33	0.2	8.9	
11	土	原田	晴れ	10.0	7.40	1.4	8.9	7.51	0.0	8.5	7.79	1.0	8.8	
12	日							全体						
13	月	原田	曇り	11.0	7.84	0.1	9.4	7.64	0.0	9.1	7.89	0.0	9.3	
14	火	原田	雨	5.0	7.52	1.0	8.0	7.43	0.1	6.2	7.67	0.0	7.5	
15	水	原田	曇り	7.0	7.45	0.0	9.9	7.39	0.0	8.9	7.51	0.1	9.8	コンクリート打設 有り
16	木	原田	晴れ	11.0	7.97	0.0	11.3	7.67	0.4	11.3	7.96	0.5	11.6	
17	金	原田	晴れ	11.0	7.71	0.0	10.3	7.92	0.7	11.0	7.81	0.0	10.7	
18	土	原田	晴れ	10.0	7.92	0.0	10.1	7.88	0.0	9.8	7.72	0.1	10.9	コンクリート打設 有り
19	日							全体						
20	月	原田	晴れ	15.0	8.08	0.0	13.2	7.68	0.2	12.7	7.99	0.1	13.3	PH校正実施

3月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	火	原田	雨	8.0	7.79	0.7	9.1	7.62	9.6	7.0	7.72	4.3	8.5	西1,西2水質サンプル 環境科学センターへ 提出
22	水	原田	晴れ	10.0	7.78	0.0	11.9	7.51	0.0	10.7	7.89	0.0	11.6	
23	木	原田	晴れ	10.0	7.84	0.0	10.5	7.59	0.0	10.1	8.10	0.6	10.3	
24	金	原田	晴れ	11.0	8.03	0.0	11.4	7.66	0.0	10.5	8.01	0.0	11.8	
25	土	原田	晴れ	10.0	7.41	1.4	8.9	7.51	0.0	8.1	7.70	1.0	8.8	
26	日							全休						
27	月	原田	雨のち 曇り	6.0	7.83	0.4	8.2	7.69	1.4	6.3	8.04	0.2	7.7	
28	火	原田	晴れ	9.0	7.99	0.0	8.0	7.69	0.9	8.2	8.01	0.0	7.9	
29	水	原田	晴れ	10.0	7.84	0.0	8.6	7.60	0.0	7.6	7.95	0.0	8.3	
30	木	原田	晴れ	15.0	7.57	0.0	9.6	7.39	0.0	8.2	7.97	0.0	9.9	
31	金	原田	雨	8.0	8.06	0.0	8.2	7.79	0.0	7.2	8.10	0.0	7.8	



笹子川水質調査記録表

(3/13~3/19)

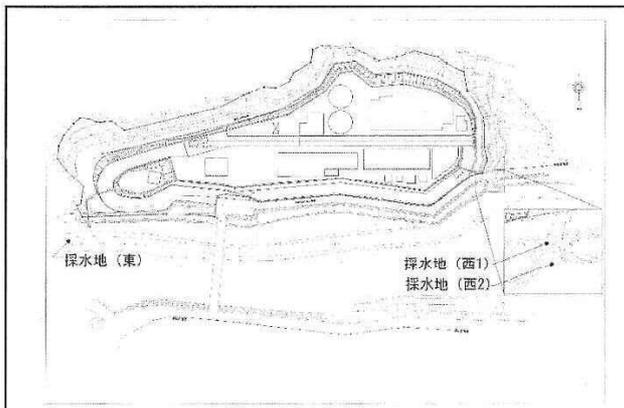
大林道路株式会社

大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

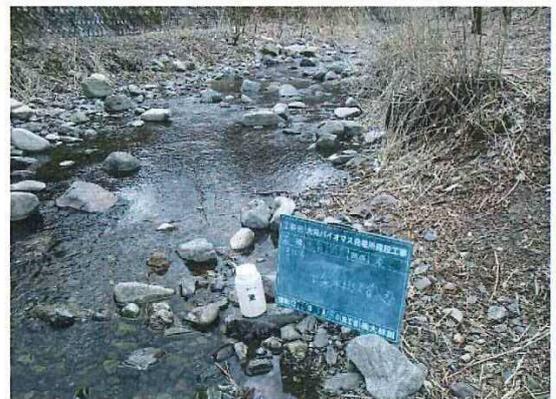
大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

3月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
13	月	原田	曇り	11.0	7.84	0.1	9.4	7.64	0.0	9.1	7.89	0.0	9.3	
14	火	原田	雨	5.0	7.52	1.0	8.0	7.43	0.1	6.2	7.67	0.0	7.5	
15	水	原田	曇り	7.0	7.45	0.0	9.9	7.39	0.0	8.9	7.51	0.1	9.8	コンクリート打設有り
16	木	原田	晴れ	11.0	7.97	0.0	11.3	7.67	0.4	11.3	7.96	0.5	11.6	
17	金	原田	晴れ	11.0	7.71	0.0	10.3	7.92	0.7	11.0	7.81	0.0	10.7	
18	土	原田	晴れ	10.0	7.92	0.0	10.1	7.88	0.0	9.8	7.72	0.1	10.9	コンクリート打設有り
19	日							全休						



採水位置図



3/13 採水地確認状況(東)



3/13 水質調査状況(西1)



3/13 水質調査結果(西2)

※ 前回 3/4 PH校正実施済み

笹子川水質調査記録表

(H29,4/1 ~ 4/30)

大林道路株式会社

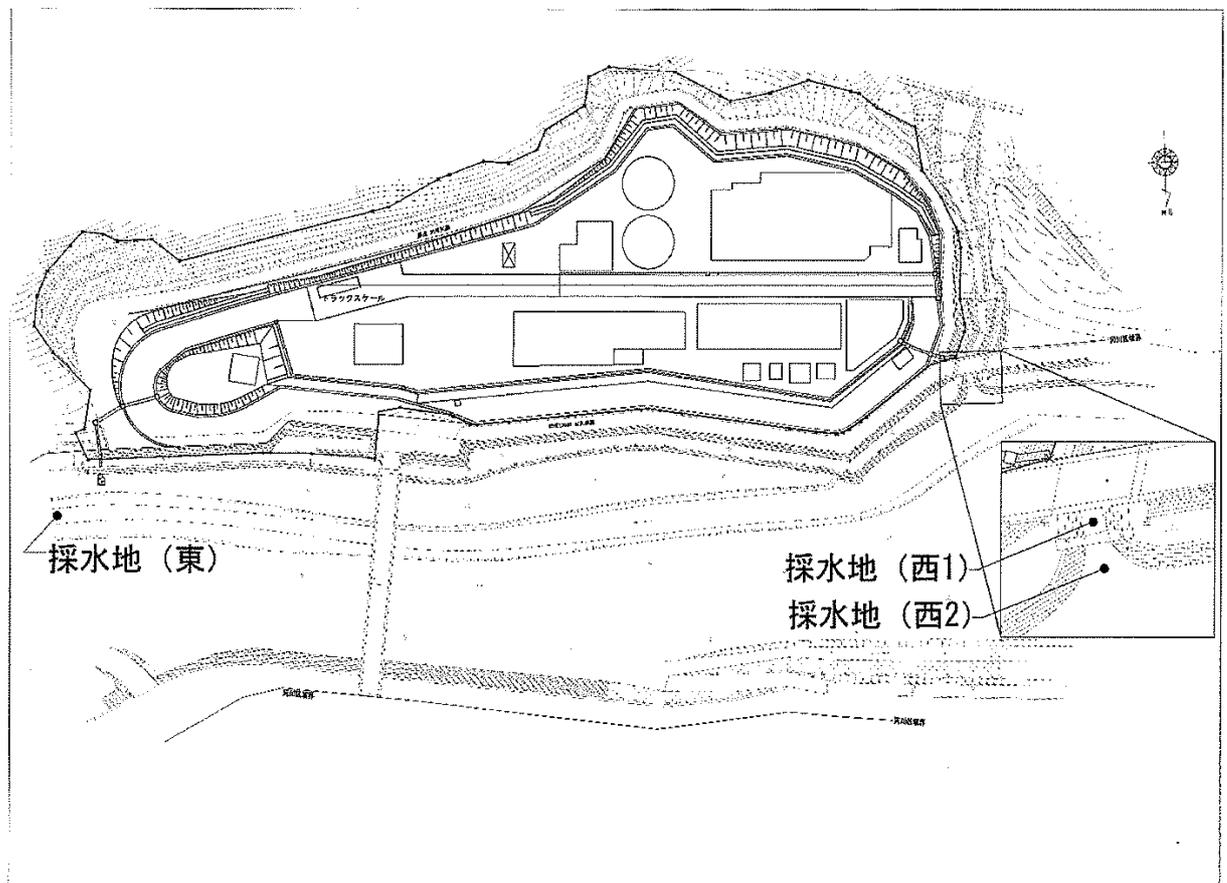
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされて

4月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	土	原田	雪のち雨	8.0	7.99	0.0	10.0	7.56	0.0	9.0	7.95	0.7	9.8	
2	日													
3	月	原田	晴れ	11.0	8.05	0.1	10.7	7.72	0.0	8.2	8.07	0.3	10.6	
4	火	原田	晴れ	15.0	7.86	0.1	9.7	7.75	0.0	9.3	8.63	0.3	10.4	PH校正実施
5	水	原田	晴れ	15.0	7.58	0.2	11.0	7.97	0.2	11.4	8.40	1.6	12.0	
6	木	原田	晴れ	15.0	8.50	0.4	13.2	8.01	0.2	12.9	8.78	0.6	12.1	
7	金	原田	くもり	20.0	8.82	0.0	14.5	8.01	0.0	13.1	8.93	0.5	14.6	比較電極ゲル内部液交換
8	土	原田	くもり	0.0	7.95	0.8	11.2	7.83	0.0	10.6	8.21	0.4	11.2	
9	日													
10	月	原田	くもり	11.0	8.10	0.1	11.8	7.89	0.0	11.4	8.35	0.1	11.7	
11	火	原田	雨	6.0	8.33	0.4	8.3	8.15	3.7	7.2	8.11	0.7	7.9	
12	水	原田	晴れ	18.0	8.23	0.6	14.0	8.02	0.2	12.8	8.17	0.3	13.9	
13	木	原田	晴れ	16.0	7.62	0.1	14.3	7.64	0.0	13.3	7.97	0.5	13.6	
14	金	原田	晴れ	20.0	8.05	0.4	15.7	7.95	0.0	14.4	8.13	0.0	15.1	
15	土	原田	晴れ	20.0	7.79	0.2	14.4	7.61	2.8	15.2	7.85	0.8	14.8	
16	日													
17	月	原田	くもり	20.0	7.91	0.8	15.3	8.01	0.6	15.0	8.10	0.1	16.0	
18	火	原田	晴れ	26.0	7.85	5.3	17.5	7.91	1.4	17.1	7.95	14.9	18.0	
19	水	原田	晴れ	18.0	7.59	0.1	15.2	7.58	0.0	14.9	7.87	0.3	15.0	
20	木	原田	晴れ	19.0	7.78	0.0	16.1	7.71	0.0	15.4	7.89	0.3	15.5	

4月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	金	原田	晴れ	17.0	7.65	3.0	13.9	7.70	0.0	12.6	7.85	5.0	13.5	
22	土													
23	日													
24	月													
25	火							未計測						
26	水													
27	木													
28	金													
29	土													
30	日													



笹子川水質調査記録表

(H29,5/1~5/31)

大林道路株式会社

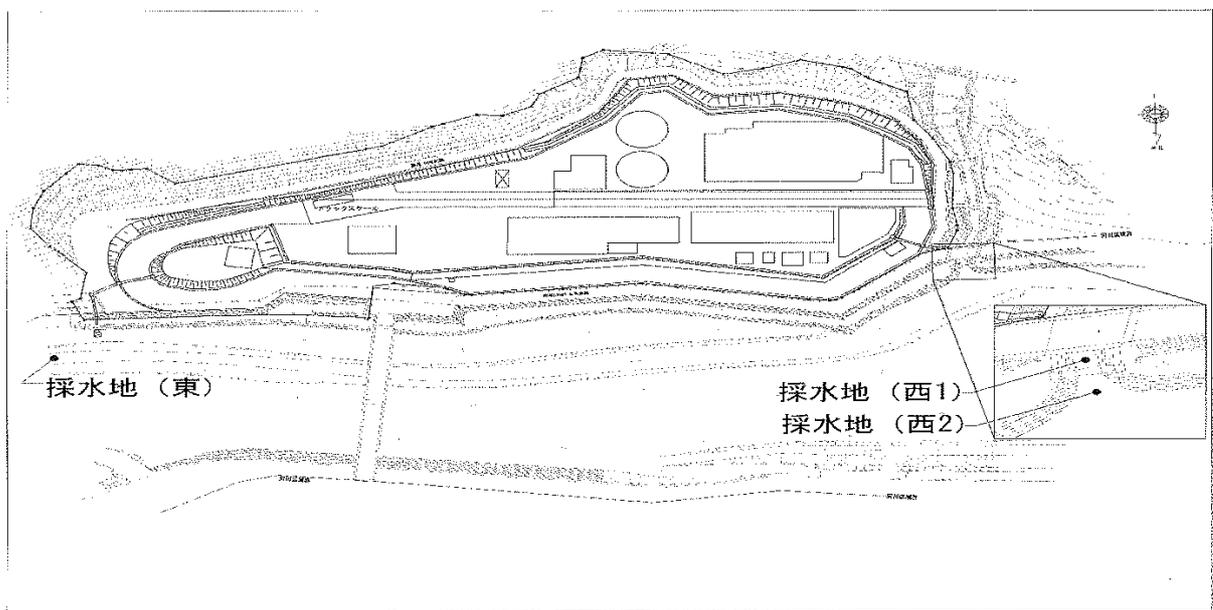
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

5月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	月	原田	晴れ	21.0	7.81	0.1	15.4	7.74	0.0	15.5	7.95	0.0	16.5	
2	火	原田	晴れ	20.0	7.74	2.1	17.9	7.71	1.5	17.1	7.98	4.0	17.5	
3	水	原田	晴れ	20.0	7.72	3.1	15.9	7.67	0.0	14.4	7.95	3.5	15.8	
4	木	原田	晴れ	20.0	7.53	3.7	18.9	7.65	1.6	18.1	8.03	3.0	19.0	
5	金	原田	晴れ	24.0	7.90	2.5	19.7	7.86	1.8	17.8	8.09	1.2	19.6	
6	土	原田	晴れ	26.0	7.98	2.5	21.0	7.91	0.4	20.0	8.17	1.0	21.0	
7	日							全 休						
8	月	原田	くもり	20.0	7.81	3.9	15.2	7.91	4.0	14.9	8.10	4.1	15.2	
9	火	原田	晴れ	18.0	7.92	0.7	16.5	7.78	5.5	15.4	8.02	5.1	16.4	
10	水	原田	くもり	15.0	7.55	0.4	14.5	7.46	13.0	13.5	7.57	0.7	14.5	
11	木	原田	晴れ	28.0	7.82	2.6	15.0	7.88	3.5	14.2	7.92	4.1	14.4	
12	金	原田	晴れ	20.0	7.24	3.4	19.7	7.91	3.6	14.5	8.04	4.0	15.0	
13	土	原田	晴れ	22.0	8.00	4.7	20.2	7.30	1.8	16.4	7.78	4.6	20.2	
14	日							全 休						
15	月	原田	くもり	20.0	7.81	3.9	15.2	7.91	4.0	14.9	8.10	4.1	15.2	
16	火	原田	晴れ	18.0	7.92	0.7	16.5	7.78	5.5	15.4	8.02	5.1	16.4	
17	水	原田	くもり	15.0	7.55	0.4	14.5	7.46	13.0	13.5	7.57	0.7	14.5	
18	木	原田	雨	15.0	7.72	0.2	16.2	7.81	2.8	14.8	7.72	0.9	16.0	
19	金	原田	晴れ	20.0	7.24	3.4	19.7	7.70	1.1	18.9	7.63	4.6	18.2	
20	土	原田	晴れ	22.0	8.00	4.7	20.2	7.30	1.8	16.4	7.78	4.6	20.2	

5月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	日						全 休							
22	月	明石	晴れ	28.0	7.56	0.0	21.9	7.51	0.0	20.1	7.78	0.0	21.8	
23	火	明石	晴れ	28.0	7.54	21.1	21.1	7.49	0.0	20.0	7.74	2.0	21.9	
24	水	明石	<もじ	23.0	7.53	2.0	18.8	7.45	2.0	17.8	7.76	1.0	18.9	
25	木	明石	雨	16.0	7.49	2.0	16.0	7.41	2.0	14.9	7.61	2.0	15.9	
26	金	明石	雨	16.0	7.50	9.0	15.8	7.50	3.0	14.5	7.73	1.0	23.3	
27	土	明石	晴れ	26.0	7.51	1.0	24.0	7.53	1.0	23.7	7.72	1.0	23.3	
28	日	明石					全 休							
29	月	明石	晴れ	24.0	7.60	2.0	22.0	7.51	0.0	21.0	7.80	1.0	23.1	
30	火	高橋	晴れ	30.0	7.92	0.2	22.3	7.47	1.0	21.5	7.71	1.9	22.8	
31	水	高橋	晴れ	27.0	7.64	2.1	20.9	7.85	1.5	22.0	7.86	1.4	21.6	



笹子川水質調査記録表

(H29,6/1~6/30)

大林道路株式会社

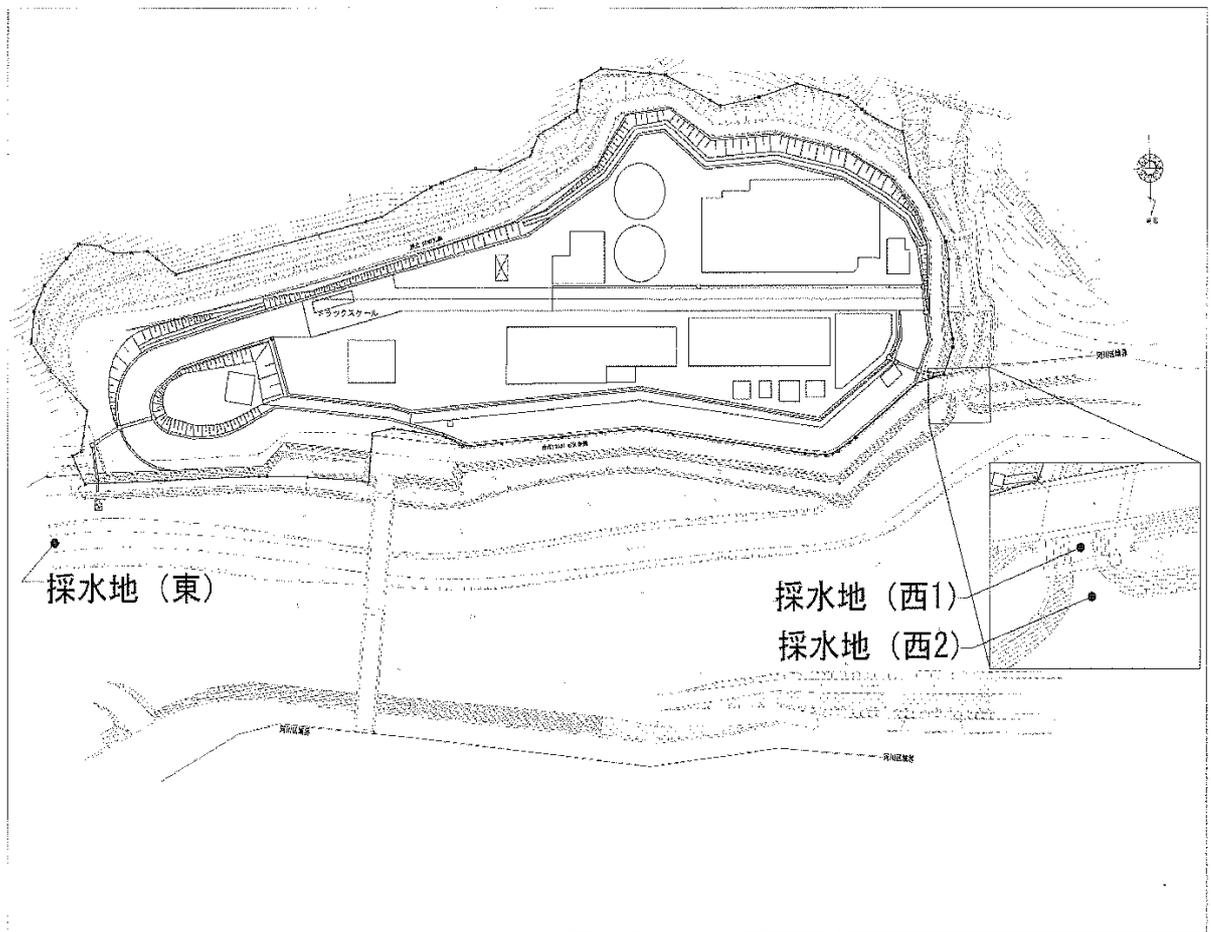
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

6月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 0.1	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	
1	木 明石	晴れ	28.0	7.89	2.9	20.2	7.84	2.8	19.0	6.99	2.7	20.0	PH校正実施
2	金 明石	晴れ	25.0	7.78	0.5	19.6	7.43	6.8	18.4	7.91	2.2	19.9	
3	土 明石	晴れ	28.0	7.62	0.8	20.1	7.77	6.5	17.1	7.83	2.1	19.2	
4	日						全 休						
5	月 明石	晴れ	20.0	7.67	3.3	19.3	7.52	2.5	17.6	7.87	1.2	19.7	
6	火 明石	晴れ	22.0	7.78	2.8	20.0	7.56	0.0	19.5	7.91	1.0	21.2	
7	水 明石	くもり	20.0	7.63	2.2	17.0	7.55	0.0	17.3	7.87	1.0	17.9	
8	木 明石	雨	20.0	7.60	3.1	16.8	7.56	2.0	17.2	7.86	1.0	16.6	
9	金 明石	晴れ	28.0	7.75	2.2	20.2	7.60	1.0	22.1	7.95	1.1	22.1	
10	土 明石	晴れ	28.0	7.73	1.8	21.2	7.62	0.0	21.8	7.94	1.3	22.4	
11	日						全 休						
12	月 高橋	くもり	23.0	8.30	1.9	20.4	7.86	1.9	18.1	7.96	2.5	20.3	
13	火 高橋	くもり	18.0	7.80	1.8	17.2	7.91	2.1	16.0	7.51	1.3	17.7	
14	水 高橋	晴れ	21.0	7.82	1.8	19.1	8.02	2.2	18.9	7.66	0.6	18.4	
15	木 高橋	晴れ	28.0	7.98	1.2	22.3	7.88	0.9	21.2	7.46	1.1	20.2	PH校正実施
16	金 高橋	晴れ	27.0	7.76	2.7	21.1	8.01	1.7	21.9	7.12	2.6	19.7	
17	土 高橋	17	24.0	7.64	3.3	21.3	7.54	6.8	20.0	7.66	4.2	20.2	
18	日						全 休						
19	月 明石	晴れ	28.0	7.62	3.0	21.5	7.46	1.1	22.8	7.92	0.7	24.3	
20	火 明石	晴れ	27.0	7.61	1.4	21.3	7.47	1.0	22.6	7.96	1.6	23.7	

6月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	水	明石	雨	16.0	7.85	36.2	16.8	7.75	28.1	16.6	7.70	41.8	16.8	
22	木	明石	晴れ	22.0	7.61	5.1	19.6	7.57	0.5	19.7	7.86	0.5	21.1	
23	金	明石	晴れ	21.0	7.64	4.2	19.9	7.52	0.3	19.8	7.84	0.3	20.7	
24	土	明石	晴れ	22.0	7.62	2.6	19.2	7.57	0.1	19.6	7.82	0.5	20.4	
25	日						全 休							
26	月	高橋	雨	26.0	8.23	2.00	20.3	7.68	8.40	19.8	7.83	4.40	20.8	
27	火	高橋	くもり	28.0	8.14	2.4	20.0	7.74	1.6	19.5	7.82	1.9	20.3	
28	水	高橋	くもり	27.0	8.18	3.1	21.2	7.84	3.4	21.0	7.71	5.1	21.1	
29	木	高橋	晴れ	26.0	7.77	4.2	19.9	7.80	4.8	21.1	6.88	6.1	22.0	PH校正実施
30	金	高橋	くもり	27.0	7.61	6.6	23.1	8.20	5.1	22.3	7.82	4.4	21.1	



笹子川水質調査記録表

(H29,7/1~7/31)

大林道路株式会社

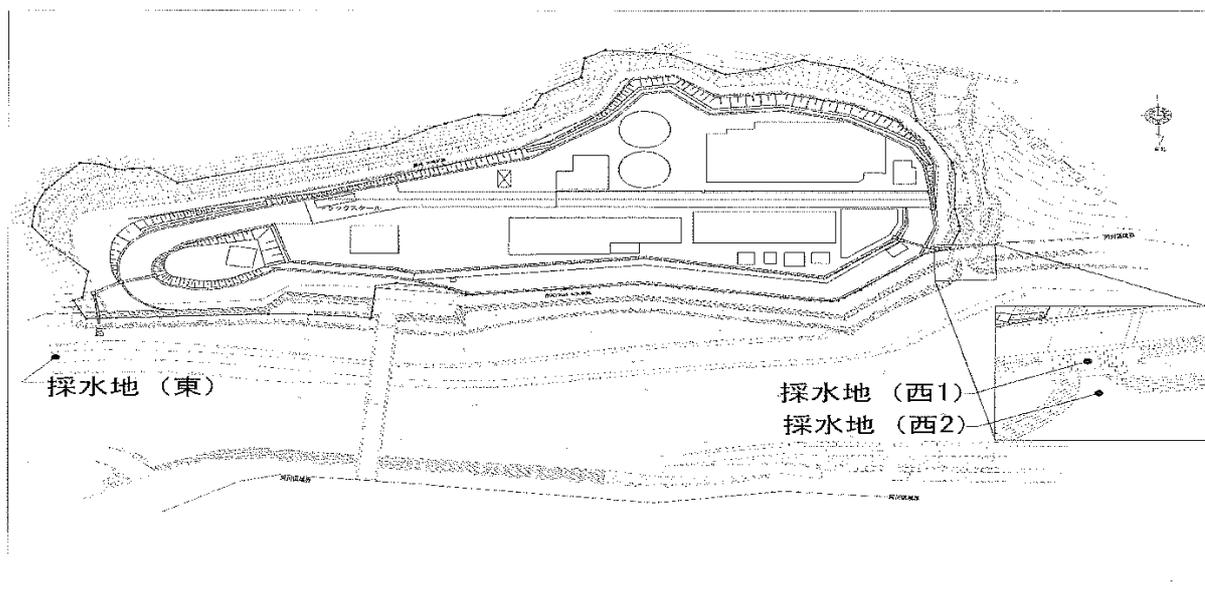
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

7月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	土	高橋	くもり	27.0	7.88	4.5	21.1	7.21	3.5	19.9	7.42	4.1	20.1	
2	日						全 休							
3	月	高橋	晴れ	30.0	7.76	2.2	22.6	7.36	3.6	24.2	7.90	0.8	25.5	
4	火	高橋	くもり	24.0	7.74	1.8	21.6	7.39	2.6	21.2	7.86	0.6	22.6	
5	水	高橋	晴れ	30.0	7.80	2.7	21.9	7.64	2.2	23.9	7.96	2.0	24.3	
6	木	高橋	晴れ	28.0	7.79	1.8	21.2	7.62	1.6	22.4	7.87	1.2	23.4	
7	金	高橋	晴れ	28.0	7.79	1.6	23.9	7.44	1.6	24.1	7.95	0.5	25.7	
8	土	高橋	晴れ	28.0	7.74	1.4	22.9	7.43	1.0	24.2	7.91	0.1	23.7	
9	日						全 休							
10	月	高橋	晴れ	35.0	8.23	5.3	24.7	7.90	2.0	23.9	8.10	4.5	25.4	
11	火	高橋	晴れ	32.0	7.10	1.7	21.4	7.32	2.2	21.0	7.82	4.4	22.1	
12	水	高橋	晴れ	33.0	7.55	0.9	26.1	8.32	1.2	25.2	8.11	1.4	24.9	PH校正実施
13	木	高橋	晴れ	32.0	7.72	0.7	24.4	7.99	1.8	25.1	8.01	1.1	25.0	
14	金	高橋	晴れ	31.0	7.74	1.1	21.2	7.71	1.2	20.1	7.91	1.5	21.2	
15	土	高橋	晴れ	34.0	8.11	2.4	25.4	7.92	3.1	24.9	7.88	1.4	25.0	
16	日						全 休							
17	月	高橋	晴れ	28.0	7.64	1.2	23.7	7.13	0.2	22.4	7.75	0.6	23.9	
18	火	高橋	晴れ	26.0	7.66	2.1	22.4	7.10	0.4	21.8	7.77	0.6	23.5	
19	水	高橋	晴れ	28.0	7.70	1.5	23.3	7.10	3.1	22.1	7.71	0.5	24.6	
20	木	高橋	晴れ	28.0	7.68	1.0	23.6	7.07	1.6	23.1	7.85	1.2	24.7	

7月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	金	高橋	晴れ	26.0	7.60	2.0	22.7	7.12	3.6	22.1	7.72	0.1	23.7	
22	土	明石	晴れ	26.0	7.62	1.7	22.4	7.08	1.2	22.6	7.70	0.3	23.1	
23	日						全 休							
24	月	高橋	晴れ	33.0	7.71	2.1	23.9	7.81	1.9	24.8	7.41	0.9	25.1	
25	火	高橋	くもり	32.0	7.91	1.4	24.2	7.91	1.4	24.2	7.98	0.8	24.4	
26	水	高橋	くもり	22.0	7.71	2.7	20.2	8.10	2.4	19.4	7.81	3.2	20.7	
27	木	高橋	くもり	24.0	7.58	3.1	21.1	7.91	3.5	20.9	8.02	2.9	21.4	PH校正実施
28	金	高橋	晴れ	32.0	7.62	2.9	21.3	7.42	3.1	20.9	7.81	3.2	21.1	
29	土	高橋	くもり	31.0	7.91	3.4	20.3	7.71	3.2	21.1	7.41	4.1	20.7	
30	日						全 休							
31	月	明石	くもり	26.0	7.80	3.3	22.6	7.39	2.7	21.7	7.94	2.2	22.3	



笹子川水質調査記録表

(7/22~7/28)

大林道路株式会社

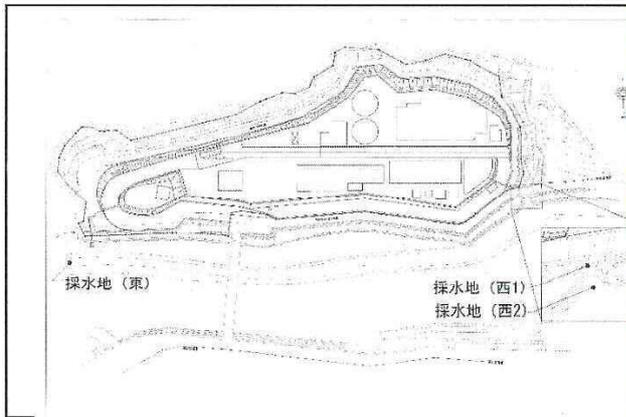
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

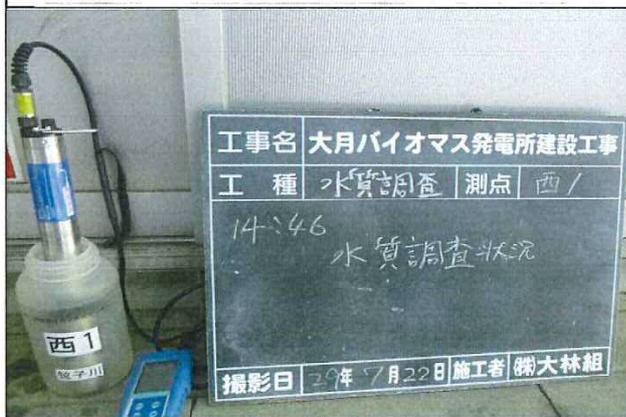
※ 7/27 PH校正実施

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

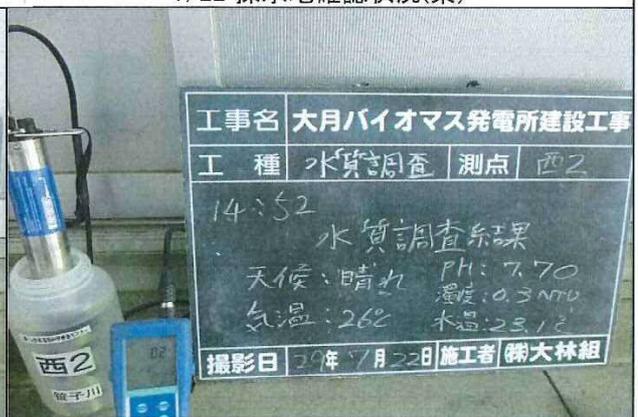
7月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	
22	土 明石	晴れ	26.0	7.62	1.7	22.4	7.08	1.2	22.6	7.70	0.3	23.1	
23	日			全 休									
24	月 高橋	晴れ	33.0	7.71	2.1	23.9	7.81	1.9	24.8	7.41	0.9	25.1	
25	火 高橋	くもり	32.0	7.91	1.4	24.2	7.91	1.4	24.2	7.98	0.8	24.4	
26	水 高橋	くもり	22.0	7.71	2.7	20.2	8.10	2.4	19.4	7.81	3.2	20.7	
27	木 高橋	くもり	24.0	7.58	3.1	21.1	7.91	3.5	20.9	8.02	2.9	21.4	PH校正実施
28	金 高橋	晴れ	32.0	7.62	2.9	21.3	7.42	3.1	20.9	7.81	3.2	21.1	



7/22 採水地確認状況(東)



7/22 水質調査状況(西1)



7/22 水質調査結果(西2)

※ 前回 7/12 PH校正実施済み

笹子川水質調査記録表

(H29,8/1~8/31)

大林道路株式会社

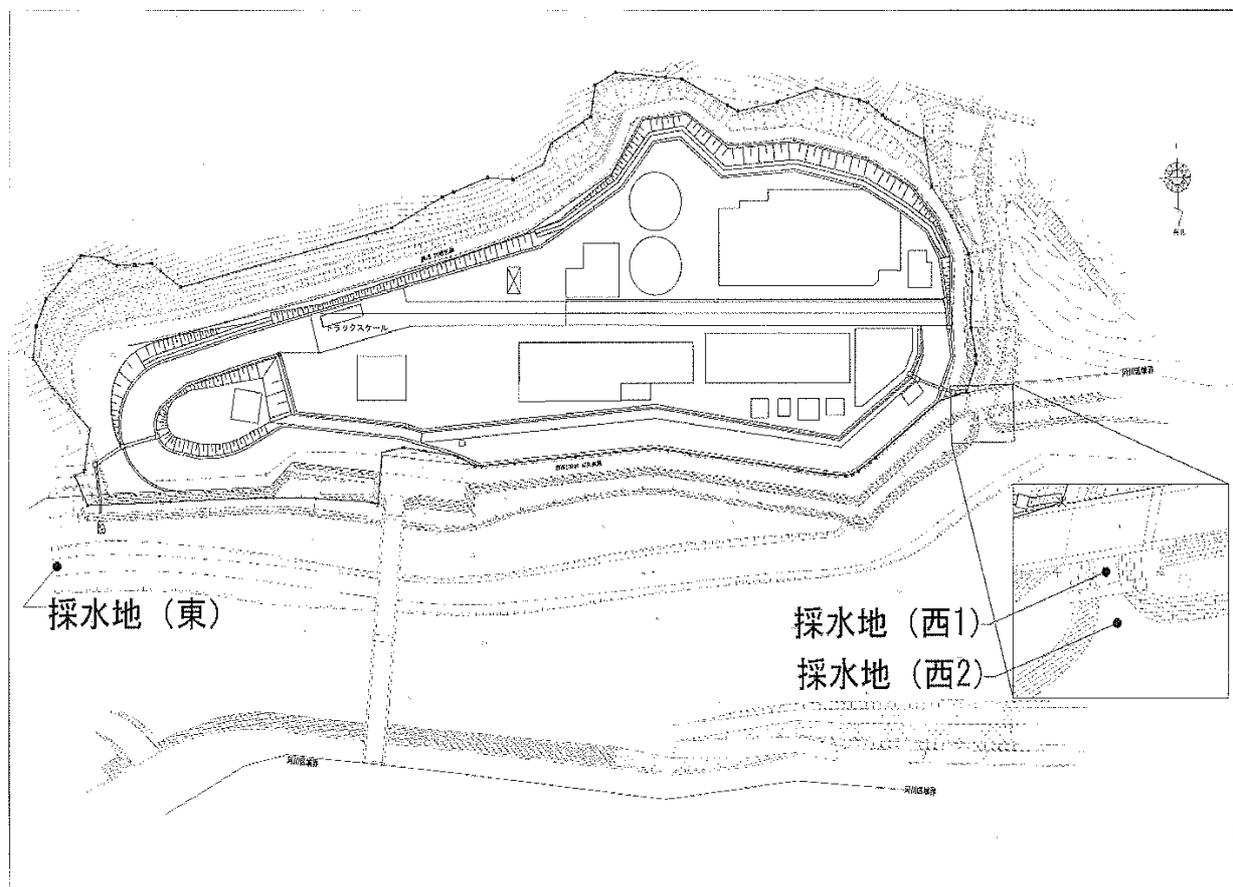
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

8月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	火	明石	雨	22.0	8.16	1.2	21.7	7.32	5.5	21.7	7.69	1.5	21.3	
2	水	明石	くもり	22.0	8.13	1.9	21.5	7.35	6.3	21.4	7.61	2.7	20.9	
3	木	明石	くもり	24.0	7.66	2.7	21.4	7.44	1.8	22.3	7.91	1.2	21.6	
4	金	明石	くもり	24.0	7.62	3.3	21.6	7.47	2.6	21.9	7.96	1.8	21.6	
5	土	明石	くもり	24.0	7.64	2.1	21.2	7.44	2.1	22.6	7.93	1.7	22.0	
6	日							全 休						
7	月	明石	雨	28.0	7.73	15.6	21.5	7.65	11.5	22.0	7.12	12.9	21.1	
8	火	高橋	晴れ	31.0	7.91	6.8	21.2	7.84	7.1	22.1	7.41	5.7	20.2	
9	水	高橋	晴れ	38.0	8.01	6.1	24.1	7.69	5.4	23.1	7.61	4.7	22.1	PH校正実施
10	木	高橋	晴れ	35.0	7.91	2.1	20.7	7.61	3.1	21.1	7.78	2.8	22.4	
11	金	高橋	くもり	32.0	7.72	1.9	20.2	7.74	2.1	21.2	7.81	1.7	22.1	
12	土	高橋	くもり	33.0	7.77	1.7	21.4	7.71	2.7	20.0	7.98	3.2	21.8	
13	日													
14	月													
15	火							全 休						
16	水													
17	木													
18	金	明石	くもり	28.0	7.72	0.4	22.0	7.59	0.2	22.6	7.81	1.1	22.3	
19	土	明石	晴れ	32.0	7.70	0.2	24.1	7.51	0.1	23.4	7.78	0.4	24.2	
20	日							全 休						

8月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	月	高橋	晴れ	29.0	7.77	0.7	20.3	7.65	1.1	21.0	7.72	0.8	20.2	
22	火	高橋	晴れ	30.0	7.52	2.3	20.9	7.84	1.1	21.4	7.51	0.7	21.7	
23	水	高橋	晴れ	34.0	7.72	2.1	22.1	7.52	1.4	21.2	7.42	1.2	23.7	
24	木	高橋	晴れ	36.0	7.87	2.3	22.7	7.75	1.2	23.5	7.41	2.1	23.1	PH校正実施
25	金	高橋	晴れ	36.0	7.67	1.5	21.7	7.14	1.2	23.4	7.81	0.9	22.2	
26	土	高橋	くもり	32.0	7.89	2.7	22.1	7.61	2.9	21.1	7.72	1.7	22.7	
27	日							全	休					
28	月	明石	晴れ	28.0	8.04	3.0	22.3	7.57	1.2	22.1	7.84	0.8	22.3	
29	火	明石	晴れ	32.0	7.94	1.2	23.1	7.54	0.9	23.2	7.84	0.6	23.4	
30	水	明石	くもり	28.0	7.84	2.7	22.4	7.64	0.4	22.9	7.96	0.7	22.8	
31	木	明石	くもり	26.0	7.82	2.0	21.9	7.60	0.5	22.1	7.91	0.8	21.8	



笹子川水質調査記録表

(H29,9/1~9/30)

大林道路株式会社

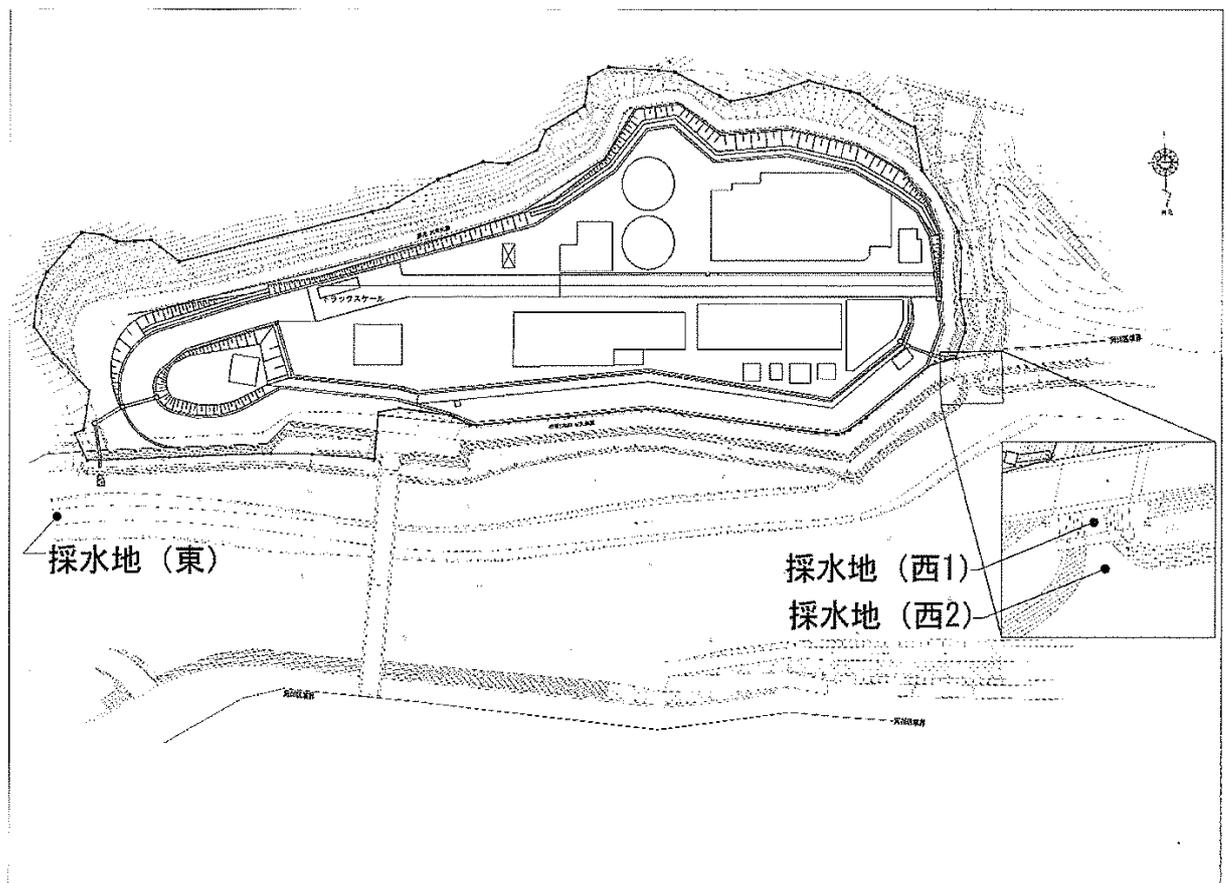
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

9月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	金	明石	くもり	22.0	8.07	3.3	20.3	7.55	0.3	20.1	7.75	0.4	20.3	
2	土	明石	くもり	24.0	8.03	2.1	21.1	7.53	0.4	21.3	7.75	0.1	21.0	
3	日						全 休							
4	月	高橋	晴れ	19.0	7.91	1.1	20.9	7.99	1.4	20.1	7.74	0.2	21.2	
5	火	高橋	晴れ	20.0	7.73	1.2	19.7	7.67	0.7	18.7	7.79	1.3	19.5	
6	水	高橋	くもり	21.0	7.59	1.2	18.7	8.01	0.7	19.2	7.74	1.1	18.5	PH校正
7	木	高橋	晴れ	27.0	7.67	2.1	21.1	7.81	0.7	19.3	7.88	1.3	20.1	
8	金	高橋	くもり	25.0	7.61	1.1	19.7	7.78	0.9	20.5	7.99	1.4	20.3	
9	土	高橋	晴れ	25.0	7.69	0.7	21.7	7.91	1.6	20.6	7.81	1.2	20.1	
10	日						全 休							
11	月	高橋	くもり	22.0	7.96	3.1	19.8	7.55	0.3	20.0	7.90	0.4	20.1	
12	火	高橋	くもり	22.0	7.95	1.9	19.6	7.53	0.6	20.1	7.91	0.6	20.3	
13	水	明石	晴れ	26.0	7.95	4.5	20.7	7.57	0.9	20.6	7.92	2.1	21.2	
14	木	明石	くもり	24.0	7.93	2.1	21.6	7.52	0.7	20.9	7.90	1.4	21.6	
15	金	明石	くもり	26.0	7.97	1.8	22.6	7.72	0.3	22.3	7.91	0.2	22.4	
16	土	明石	くもり	24.0	7.94	1.5	22.0	7.75	0.7	21.9	7.93	0.3	22.0	
17	日						全 休							
18	月	明石	晴れ	33.0	7.73	8.5	21.2	7.44	5.7	22.7	7.79	15.4	21.4	
19	火	明石	晴れ	31.0	7.21	1.1	20.1	7.62	1.3	20.7	7.74	1.5	21.0	
20	水	明石	晴れ	28.0	6.87	1.5	21.2	6.92	1.1	20.2	7.11	1.2	20.6	

9月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	木	明石	晴れ	30.0	7.53	0.5	21.1	7.43	1.2	21.5	7.77	1.9	21.1	PH校正
22	金	明石	くもり	27.0	7.09	0.9	20.1	7.49	1.2	20.7	7.79	1.1	19.7	
23	土	明石	くもり	27.0	7.44	1.4	20.1	7.75	1.6	20.4	7.81	0.9	20.4	
24	日						全 休							
25	月	明石	晴れ	26.0	8.44	0.4	19.9	8.12	0.6	19.4	8.12	0.5	19.6	
26	火	明石	晴れ	26.0	8.40	0.3	20.7	8.09	0.7	20.5	8.06	0.6	19.9	
27	水	明石	くもり	26.0	6.90	0.6	21.4	7.78	0.2	20.9	7.96	0.4	21.2	
28	木	明石	くもり	24.0	6.94	0.4	21.1	7.74	0.2	20.6	7.92	0.3	21.1	
29	金	明石	晴れ	26.0	6.94	0.9	21.7	7.74	0.4	21.5	7.92	0.5	21.6	
30	土	明石	晴れ	26.0	6.93	0.6	21.2	7.70	0.3	21.2	7.90	0.3	21.2	
31	日						全 休							



笹子川水質調査記録表

(H29,10/1 ~ 10/31)

大林道路株式会社

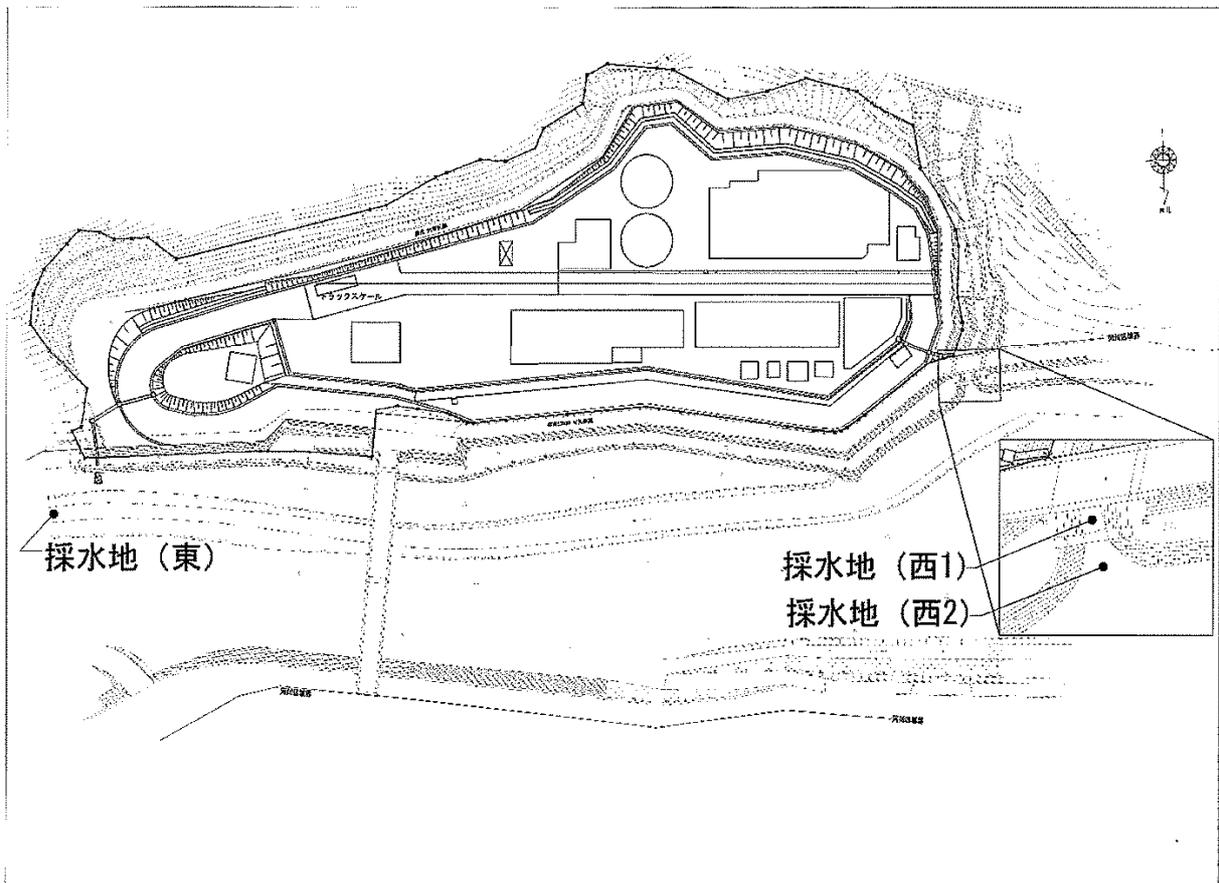
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

10月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
1	日					全	休							
2	月	高橋	くもり	27.0	7.74	1.2	21.1	7.81	0.7	20.7	7.87	0.9	20.7	
3	火	高橋	くもり	28.0	7.65	1.4	20.1	7.61	1.1	20.4	7.61	1.5	21.2	
4	水	高橋	くもり	25.0	7.42	0.7	19.2	7.45	1.6	20.0	7.82	1.5	20.2	PH校正
5	木	高橋	くもり	25.0	7.56	1.4	20.1	7.91	1.2	19.7	7.91	1.7	18.9	
6	金	高橋	くもり	27.0	7.75	1.2	21.1	7.86	1.4	20.7	7.65	1.5	21.1	
7	土	高橋	くもり	25.0	7.41	1.3	21.1	7.73	0.3	19.2	7.82	1.1	19.9	
8	日					全	休							
9	月	明石	晴れ	26.0	7.55	0.8	22.5	6.80	0.7	22.1	7.32	0.5	22.3	
10	火	明石	晴れ	26.0	7.53	0.6	22.7	6.81	0.4	22.0	7.30	0.2	22.0	
11	水	明石	くもり	22.0	7.52	0.6	22.7	6.84	0.4	22.0	7.30	0.2	22.0	
12	木	明石	雨	20.0	7.72	0.5	17.9	7.50	0.7	17.9	7.75	0.4	17.6	
13	金	明石	雨	14.0	7.70	0.9	16.4	7.52	1.7	15.9	7.74	1.2	16.1	
14	土	明石	雨	18.0	7.72	2.7	16.4	7.54	3.9	16.7	7.73	3.4	16.4	
15	日					全	休							
16	月	高橋	雨	14.0	7.84	3.6	18.7	7.62	3.9	18.4	7.89	3.1	17.7	
17	火	高橋	くもり	20.0	7.79	3.1	18.7	7.74	3.1	19.1	7.91	2.7	19.7	
18	水	高橋	くもり	15.0	7.75	2.7	15.4	7.61	2.5	16.1	7.49	1.9	15.5	
19	木	高橋	雨	11.0	7.74	9.2	15.1	7.61	8.9	14.6	7.91	8.7	15.1	
20	金	高橋	くもり	17.0	7.67	3.7	16.4	7.24	1.1	17.2	7.39	1.4	19.7	PH校正

10月	実施者	天候	気温	東			西1			西1			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
21	土	高橋	くもり	14.0	7.42	3.7	15.4	7.87	1.2	15.1	7.61	1.6	15.5	
22	日						全 休							
23	月													
24	火													
25	水													
26	木						採水不可							
27	金													
28	土													
29	日													
30	月													
31	火													



笹子川水質調査記録表

(10/15 ~ 10/21)

大林道路株式会社

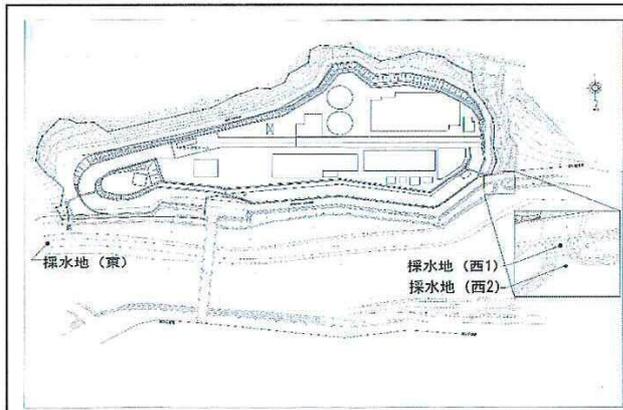
大林組 確認印		
所長	副所長	工事長

大林道路職員 確認印		

※ 10/20 PH校正実施

※pH(水素イオン濃度)は生物の生育に適す6.5~8.5(環境基準)が正常値とされている

10月	実施者	天候	気温	東			西1			西2			備考	
				pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)	pH	濁度 (NTU)	水温 (°C)		
15	日					全休								
16	月	高橋	雨	14.0	7.84	0.9	16.4	7.62	3.9	18.4	7.89	3.1	17.7	
17	火	高橋	くもり	20.0	7.79	3.1	18.7	7.74	3.1	19.1	7.91	2.7	19.7	
18	水	高橋	くもり	15.0	7.75	2.7	15.4	7.61	2.5	16.1	7.49	1.9	15.1	
19	木	高橋	雨	11.0	7.74	9.2	15.1	7.61	8.9	14.6	7.91	8.7	15.1	
20	金	高橋	くもり	17.0	7.67	3.7	16.4	7.24	1.1	17.2	7.39	1.4	19.7	PH校正
21	土	高橋	くもり	17.0	7.42	3.7	15.4	7.87	1.2	15.1	7.61	1.6	15.5	



採水位置図



10/16 採水地確認状況(東)



10/16 水質調査状況(西1)



10/16 水質調査結果(西2)

※ 前回 10/4 PH校正実施済み



【全窒素、全リンに係る物質や有害物質の持ち込み及び使用をしない】

現場事務所、工事区域内では全窒素、全リンに係る物質や有害物質の持ち込み及び使用をしなかった。工事関係者には写真のようにステッカーを張りだして意識付けする活動を行った。



5. 地形・地質

■水平震度の設定について

1) 発電関連設備

- 地震力算定に用いる設計水平震度 K_{SH} は、電気技術規程火力編 火力発電所の耐震設計規程に従い、下記のように算定している。

$$K_{SH} = \nu_4 \cdot K_H \quad K_H = 0.15 \cdot \nu_1 \cdot \nu_2 \cdot \nu_3$$

- 地域別補正係数 ν_1 は、当該地域に生ずると推定される最大加速度を過去の地震の規模、発生機構、距離等を用いて統計的に整理して求めた 1.0 から 0.7 までの係数であり、当該敷地は $\nu_1 = 1.0$ である。
- 地盤別補正係数 ν_2 は、地盤の種別毎に定められており、本計画ではすべての地盤種別から求まる最大値である $\nu_2 = 2.0$ を採用している。
- 重要度係数 ν_3 は、耐震設計構造物の重要度に基づく係数であり、本計画では最重要度に該当する $\nu_3 = 1.0$ を採用している。
- その他の補正係数 ν_4 は、一律に規定はされておらず、さらに特別に耐震性に考慮を要すると判断した場合に設定する。本計画では $\nu_4 = 1.0$ を採用している。
- 以上より、設計水平震度 $K_{SH} = 0.3$ としている。

2) 建築物

- 地震力算定に用いる地震層せん断力係数 C_i は、建築基準法施行令第 88 条に従い、下記のように算定している。

$$C_i = Z \cdot R_t \cdot A_i \cdot C_o$$

- 地震地域係数 Z は、その地方における過去の地震の記録に基づく震害の程度及び地震活動の状況その他地震の性状に応じて 1.0 から 0.7 までの範囲内において国土交通大臣が定める数値であり、当該敷地は $Z = 1.0$ である。
- 振動特性係数 R_t は、建築物の振動特性を表すものとして、建築物の弾性域における固有周期及び地盤の種類に応じて国土交通大臣が定める方法により算出した数値である。地盤の種類として第 1 種地盤（硬質）、第 2 種地盤（普通）、第 3 種地盤（軟弱）の 3 種類あるが、本計画ではすべての地盤種類から求まる最大値である $R_t = 1.0$ を採用している。（なお、地盤の種類は地盤調査時の土質より第 2 種地盤と判断した）
- 層せん断力の分布係数 A_i は、建築物の振動特性に応じて地震層せん断力係数の建築物の高さ方向の分布を表すものとして国土交通大臣が定める方法により算出した数値を用いている。
- 標準せん断力係数 C_o も令第 88 条に従い、1 次設計用で $C_o = 0.2$ 、2 次設計用（保有耐力）で $C_o = 1.0$ としている。

→参考文献：JFAC 3605-2014「火力発電所の耐震設計規程」、日本電気技術規格委員会、JESC T 0001(2014)

→参考資料：大月バイマス発電地盤調査報告書抜粋

以上

大月木質バイオマス事業に伴う地盤調査

報 告 書

参考資料

平成 27 年 12 月

株式会社 東京ソイルリサーチ

表-4.1.1 調査地の地層構成 (No. B-1~B-9 地点)

地質時代	地層名	地層記号	主な土質	主な色質	出現標高 H (m)	層厚 (m)	N 値 (平均値)
—	盛土	粘性土	深褐色粘土 深褐色ローム 粘土	暗褐色 褐色 暗褐色	+553.42~ +544.89	4.60~ 11.00	3~16 (7.0)
		礫質土	玉石混じり砂礫 粘土混じり砂礫 粘土質砂礫	褐色 黄褐色 暗褐色			5~60以上 (20.7)
第四紀 更新世	沖積層	粘性土	砂質シルト	褐色	+543.52 (B-4に分布)	1.40	5
		砂質土	シルト質細砂	黄褐色 黄褐色	+542.42~ +539.63 (B-6, B-8, B-9に分布)	0.20~ 0.60	3
		礫質土	玉石混じり砂礫 粘土混じり砂礫	褐色 黄褐色 暗褐色 暗褐色	+542.29~ +539.43 (B-6は欠層)	0.90~ 3.60	9~60以上 (80.8)
古第三紀	基盤層 (頁岩)	Sh	風化頁岩	褐色 暗褐色 暗褐色 暗褐色	+541.82~ +536.89	—	60以上 (100)

注) ボーリング No. B-1~B-9 地点の結果について整理したものである。

N値の平均値は上限値を100として算出している。

【井戸掘削・さく井柱状図】 資料5-2

第1号様式 (第3条関係)

平成29年 6月 ¹⁶~~15~~日

山梨県知事 殿

〒401-0015

住所 山梨県大月市大月町花咲 1687 番地 4

氏名 大月バイオマス発電株式会社

所長 代表取締役

連絡先 0554-56-7603

揚水設備設置届出書

揚水設備の設置について、山梨県地下水及び水源地域の保全に関する条例第8条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

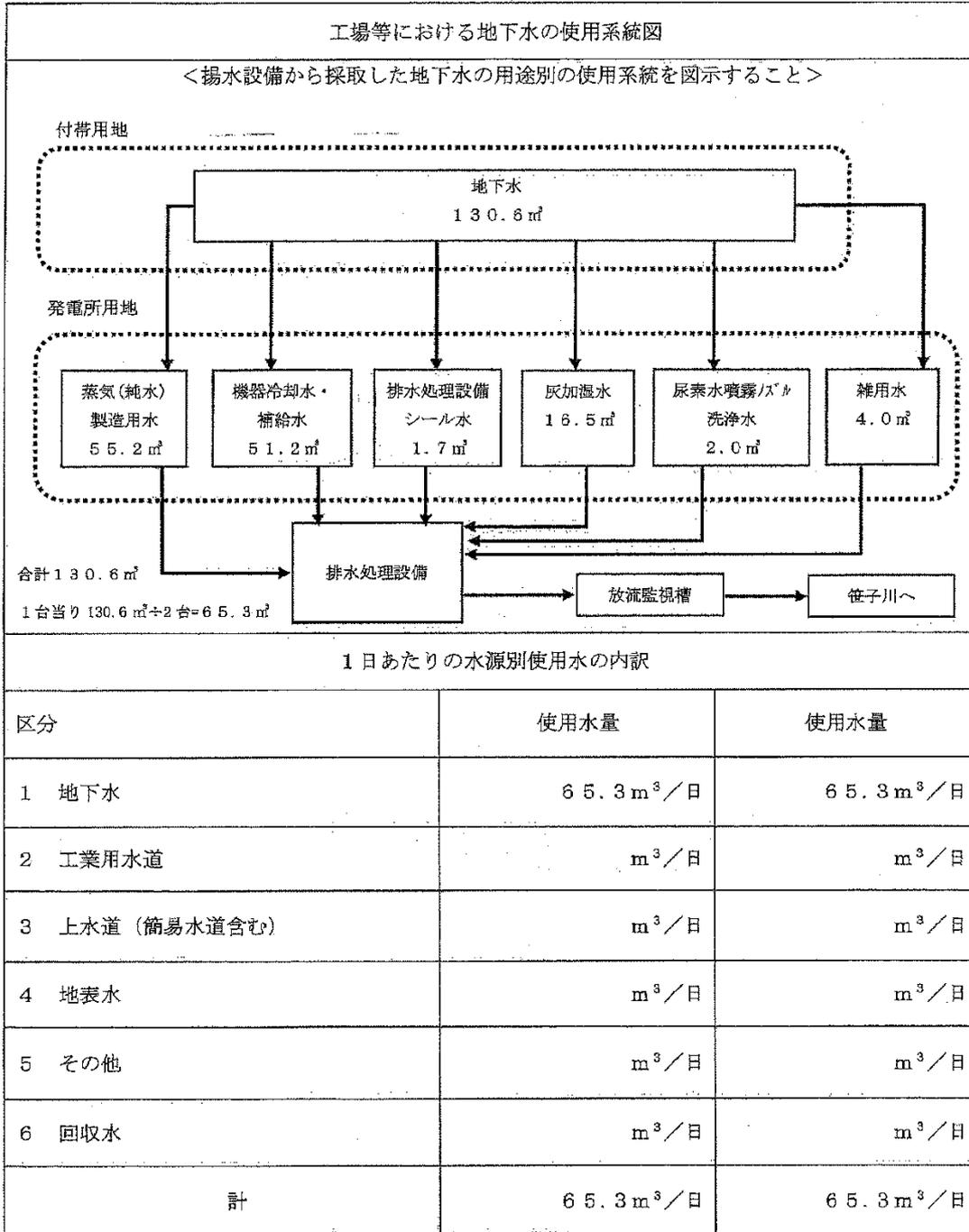
	※受理年月日	年 月 日
	※工場等の整理番号	
	※揚水設備の整理番号	
工場、事業所その他の場所の名称	大月バイオマス発電機 大月バイオマス発電所	大月バイオマス発電機 大月バイオマス発電所
工場、事業所その他の場所の所在地	山梨県大月市笹子町白野字 向野尻 1152-5~24、26 電話番号 0554-56-7603	山梨県大月市笹子町白野字 向野尻 1152-5~24、26 電話番号 0554-56-7603
揚水設備の番号	井戸No. 1	井戸No. 2
揚水設備の設置の場所	山梨県大月市笹子町 白野字下野尻 689-1	山梨県大月市笹子町 白野字下野尻 689-1
揚水設備の口径	150mm	150mm
揚水設備の深さ	3.5m	3.5m
揚水設備のストレナーの位置	21.25m ~ 32.25m	21.25m ~ 32.25m
揚水機の種類	渦巻きポンプ : テラル機MSUV型 ポンプ型式 50MSUS6-63.7-6 : 50MSUS6-63.7-6	渦巻きポンプ : テラル機MSUV型 ポンプ型式 50MSUS6-63.7-6 : 50MSUS6-63.7-6
揚水機の最大吐出量	0.24m ³ /分 (全揚程60m)	0.24m ³ /分 (全揚程60m)
揚水機の吐出口の断面積 (揚水機の吐出口の口径)	19.63cm ² (50mm)	19.63cm ² (50mm)
揚水機の原因機の出力	3.7kW	3.7kW
水量を測定するための機器の種類		
設置の工事に着手する日	平成29年 7月 ¹⁷ 15 日	平成29年 7月 ¹⁷ 15 日
地下水の採取を開始する日	平成29年 7月 ¹⁷ 15 日	平成29年 7月 ¹⁷ 15 日

各年度において地下水を採取する期間		4月～3月(通年)	4月～3月(通年)
採取する地下水の水量	一日当たりの最大採取量	65.3m ³ /日	65.3m ³ /日
	一日当たりの平均採取量	65.3m ³ /日	65.3m ³ /日
	一日の平均採取時間	0時～24時 24時間	0時～24時 24時間
採取する地下水の用途		蒸気(純水)製造用水、 機器冷却水・補給水、排水処理シール水、 灰加温水、尿素水噴霧ノズル洗浄水、 雑用水	蒸気(純水)製造用水、 機器冷却水・補給水、排水処理シール水、 灰加温水、尿素水噴霧ノズル洗浄水、 雑用水
採取する地下水の水量の算出根拠		※使用採水量の計算根拠 使用目的の総量 合計130.6m ³ 蒸気(純水)製造用水:55.2m ³ 機器冷却水・補給水:51.2m ³ 排水処理シール水:1.7m ³ 灰加温水:16.5m ³ 尿素水噴霧ノズル洗浄水:2.0m ³ 雑用水:4.0m ³ 合計130.6m ³ 130.6m ³ ÷2台=65.3m ³	※使用採水量の計算根拠 使用目的の総量 合計130.6m ³ 蒸気(純水)製造用水:55.2m ³ 機器冷却水・補給水:51.2m ³ 排水処理シール水:1.7m ³ 灰加温水:16.5m ³ 尿素水噴霧ノズル洗浄水:2.0m ³ 雑用水:4.0m ³ 合計130.6m ³ 130.6m ³ ÷2=65.3m ³
揚水設備を管理する責任を有する者の氏名及び役職		大月バイオマス発電株式会社 部長 [REDACTED]	大月バイオマス発電株式会社 部長 [REDACTED]
備考			

- 注 1 ※印欄には、記載しないこと。
 2 「揚水設備の深さ」の欄には、地表面からの井戸の深さを記載すること。
 3 「揚水設備のストレーナーの位置」の欄には、地表面からのストレーナーの位置を記載すること。
 4 「水量を測定するための機器の種類」の欄は、揚水機の吐出口の断面積が50cm²を超える場合において記載すること。
 5 「一日当たりの平均採取量」の欄には、各年度(毎年4月1日から翌年3月31日までをいう。)において採取する量を採取日数で除して得た量(1m³未満を切り捨てた量とする。)を記載すること。
 6 「採取する地下水の水量の算出根拠」の欄は、できる限り具体的に記載するとともに、必要に応じ別紙とすること。

○ 添付書類

- (1) 揚水設備を設置する工場、事業所その他の場所(以下「工場等」という。)の案内図
- (2) 揚水設備及び揚水機の構造図
- (3) 水量を測定する機器の設置位置を示す図面
- (4) 工場等における地下水の使用系統図及び水源別使用水の内訳(別紙-1)
- (5) 揚水機の規格及び能力が分かる資料



現場(事務所)案内図

平成28年 7月 1日 現在

工事 事務所名	大月バイオマスエネ事務所		勘定コード	11AB55568 11AB55569
所長名	佐藤 栄作	事務取扱	生産事務センター支援第一課	
工事名	大月バイオマス発電所建設工事			
所在地	事務所	TEL 0554-56-7603 FAX 0554-56-7608 〒401-0023 山梨県大月市笹子町白野字向野尻1152		
	現場	〒401-0023 山梨県大月市笹子町白野字向野尻1152-5他		
交通機関	最寄り駅: JR中央本線・富士急行 大月駅から車で20分(国道20号線を甲府方面へ直進)			
備考	中央自動車道 大月ICから車で15分			



さく井柱状図

ボーリングNo. 70290000#001

工 事 名		大月バイオマス発電所建設工事				No.1	
所 有 者		大月バイオマス発電所株式会社				工 期	
施工位置		山梨県大月市笹子町吉久保字野尻589-1				平成28年07月01日 ~ 平成30年07月31日	
深 度	35.00 m	管 種	SGP管		緯 度・経 度	北緯 " " 東経 " "	
管 径	φ 150 mm	ストレーナー種類	スリット型		地 盤 高	水 温	
掘さく径	φ 182 mm	ストレーナー長	11.00 m	適正揚水量	限界揚水量	最大揚水量	
備 考					限界揚水位	最大揚水位	
					施 工 者		

標 尺 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	柱 状 図	地 質			井 戸 構 造			標 尺 (m)	孔 内 検 層		
				地 質	色 調	記 事	地 本 番 号	管 管 長 (m)	管 位 (m)		構造 図	比 抵抗 ρ (Ω-m)	
1										1			
2										2			
3		3.50	シルト質砂礫				19	2.00	2.00	3			
4										4			
5							15	2.75	4.75	5			
6										6			
7		7.00	砂礫	暗灰			11	2.75	7.50	7			
8		8.00	シルト混じり砂礫							8			
9		9.50	砂礫	暗灰						9			
10		10.00	砂礫	灰			10	2.75	10.25	10			
11										11			
12										12			
13							9	2.75	13.00	13			
14										14			
15							8	2.75	15.75	15			
16										16			
17										17			
18							7	2.75	18.50	18			
19										19			
20							6	2.75	21.25	20			
21										21			
22										22			
23							5	2.75	24.00	23			
24										24			
25							4	2.75	26.75	25			
26										26			
27							3	2.75	29.50	27			
28										28			
29							2	2.75	32.25	29			
30										30			
31							1	2.75	35.00	31			
32										32			
33										33			
34										34			
35										35			
36										36			
37										37			
38										38			
39										39			
40										40			

揚水管 = 24m
 φ50mm×4.00m×5本

24.00m水深ポンプ
 φ50.0mm×3.70m
 [BELY-005-3.7]

さく井柱状図

ボーリングNo. 70290000#002

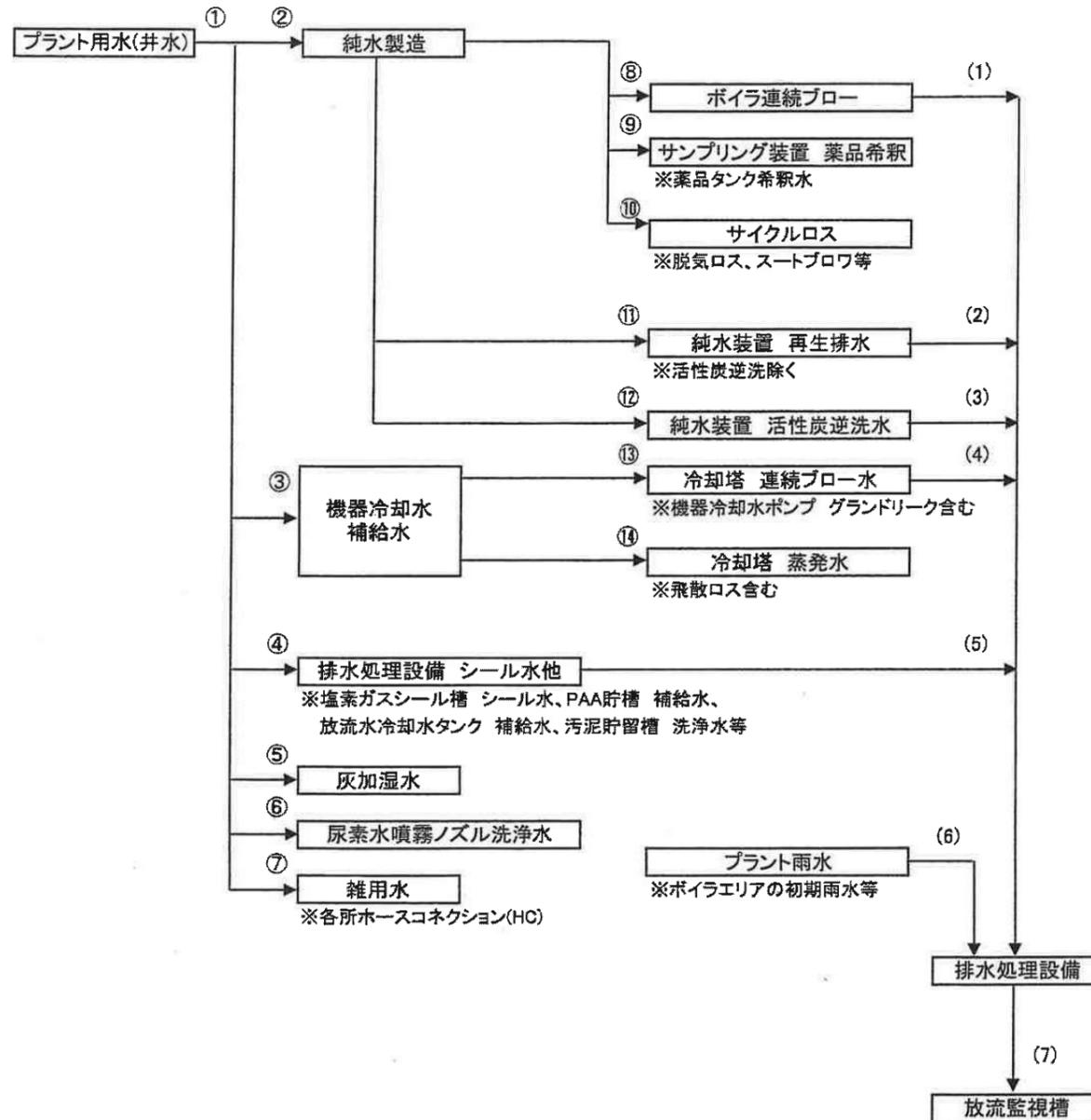
工事名		大月バイオマス発電所建設工事				No. 2	
所有者		大月バイオマス発電所株式会社				工期	
施工位置		山梨県大月市笹子町吉久保字野尻689-1				平成28年07月01日 ~ 平成30年07月31日	
深度	35.00 m	管種	SGP管		地盤高	水温	
管径	φ 150 mm	ストレーナ種類	スリット型		限界揚水量	最大揚水量	
掘さく径	φ 182 mm	ストレーナ長	11.00 m		限界揚水位	最大揚水位	
備考					施工者		

標尺 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	さく井地質			地下水位	井戸構造		標尺 (m)	孔内検層		
				地質	色調	記事		管長 (m)	管位 (m)		比抵抗 ρ (Ω·m)		
1													
2								13	2.00	2.00			
3		1.30	シルト質砂礫										
4								12	2.75	4.75			
5													
6													
7		7.00	砂礫		暗灰								
8		2.00	シルト混じり砂礫		暗灰			11	2.70	7.50			
9		4.42	砂礫		暗灰								
10		2.50	砂礫		灰			10	2.75	10.25			
11													
12													
13								9	2.75	13.00			
14													
15													
16								8	2.70	15.70			
17													
18								7	2.75	18.50			
19													
20													
21								6	2.70	21.20			
22													
23													
24								5	2.70	23.90			
25													
26								4	2.70	26.60			
27													
28													
29								3	2.75	29.35			
30													
31													
32													
33								2	2.75	32.10			
34													
35		25.00	泥岩		暗			1	2.75	35.00			
36													
37													
38													
39													
40													

揚水管 = 24m
 φ 50mm × 4.00mm × 5本

24.00m水中ポンプ
 φ 50.0mm × 3.70kw
 (出力=145-1.7)

【給排水収支図】



番号	内容・理由	年月日	設計	承認
A				
B				
C				
D				

給水関係収支

No.	項目	通常 t/d	最大 t/d	備考
①	プラント用水(井水)	88.5	130.6	②+③+④+⑤+⑥+⑦
②	純水製造	33.1	55.2	⑧+⑨+⑩+⑪+⑫
③	機器冷却水 補給水	47.9	51.2	⑬+⑭
④	排水処理設備 シール水他	0.0	1.7	塩素ガスシール槽のシール水(塩酸受入れ時)他
⑤	灰加湿水	5.5	16.5	加湿灰の水添加率25%(最大)。最大は3日分の灰を1日で処理
⑥	尿素水噴霧ノズル洗浄水	0.0	2.0	必要に応じて洗浄
⑦	雑用水	2.0	4.0	各所ホースコネクション(HC)
⑧	ボイラ連続ブロー	14.4	29.8	ボイラ給水量の通常1%(定格出力運転時)、最大2%(MCR時)を考慮
⑨	サンプリング装置 薬品希釈	0.0	0.5	薬品タンク希釈水(薬品調合時)
⑩	サイクルロス	14.4	14.4	脱気ロス、スートブロウ等
⑪	純水装置 再生排水	3.6	8.8	通常は2日に1回の通常再生、最大は倍量再生時を考慮
⑫	純水装置 活性炭逆洗水	0.7	1.7	通常は2日に1回の洗浄を考慮
⑬	冷却塔 連続ブロー水	4.5	7.8	濃縮倍率は通常約6、最大約4.5
⑭	冷却塔 蒸発水	43.4	43.4	飛散ロス含む

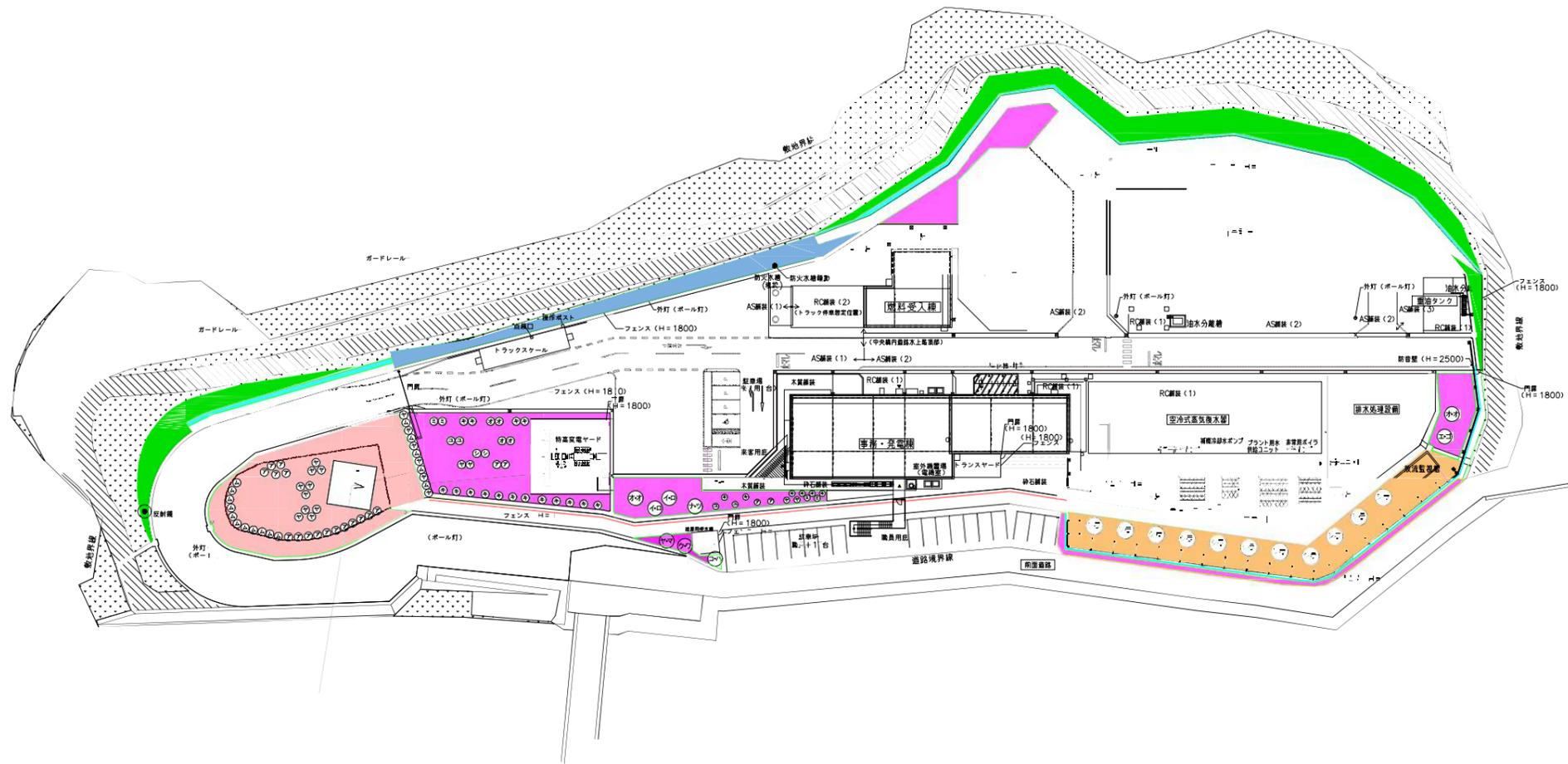
排水関係収支

No.	項目	通常 t/d	最大 t/d	備考
(1)	ボイラ連続ブロー	14.4	29.8	給水関係収支の⑧参照
(2)	純水装置 再生排水	3.6	8.8	" ⑪参照
(3)	純水装置 活性炭逆洗水	0.7	1.7	" ⑫参照
(4)	冷却塔 連続ブロー水	4.5	7.8	" ⑬参照
(5)	排水処理設備 シール水他	0.0	1.7	" ④参照
(6)	プラント雨水	0.0	10.0	
(7)	放流量	23.2	59.8	排水処理設備の設計能力は60t/d

工事番号 E14Y0016	御注文主 株式会社大林組 殿
設備名 バイオマス発電設備	御使用先 大月バイオマス発電株式会社 殿
要項 62t/h × 14,500kW	工事名 大月バイオマス発電設備建設プロジェクト
承認 承認 設計 製図	図名 給排水収支図
	サイズ A3 投影法 - 尺度 - 図番 XE14Y0016-01-121 Rev. -

6. 植 物

植栽配置図(最終図)



植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
高木	シラ	シラカシ	8.0m	15.0m		11	本	
	イロ	イロハモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	オオ	オオモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	ナツ	ナツツバキ	3.0m	5.0m		1	本	
	エゴ	エゴノキ	3.0m	5.0m		1	本	
	ヤマ	ヤマボウシ	3.0m	5.0m		1	本	
	コハ	コハウチワカエデ	3.0m	5.0m		1	本	
	ウワ	ウワミズザクラ	3.0m	5.0m		1	本	
	④	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア・法面部
	⑤	ムラサキシキブ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
低木	⑥	アブラチャン	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
	⑦	オトメツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑧	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑨	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	特高受変電エリア
	⑩	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	事務来客用駐車場エリア
	⑪	アセビ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑫	ユキヤナギ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑬	ヤマブキ	0.3m	1.0m		16	株	特高受変電エリア
	⑭	ヤマブキ	0.3m	1.0m		6	株	事務来客用駐車場エリア

植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
①	テイカカズラ			9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m北壁側、擁壁部
②	ナツツタ			9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m防音壁部
③	ススキ							南側擁壁部上部は、客土種子吹付(エコパーク工法)とし、ススキ種子2.5g/m ² を配合する。 ※造成工事(別途工事) ※外構工事
④	野芝	0.3m				700	束	加えて左記数量を植付ける(1本/㎡:壹株)
⑤	野芝							芝場部分の土壌は、表面より、深さ150mmの範囲を掘換の上、表土100mm、客土50mmとして整地する。 ※造成工事(別途工事) ※外構工事
⑥	吹付種子(洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス、パミューダグラス、レッドフェスク)客土種子吹付(エコパーク工法) ※造成工事(別途工事)
⑦	吹付種子(洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス、パミューダグラス、レッドフェスク)客土種子吹付(エコパーク工法) ※外構工事

高さ	有効土層		植穴	
	深さ	幅	深さ	幅
高木 H8.0	1.2m	1.24m	0.75m	1.40m
高木 H3.0	1.5m	1.11m	0.46m	1.11m
低木	0.6m	0.37m	0.28m	0.37m
ツタ類	0.3m	0.29m	0.23m	0.37m

*植栽時は有効土層まで耕運し、植穴は現地良質土に土壌改良材を混合して植栽する

最終図	株式会社大塚一級建築士事務所		大月バイオマス工事事務所			
	受領日		所長	副所長	工事長	担当者
2018.01.31	工単名	大月バイオマス発電所建設工事				
図面	図面名	外構図一構造物詳細図(8)				
修正	修正番号	A1:1/300 A3:1/600				
発行	発行日	大塚組 大月バイオマス発電所 工事事務所				
備考	備考	008/011				

アスファルト舗装(As2層、総厚50cm)	木質舗装ブロック(屋内屋外共 100)	BM高	X1(302)=TP+547.894, X2(301)=TP+544.533	レベル	燃料受入棟1FL±0:TP+550.770
アスファルト舗装(As2層、総厚45cm)	砕石舗装(厚10cm、凍結抑制32cm、総厚42cm)	レベル	空冷式蒸気復水器(IPFL+1380):TP+551.980		ホイル設備基礎(IPFL±0):TP+550.600
アスファルト舗装(As1層、総厚45cm)	植栽帯(野芝)、Gs(1)※は造成		サイド基礎(IPFL+500):TP+551.100		重油タンク基礎(IPFL-580):TP+450.020
コンクリート舗装(Co15cm、総厚30cm)	植栽帯(種子吹付+ススキ植付)、Gs(2)※は造成		事務棟1FL±0:TP+550.800		排水処理設備基礎(IPFL-730):TP549.870
コンクリート舗装(Co25cm、総厚50cm)			発電棟1FL-350:TP550.450		特高受変電設備基礎(IPFL-1200):TP549.400

【造成等による土地の改変により保全すべき種の確認状況】

保全すべき植物の確認位置図は、以下の図1及び図2に示すとおりである。

補正評価書時の対象種であるツルカノコソウ、ヒエガリの状況写真を以下に示す。

両植物は、H28年度、H29年度調査で確認されている。

【ツルカノコソウ】



ツルカノコソウ



生育環境

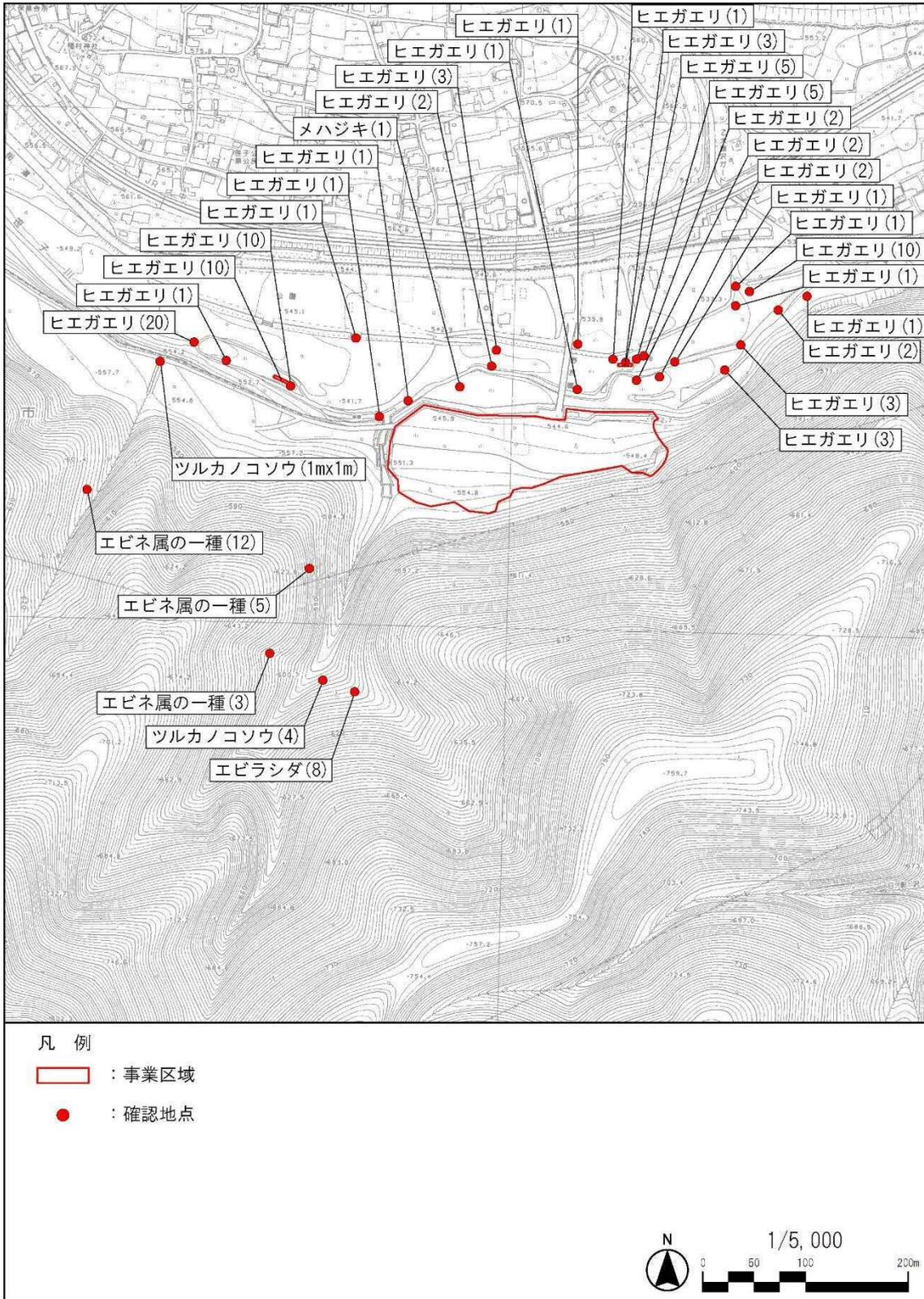
【ヒエガエリ】



ヒエガエリ



生育環境



保全すべき種の確認位置図（平成28年度）



保全すべき種の確認位置図（平成 29 年度）

7. 陸上動物

■夜間の作業状況

18時以降の残業																														
2016年																														
4月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00
残業時間数(日数)	0時間																													

2016年																														
6月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00
残業時間数(日数)	0時間																													

2016年																															
8月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	—	17:00	17:00	17:00	—	17:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00
残業時間数(日数)	0時間																														

2016年																																
10月																																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
作業終了時刻	17:00	—	19:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	17:00	—	21:00	18:00	18:00	18:00	18:00	19:00	—	18:00	18:00	17:00	18:00	17:00	17:00	—	17:00	21:00	22:00	20:00	17:00	19:00	—	17:00
残業時間数(日数)	15時間(7日)																															

2016年																															
12月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	18:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	22:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	—	—
残業時間数(日数)	4時間(1日)																														

2017年																															
1月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	—	—	—	—	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	19:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00
残業時間数(日数)	1時間(1日)																														

2017年																															
3月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	17:00	19:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	20:00	—	20:00	20:00	18:00	18:00	18:00	18:00	—	18:00	17:00	18:30	18:30	18:30	17:00	—	17:00	18:00	18:00	18:00	18:00
残業時間数(日数)	8.5時間(7日)																														

2017年																															
5月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	18:00	18:00	19:00	19:00	18:00	18:00	—	18:00	18:00	18:00	17:00	17:00	17:00	—	18:00	18:00	17:00	17:00	17:00	18:00	—	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	—	18:30	18:30	18:30
残業時間数(日数)	3.5時間(5日)																														

2017年																															
7月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	18:00	19:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	19:00	17:00	—	17:00
残業時間数(日数)	2時間(2日)																														

2017年																														
9月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	19:00	17:00	—	17:00	19:00	19:00	17:00	19:00	17:00	—	17:00	17:00	19:00	20:00	20:00	18:00	—	17:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	—	17:00	17:00	19:00	19:00	19:00	19:00
残業時間数(日数)	18時間(16日)																													

2016年																															
5月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	—	17:00	—	—	—	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00
残業時間数(日数)	0時間																														

2016年																															
7月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—
残業時間数(日数)	0時間																														

2016年																														
9月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	18:30	—	17:00	19:30	19:00	19:30	19:00	19:30	—	18:00	18:00	18:30	18:30	18:30
残業時間数(日数)	8.5時間(9日)																													

2016年																														
11月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	17:00	23:00	—	17:00	17:00	19:00	17:00	23:00	17:00	—	17:00	18:00	17:00	17:00	19:00	17:00	—	19:00	18:00	17:00	17:00	20:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00
残業時間数(日数)	15時間(6日)																													

2017年																														
2月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
作業終了時刻	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	18:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	17:00	18:00	18:00	17:00	—	19:00	17:00		
残業時間数(日数)	1時間(1日)																													

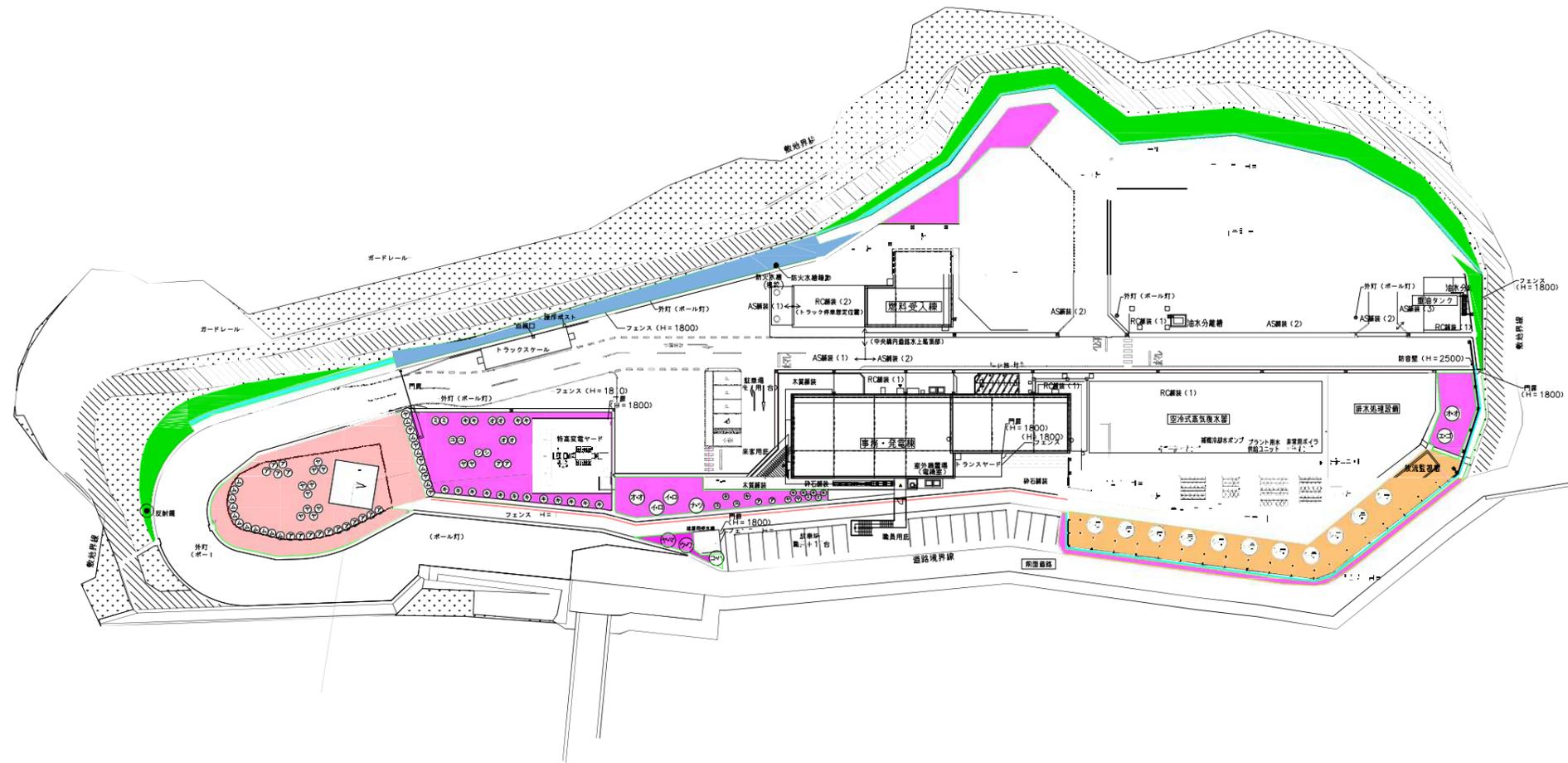
2017年																														
4月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	17:00	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	18:00	17:00	17:00	17:00	18:00	18:00	18:00	18:00	17:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	—	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	—	—
残業時間数(日数)	0時間																													

2017年																														
6月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
作業終了時刻	18:30	18:00	17:00	—	18:00	18:00	17:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	18:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	18:00	18:00	18:00	18:00	—	—	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00
残業時間数(日数)	0.5時間(1日)																													

2017年																															
8月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	17:00	19:00	19:00	19:00	—	19:00	17:00	18:00	17:00	17:00	17:00	—	17:00	17:00	19:00	19:00	19:00	17:00	—	19:00	19:00	19:00	17:00	—	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	
残業時間数(日数)	14時間(14日)																														

2017年																															
10月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
作業終了時刻	17:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	17:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	17:00	19:00	20:00	19:00	18:00	18:00	17:00	—	18:00	18:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	
残業時間数(日数)	22時間(21日)																														

植栽配置図(最終図)



植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
高木	シラ	シラカシ	8.0m	15.0m		11	本	
	イロ	イロハモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	オオ	オオモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	ナツ	ナツツバキ	3.0m	5.0m		1	本	
	エゴ	エゴノキ	3.0m	5.0m		1	本	
	ヤマ	ヤマボウシ	3.0m	5.0m		1	本	
	コハ	コハウチワカエデ	3.0m	5.0m		1	本	
	ウワ	ウワミズザクラ	3.0m	5.0m		1	本	
	①	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア・法面部
	②	ムラサキシキブ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
低木	③	アブラチャン	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
	④	オトメツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑤	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑥	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	特高受変電エリア
	⑦	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	事務来客用駐車場エリア
	⑧	アセビ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑨	ユキヤナギ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑩	ヤマブキ	0.3m	1.0m		16	株	特高受変電エリア
	⑪	ヤマブキ	0.3m	1.0m		6	株	事務来客用駐車場エリア

植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
①	テイカカズラ			9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m北壁側、擁壁部
②	ナツツタ			9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m防音壁部
③	ススキ							南側擁壁上部は、客土種子吹付(エコパーク工法)とし、ススキ種子2.5g/m ² を配合する。 ※造成工事(別途工事) ※外構工事
④	野芝	0.3m				700	束	加えて左記数量を植付ける(1本/㎡:壹株)
⑤	野芝							芝場部分の土壌は、表面より、深さ150mmの範囲を 掘削の上、表土100mm、客土50mmとして整地する。 ※造成工事(別途工事)
⑥	野芝							芝場部分の土壌は、表面より、深さ150mmの範囲を 掘削の上、表土100mm、客土50mmとして整地する。 ※外構工事
⑦	吹付種子 (洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス パミューダグラス、レッドフェスク) 客土種子吹付(エコパーク工法) ※造成工事(別途工事)
⑧	吹付種子 (洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス パミューダグラス、レッドフェスク) 客土種子吹付(エコパーク工法) ※外構工事

高さ	有効土層		植穴	
	深さ	幅	深さ	幅
高木 H8.0	1.2m	1.24m	0.75m	1.40m
高木 H3.0	1.5m	1.11m	0.46m	1.11m
低木	0.6m	0.37m	0.28m	0.37m
ツタ類	0.3m	0.29m	0.23m	0.37m

*植栽時は有効土層まで耕運し、植穴は現地良質土に土壌改良材を混合して植栽する

最終図	株式会社大塚一級建築士事務所		大月バイオマス工事事務所			
	受領日		所長	副所長	工事長	担当者
2018.01.31	工単名	大月バイオマス発電所建設工事				図番
	図名	外構図一構造物詳細図(8)				整理番号
	図尺	A1:1/300 A3:1/600				008/011
	発行日	大塚組 大月バイオマス発電所 工事事務所				

アスファルト舗装(As2層、総厚50cm)	木質舗装ブロック(屋内屋外共 100)	BM高	X1(302)=TP+547.894, X2(301)=TP+544.533	レベル	燃料受入棟1FL±0:TP+550.770
アスファルト舗装(As2層、総厚45cm)	砕石舗装(厚10cm、凍結抑制32cm、総厚42cm)	レベル	空冷式蒸気復水器(IPFL+1380):TP+551.980		ホイル設備基礎(IPFL±0):TP+550.600
アスファルト舗装(As1層、総厚45cm)	植栽帯(野芝)、Gs(1)※は造成		サイド基礎(IPFL+500):TP+551.100		重油タンク基礎(IPFL-580):TP+450.020
コンクリート舗装(Co15cm、総厚30cm)	植栽帯(種子吹付+ススキ植付)、Gs(2)※は造成		事務棟1FL±0:TP+550.800		排水処理設備基礎(IPFL-730):TP549.870
コンクリート舗装(Co25cm、総厚50cm)			発電棟1FL-350:TP550.450		特高受変電設備基礎(IPFL-1200):TP549.400

【濁水防止策の実施（カワネズミ・オシドリの保全）】資料7-3

仮設沈砂池



仮設沈砂池の規模



強雨時の状況 1



強雨時の状況 2



降雨後 2 日目の状況

【廃棄物・ゴミ処理方法の徹底化】資料7-4

現場ルールの説明会



ゴミの分別・環境配慮他説明会



仮設工事
産廃分別状況
全景



仮設工事
産廃分別状況
スクラップ・木屑・CONガラ



仮設工事
産廃分別状況
混合・廃プラスチック



仮設工事
産廃分別状況
段ボール

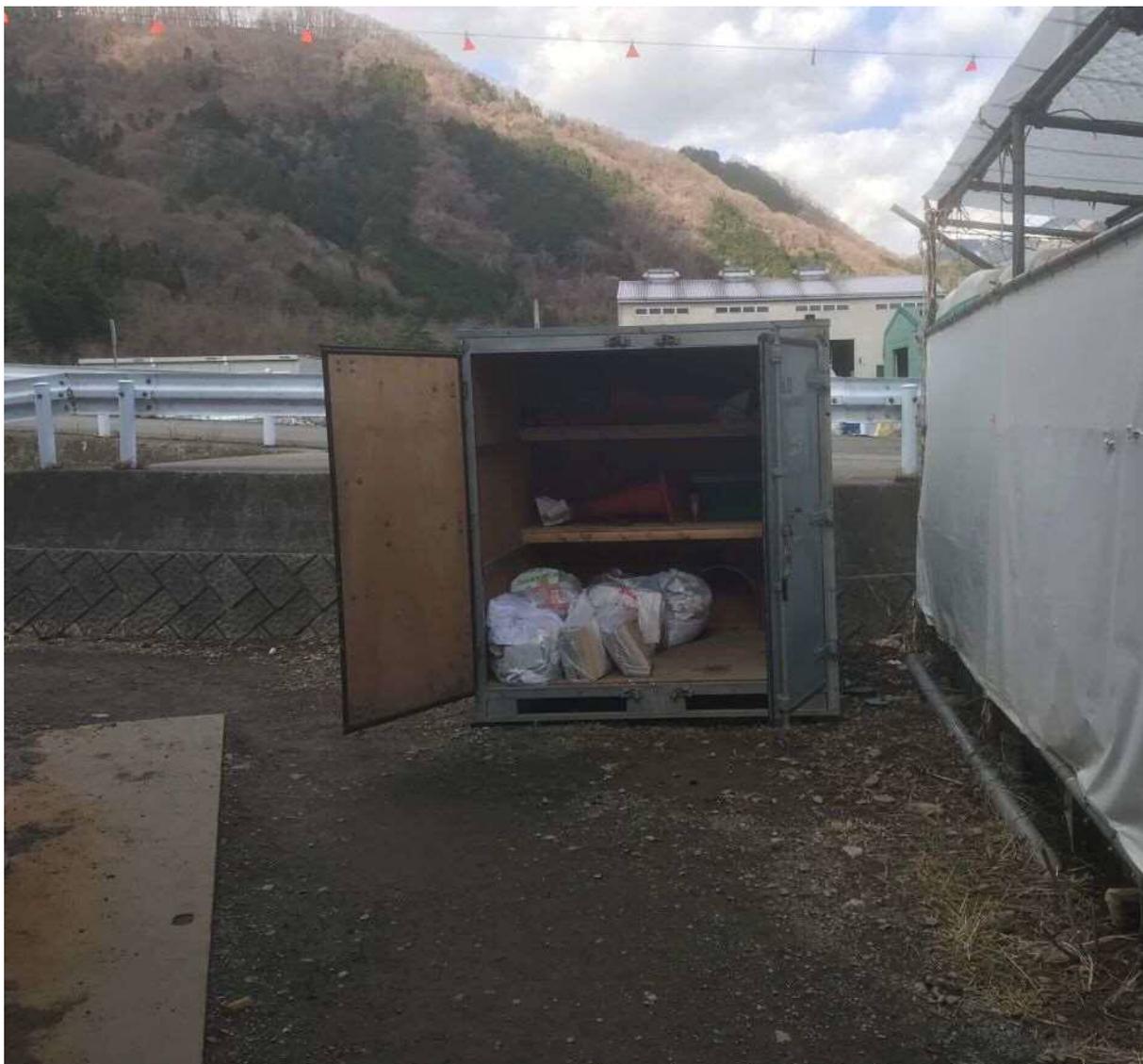


仮設工事
産廃分別状況
段ボール

【廃棄物・ゴミ処理方法の徹底化】

（食品ごみ、一般ごみ保管倉庫の写真）

食品ごみ、一般ごみは野生動物に荒らされないために現場事務所横にごみ保管庫に保管して産業廃棄物として業者に委託して処理している。（普段は締め切って施錠している）



食品ごみ、一般ごみの保管倉庫内の写真

新規入場者教育



新規入場者教育実施状況



新規入場者教育実施状況

新規入場者教育資料

大月バイオマス発電所建設工事

大月バイオマス発電所建築 工事事務所



工事概要

1. 工事名 : 大月バイオマス発電所建設 工事
2. 住所 : 山梨県大月市笹子町白野向野尻1152
3. 発注者 : 大月バイオマス発電所 株式会社
4. 設計 : 大林組 東京本社 一級建築士事務所
5. 施工 : (株)大林組 大月バイオマス発電所建築 工事事務所
6. 工期 : 平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 7 月 31 日
7. 構造 : S 造、地上 2 階
8. 用途 : 発電所(木質チップ)
9. 規模 : 敷地面積 : m²
建築面積 : m²
延床面積 : m²

工事現場住所 : 〒 401 - 0023 山梨県大月市笹子町白野向野尻1152

電話番号 : 電話 0554 - 56 - 7603 ・ FAX 0554 - 56 - 7608



場内の仮設設備



新規入場の皆さんへ — 新規入場作業員心得 —

1. 当現場入場作業員は、必ず保護帽、安全帯(大口径)を完全着用のこと。
(2m以上の高所作業では、必ず安全帯を使用して下さい。建設現場による労働災害で安全帯を使用すべき作業で安全帯を使用していない為に起きる事故が大半を占めますので十分に注意して下さい。)
2. 作業時間は、AM 8:00 分から PM 5:00 までとし、早出残業するときは現場事務所担当者に連絡すること。
3. 通勤車両、現場搬出入車両は、駐車場用ゲート・現場正面ゲートから入場とし、誘導員の指示に従い指定された場所に駐車すること。(アイドリングストップに心がけて下さい。)
注1) 午前8:00分～8:30分(周辺の小中学校通学時間)の資材搬出入は禁止。
注2) 搬出入工事車両は、周辺の小中学校前を通らないこと。
4. 現場での決められた行事(安全朝礼、一斉清掃、安全大会、その他安全行事)には全員必ず出席のこと。
(* 朝礼・・・毎朝 7:50 ～ * 一斉清掃・・・毎週 金曜日 13:00 ～)
5. 現場内は決められた場所(・詰所際喫煙所・車両の中・吸殻入れ設置場所)以外は禁煙です。
くわえたばこでの歩行は厳禁です。また、場内に設置してある吸殻入れの移動も厳禁です。
6. 場内では、決められた通路、昇降階段を利用すること。
7. 機械、工器具等は、持込許可ステッカーを貼り、使用前点検を行い、記録のこと。
8. 朝礼後、作業開始前に**作業員全員がアタックケーワイ(ATKY)活動**を必ず行って下さい。
(記入した記録用紙は安全掲示板横に掲示し、作業終了後事務所に提出して下さい。)
あなたに対して職長(安全衛生責任者)からの作業前の安全点検確認(ATK)項目を確認して安全点検確認(ATK)を実施してから作業を開始して下さい。
9. 作業終了後のルール
 - ① 作業場周辺の清掃は必ず行うこと
 - ② 照明及び電動工具の消灯
 - ③ 帰る前に必ず事務所に報告すること
10. 詰所内のルール
 - ① 常に清掃に心がけること
 - ② 最後に出る人は消灯及びストーブの消火を忘れないこと
 - ③ 持ち込んだ生活ごみ(雑誌、空弁当ばこ等)は各自持ち帰ること。詰所内に放置は厳禁
11. ごみの捨て方のルール
 - ① 産廃の分別に心がけること(金属、木屑、廃プラ、紙屑各産廃カゴに捨てること。軍手、カップ等の生活ごみの投捨ては厳禁)
 - ② 空き缶、空ペットボトルは自販機横の空き缶入れに捨てること。
 - ③ 持ち込んだ生活ごみ(雑誌、空弁当ばこ等)は各自持ち帰ること。詰所内に放置は厳禁
 - ④ その他の生活ごみの置場は詰所内に設置し、回収は職長会で行うこと
* 生活ごみ・・・空缶、空ペットボトル、軍手、雑誌、雨カップ等です。

各職長さんへ

1. 朝礼後、作業開始前にアタックケーワイ(ATKY)活動を職長が中心になって全員で行って下さい。
2. 毎日11:30～作業及び安全打合せを事務所会議室で行っています。必ず出席して下さい。
3. 女子年少者、高齢者、健康注意者、高血圧者等は、職長が責任を持って適正配置をすること。
4. 作業開始時及び作業終了時には忘れずに**当現場職員に報告**して下さい。
(作業終了報告時、ATKY記録用紙を提出すること)

玉掛作業をする皆さんへ

1. 作業開始前に資格証の携帯を確認して下さい。(資格証不携帯は無資格と同じです)
2. 玉掛けワイヤーは、4分以上のものを使用して下さい。3分ワイヤーの使用は元請の許可制とします。
3. 玉掛けワイヤーの点検色は 緑 → 黄 → 赤 → 白 の順に毎週変わります。その月の点検色になっているか確認してから作業を開始して下さい。
4. 小物資材の荷振りはワイヤーモックを使用すること。また、木パレットの揚重は厳禁です。
5. バックホーで物を吊り上げる用途外使用は禁止します。(1t未満の吊り上げも禁止します)
クレーンまたはクレーン付ショベルを使用して下さい。クレーン付ショベルを使用する場合は「小型移動式クレーン運転技能講習終了者」と「車両系建設機械運転技能講習修了者」の2つの資格が必要です。

火気作業をする皆さんへ

1. 消火器は各自持参し(場内に設置している消火器の移動は、厳禁です)、側に消火器を設置してから作業を開始すること。
2. 前日の作業打合せ時に火気使用届けを提出し、許可を得ること。
3. 火気作業終了後 30分 は火気の確認を行い、事務所に報告すること。

1. 本日の現場状況及び危険箇所の説明

2. 当現場での環境への配慮

(1)クマタカ等野生動植物への配慮として出来るだけ騒音や振動に注意し、排気ガス排出抑制に努める。

→ アイドリングストップ、低騒音機器の使用、こまめなエンジン停止

(2)笹子川の水質汚濁が無いように排水に注意し、不用意な排水を行わない。

→ 決められた場所に排水する。

(3)夜間照明は出来るだけ局所とする。

→ 近隣や周囲の動物への配慮を心がける。

(4)その他都度注意事項を伝達するので遵守する。

3. シール配布

4. 「**一声掛け運動**」のシールにひらがなで名前を記入しヘルメットの前後2箇所に貼って下さい。

5. 質問など …

以上で「新規入場者教育」を終わります。

無事故で竣工できるようよろしくお願いします。

大月バイオマス発電所建設 工事

車両進入経路



【ロードキル防止のステッカーの写真】



①



①



②



②



③



③



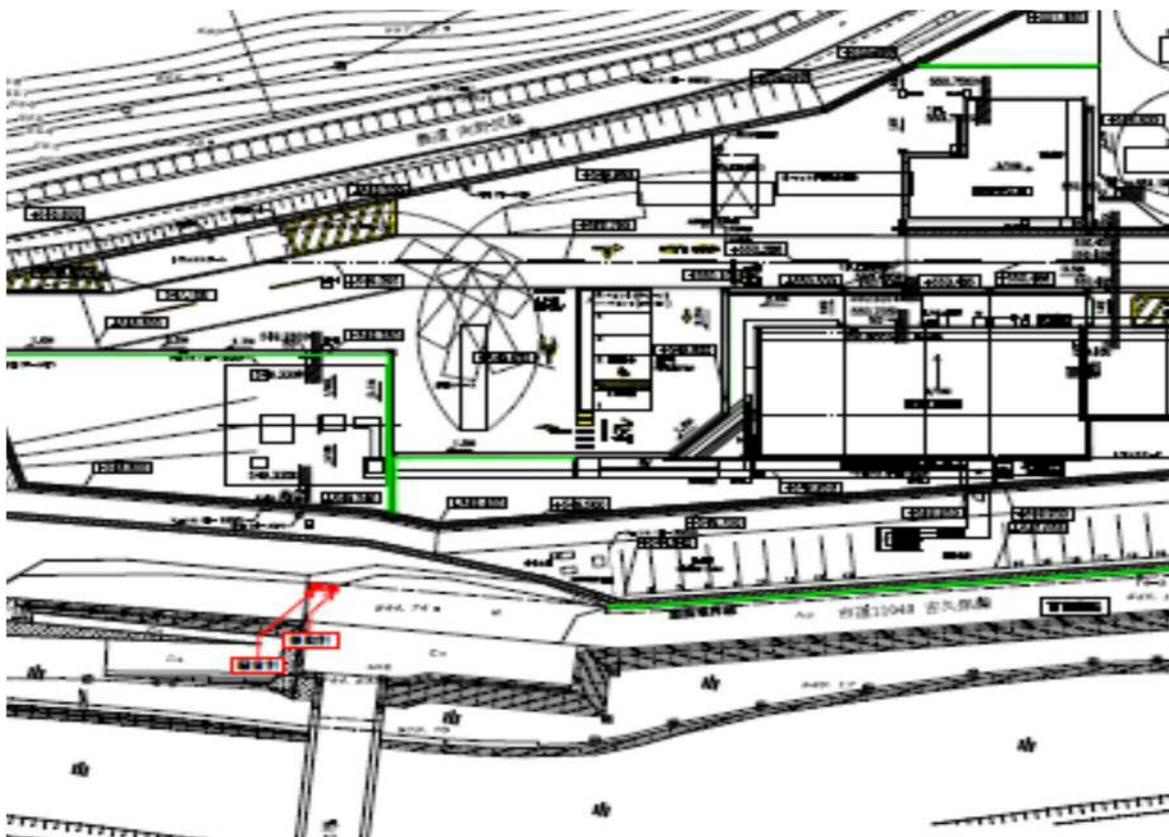
④



④

【クマタカの繁殖期に配慮した事業所内の対応】 資料7-7

【事業区域内に設置した騒音・振動計の場所の図面】



事業区域内の騒音・振動表示板

【騒音・振動表示の意義】

工事作業場の入り口に騒音・振動表示をおこない、入場車両、入場作業員に騒音・振動への配慮を促すために設置した。場内で表示された数値を見ることで作業員に騒音・振動の発生の軽減の意識付けを行った。

10. 人と自然との触れ合いの活動の場

【人と自然との触れ合いの活動の場】

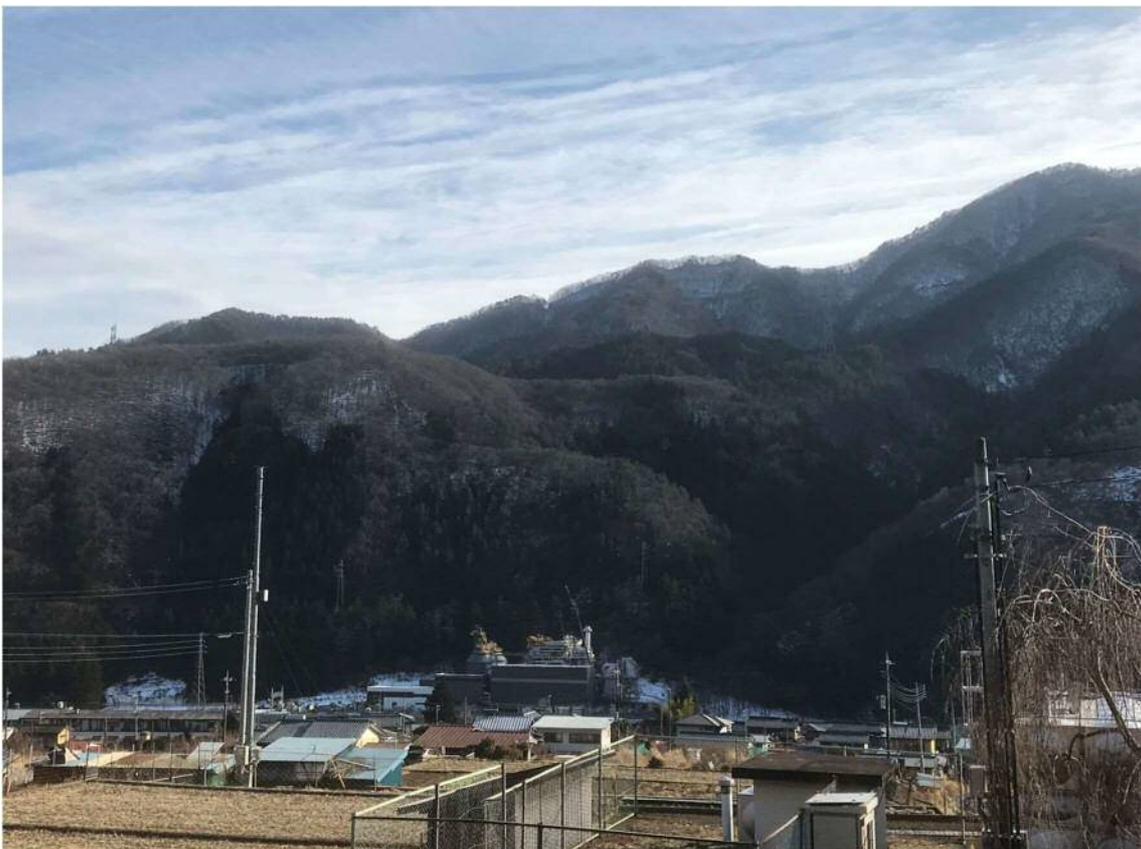
補正評価書で景観の写真を撮影した場所での以下に添付した。
撮影した場所は次の地図の地点で行った。



景観の写真を撮影した位置図



国道 20 号 (約 400m 東) 白野地区入口からの写真



滝子山登山口原地区北側の高架橋前からの写真



笹子川河川親水公園内から撮影した写真



笹子川河川親水公園から笹子川を挟んで撮影した写真



国道 20 号沿道東京から 104. 5km 地点からの写真



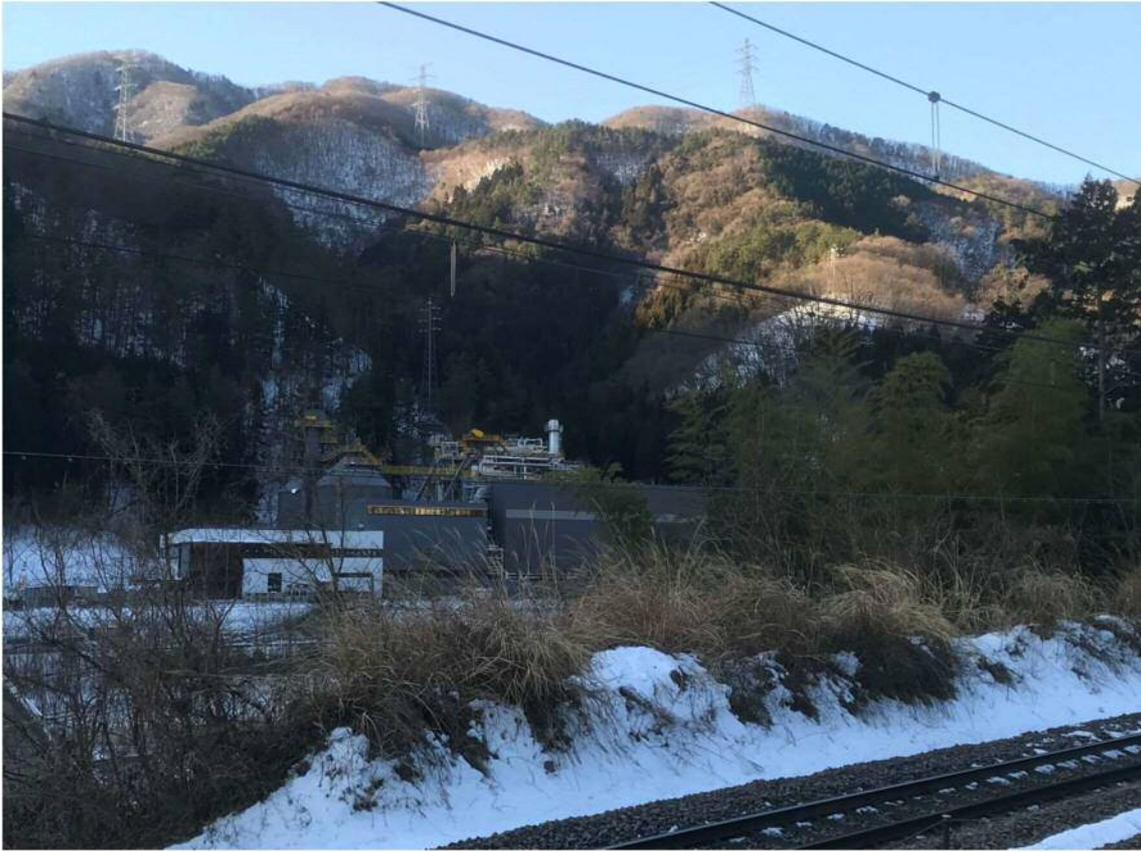
国道 20 号沿道東京から 105. 0km 地点からの写真



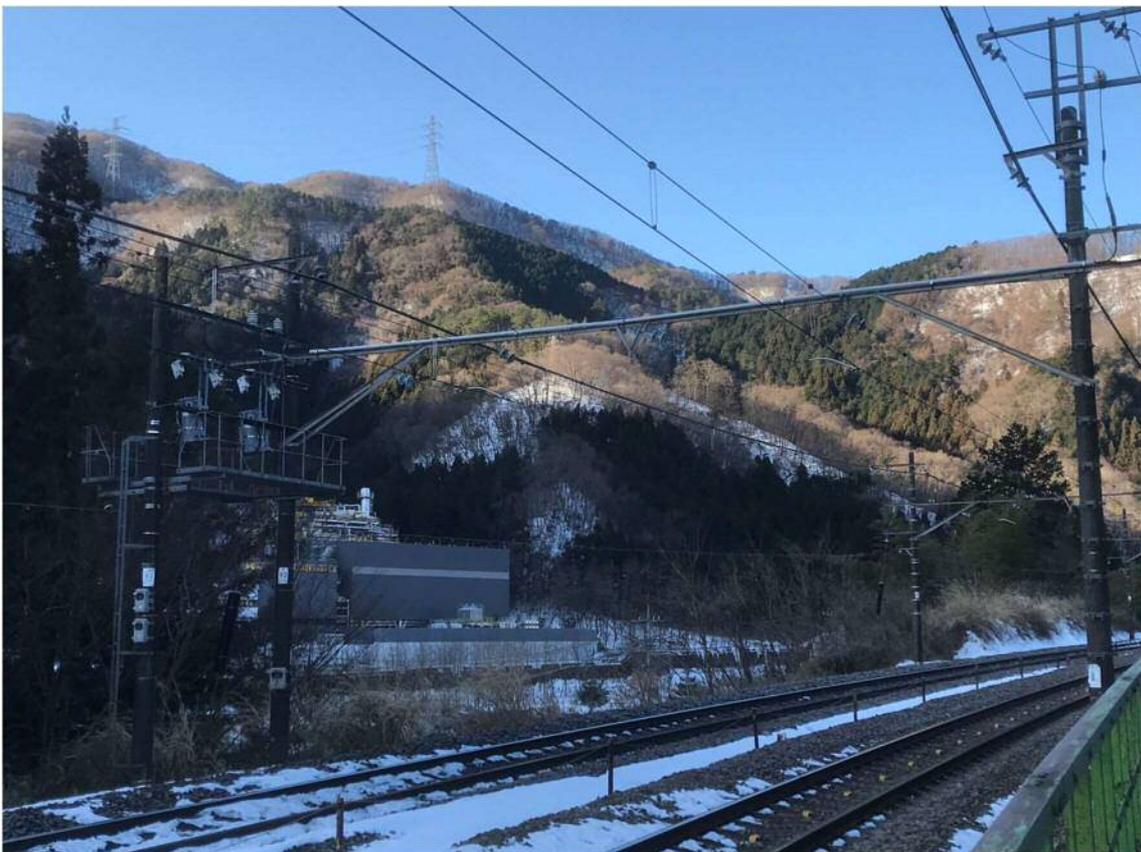
原地区（沿道）（約 400m 西地点）からの写真



原地区（約 200m 地点）沿道からの写真



中央線（約 200m 地点）からの写真



中央線（約 200m 地点）からの写真



国道 20 号沿道東京から 104. 0km 地点からの写真

【緑地の実施、建物等の色彩及び形状の配慮】

建屋点検ハシゴの色彩

建設中の建屋の煙突の点検ハシゴの色彩について目立ちすぎる意見をいただいた。そこで検討した結果を以下に示す。

1) 点検ハシゴの色彩

現場の労働安全を確保するために安全な色を着ける必要がある。JIS Z 9103:2005 には以下の記載がある。

「JIS Z 9101:2005 (安全色及び安全標識－産業環境及び案内用安全標識のデザイン通則) に基づき、国内において安全標識、安全表示などに使用されている重要不可欠な色及び色材を加え、安全色を使用するときの具体的な事項を示したものである」

建屋の点検ハシゴは高所にあり、高温な煙突の近くにあることから、作業員の安全上必要な事項又は箇所を識別させる安全色を施す必要がある。

2) 安全色及び対比色の色材の種類

色材別の安全色及び対比色の種類を次の表 1 に示す。

表 1 色材別の安全色及び対比色の種類

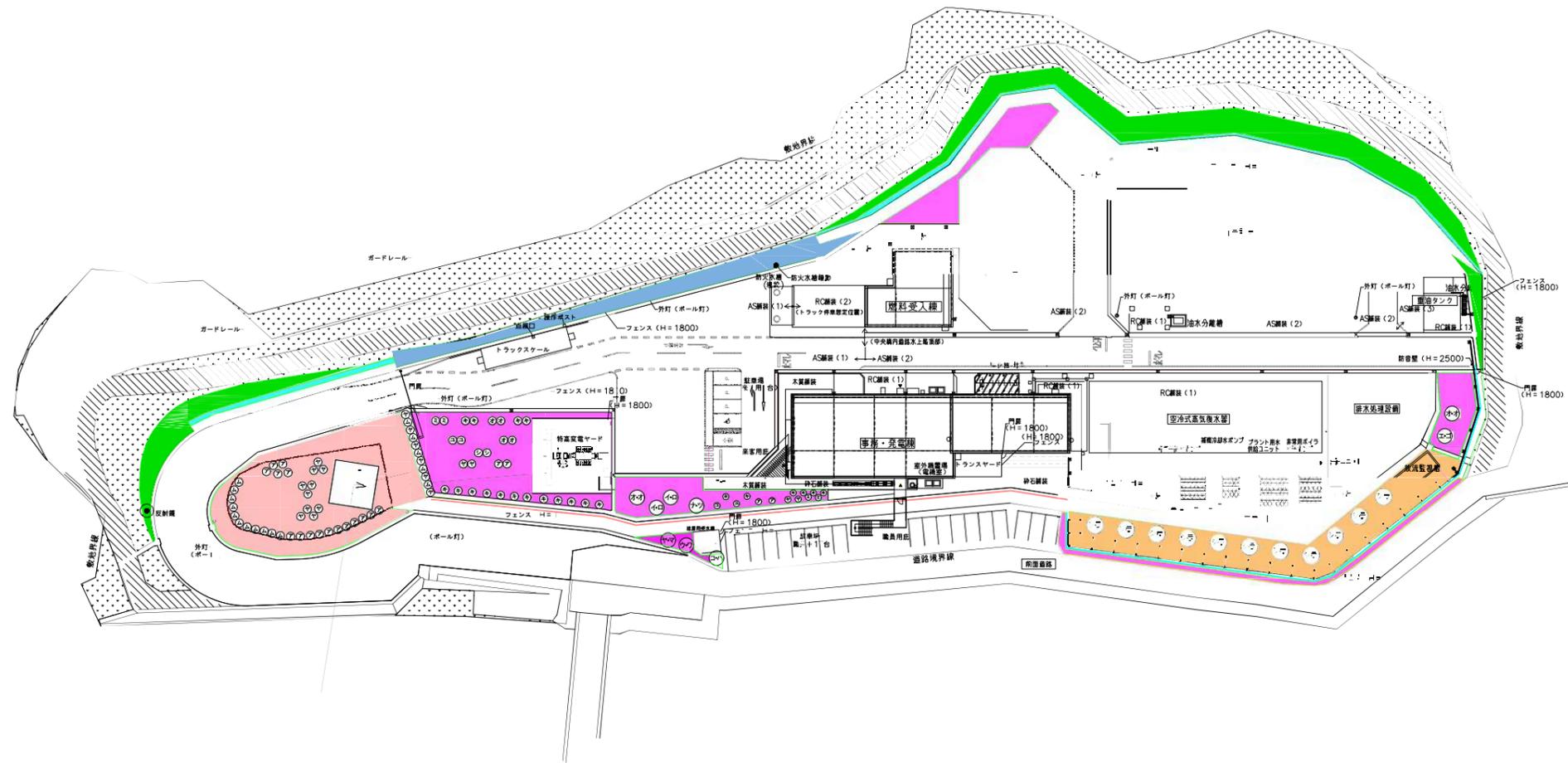
色材	安全色	対比色
一般材料	赤、黄赤、黄、緑、青、赤紫	白、黒
蛍光材料	赤、黄赤、黄、緑、青、赤紫	白
再帰性反射体	赤、黄赤、黄、緑、青	白
透過色光	赤、黄赤、黄、緑、青、赤紫	白、黒
信号灯	赤、黄、緑、青	白
りん光材料	—	白、黄みの白

3) 黄色の意味合い

人への危害及び財物への損害を与える事故・災害を防止し、事故・災害の発生などの緊急時に際し、救急救護、避難誘導、防火活動などが速やかな対応ができるように、安全に関する警告を視覚的に伝達表示する行うために黄色を選んだ。

以上の内容を検討した結果、高温危険・高所危険を示し、階段の踏面の縁の警告を意味する黄色が適した。また、モノトーンの建屋に目立つ安全色は黄色であったことから、点検ハシゴの色彩は黄色とした。

植栽配置図(最終図)



植栽リスト	記号	樹種	規格				数量	単位	備考
			樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
高木	シラ	シラカシ	8.0m	15.0m			11	本	
	イロ	イロハモミジ	3.0m	5.0m			2	本	
	オオ	オオモミジ	3.0m	5.0m			2	本	
	ナツ	ナツツバキ	3.0m	5.0m			1	本	
	エゴ	エゴノキ	3.0m	5.0m			1	本	
	ヤマ	ヤマボウシ	3.0m	5.0m			1	本	
	コハ	コハウチワカエデ	3.0m	5.0m			1	本	
	ウワ	ウワミズザクラ	3.0m	5.0m			1	本	
	①	ヤマツツジ	0.3m	1.0m			16	株	鉄塔エリア・法面部
	低木	②	ムラサキシキブ	0.3m	1.0m			16	株
③		アブラチャン	0.3m	1.0m			16	株	鉄塔エリア
④		オトギリシズク	0.3m	1.0m			4	株	事務来客用駐車場エリア
⑤		ヤマツツジ	0.3m	1.0m			4	株	事務来客用駐車場エリア
⑥		ミツバツツジ	0.3m	1.0m			2	株	特高受変電エリア
⑦		ミツバツツジ	0.3m	1.0m			2	株	事務来客用駐車場エリア
⑧		アセビ	0.3m	1.0m			4	株	事務来客用駐車場エリア
⑨		ユキヤナギ	0.3m	1.0m			4	株	事務来客用駐車場エリア
⑩		ヤマブキ	0.3m	1.0m			16	株	特高受変電エリア
⑪		ヤマブキ	0.3m	1.0m			6	株	事務来客用駐車場エリア

植栽リスト	記号	樹種	規格				数量	単位	備考
			樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
高木	①	テイカカズラ		9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m北壁側、側壁部	
	②	ナツツタ		9mVP	3芽立	330	Pot	3Pot/m防音壁部	
低木	③	ススキ						南側側壁部上部は、客土種子吹付(エコパーク工法)とし、ススキ種子2.5g/m ² を配合する。 ※造成工事(別途工事) ※外構工事	
	④	野芝	0.3m			700	束	加えて左記数量を植付ける(1本/㎡:壹株)	
低木	⑤	野芝						芝場部分の土壌は、表面より、深さ150mmの範囲を 掘削の上、表土100mm、客土50mmとして整地する。 ※造成工事(別途工事) ※外構工事	
	⑥	吹付種子 (洋芝3種)						短草類混合(ケンタッキーブルーグラス パミューダグラス、レッドフェスク) 客土種子吹付(エコパーク工法) ※造成工事(別途工事)	
低木	⑦	吹付種子 (洋芝3種)						短草類混合(ケンタッキーブルーグラス パミューダグラス、レッドフェスク) 客土種子吹付(エコパーク工法) ※外構工事	

	有効土層		植穴	
	深さ	幅	深さ	幅
高木 H8.0	1.2m	1.24m	0.75m	1.40m
高木 H3.0	1.5m	1.11m	0.46m	1.11m
低木	0.6m	0.37m	0.28m	0.37m
ツタ類	0.3m	0.29m	0.23m	0.37m

*植栽時は有効土層まで耕運し、植穴分は現地良質土に土壌改良材を混合して植栽する

最終図	株式会社大塚一級建築士事務所		大月バイオマス工事事務所			
	受領日		所長	副所長	工事長	担当者
2018.01.31						
工単名	大月バイオマス発電所建設工事					
図面名	外構図一構造物詳細図(8)					
縮尺	A1:1/300 A3:1/600					
図番	008/011					
発行日	大塚組 大月バイオマス発電所 工事事務所					

アスファルト舗装(As2層、総厚50cm)	木質舗装ブロック(屋内屋外共 100)	BM高	X1(302)=TP+547.894, X2(301)=TP+544.533	レベル	燃料受入棟1FL±0:TP+550.770
アスファルト舗装(As2層、総厚45cm)	砕石舗装(厚10cm、凍結抑制32cm、総厚42cm)	レベル	空冷式蒸気復水器(IPFL+1380):TP+551.980		ホイル設備基礎(IPFL±0):TP+550.600
アスファルト舗装(As1層、総厚45cm)	植栽帯(野芝)、Gs(1)※は造成		サイド基礎(IPFL+500):TP+551.100		重油タンク基礎(IPFL-580):TP+450.020
コンクリート舗装(Co15cm、総厚30cm)	植栽帯(種子吹付+ススキ植付)、Gs(2)※は造成		事務棟1FL±0:TP+550.800		排水処理設備基礎(IPFL-730):TP549.870
コンクリート舗装(Co25cm、総厚50cm)			発電棟1FL-350:TP550.450		特高受変電設備基礎(IPFL-1200):TP549.400



着工前撮影



平成30年3月16撮影



造成工事着工時撮影



平成30年3月16撮影



造成工事中撮影



平成30年3月16撮影

11. 廃棄物・発生土

【リサイクル・適正処分が可能な委託先の選定による最終処分量の抑制】

大月バイオマス産業廃棄物処理一覧(2016年9月～2017年10月)

委託業者： 鈴建……鈴建興業(株)、第一……第一石産運輸(株)山梨事業所都留工場

1/2

処理委託日	産業廃棄物処理量(単位:m ³ 、ただし廃酸はℓ)								委託業者	
	混合廃棄物(管理型)	廃プラスチック類	木くず	コンクリート塊	金属くず	その他のガレキ	段ボール	廃酸		廃石膏ボード、ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず
2016年9月1日	1									鈴建
9月12日		5	4							鈴建
10月4日				26.42						第一
10月5日				30.76						第一
10月11日				42.06						第一
10月12日				96.36						第一
10月15日		3	1.5		1.5					鈴建
10月13日				52.5						第一
10月25日				79.14						第一
10月26日				27.62						第一
10月28日	1	1	1.5							鈴建
11月8日		2.5	2		1					鈴建
11月10日				1						第一
11月16日	2	1	1.5							鈴建
11月21日		1.5	2		0.1					鈴建
12月5日		3								鈴建
12月9日		1	1.5							鈴建
12月16日	0.5	2	1.5			0.5				鈴建
12月28日	2	4	2							鈴建
2017年1月13日		3	1.5							鈴建
1月19日	1	2	1							鈴建
1月25日		2	2							鈴建
1月31日	3	2	2							鈴建
2月4日	1	3	2.5			1				鈴建
2月9日	1	4								鈴建
2月15日						6				鈴建
2月16日	2	5	6	6						鈴建
2月17日				5						鈴建
2月18日			6							鈴建
2月23日		6								鈴建
3月6日	2	7	5	1.5						鈴建
3月16日	1	1		2		0.5				鈴建
4月1日	2	1		1.5						鈴建
4月3日			5							鈴建
4月17日	2	3	7							鈴建
4月26日		2.5	18							鈴建
5月11日	2	1.5								鈴建
5月17日							4			鈴建
5月19日	1	1	6				4.5			鈴建
5月31日	2	2								鈴建
6月1日								1280		(株)ハチオウ
6月6日	1	1	5							鈴建
6月12日	1	2	5							鈴建
6月19日	1	2								鈴建
6月21日	2	8								鈴建
6月26日				1					1.5	鈴建
6月30日		3								鈴建
7月6日			6						1.5	鈴建

処理委託日	産業廃棄物処理量(単位:m ³ 、ただし廃酸はℓ)									委託業者
	混合廃棄物(管理型)	廃プラスチック類	木くず	コンクリート塊	金属くず	その他のガレキ	段ボール	廃酸	廃石膏ボード、ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず	
7月7日		2.5								鈴建
7月11日	2	2	5						1.5	鈴建
7月15日		4							1.5	鈴建
7月24日	2	2								鈴建
7月31日		6		1.5						鈴建
8月2日	0.5									鈴建
8月8日			7							鈴建
8月9日	2	2							1.5	鈴建
8月10日	1	4	5							鈴建
8月23日	1	2	7							鈴建
8月24日	1	7								鈴建
8月25日			5							鈴建
8月30日			5							鈴建
9月4日	2	1								鈴建
9月5日		4								鈴建
9月7日			5.5							鈴建
9月8日	2	3								鈴建
9月11日	3	3	5.5						1.5	鈴建
9月14日				1.5						鈴建
9月19日									3	鈴建
9月20日	2	1	6							鈴建
9月26日	1.5	4								鈴建
9月27日	2	3	5							鈴建
9月29日									5	鈴建
9月30日			5							鈴建
10月4日	2	1								鈴建
10月11日	3	4	18							鈴建
10月13日			8						5	鈴建
10月18日	2	0.5							1.5	鈴建
10月19日			5							鈴建
10月20日	7									鈴建
10月21日			5				5			鈴建
10月23日			29							鈴建
10月24日			5							鈴建
10月25日	1	2				1			0.3	鈴建
10月31日	2	3								鈴建
合計	70.5	147	226.5	375.86	2.6	9	13.5	1280	23.8	

産業廃棄物処理のマニフェストの添付

電子マニフェストシステム (JWNET) 照会結果 (一覧表)



No	マニフェスト番号		連絡番号		排出事業者 (加入者番号 名称)	処分業者 (加入者番号 許可番号 名称)
	登録の状況	登録番号1	登録番号2	登録番号3		
No	マニフェスト番号		連絡番号		排出事業者 (名称)	処分事業者 (名称)
	登録の状況	登録番号1	登録番号2	登録番号3		
廃棄物の種類 (分類コード)						
排出事業者所在地						
処分事業者所在地						
受入量						
処分終了日 (報告区分)						
処分方法						
最終処分終了日						
運搬量						
車両番号 (排出)						
運搬方法						
運搬終了日						
有価物拾得量						
運搬方法						
運搬終了日						
1	13053973360	37101194	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2016/09/01		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	2200001	混合廃棄物 (管理型)				
2	13061227428	37277068	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2016/09/12		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	0600001	廃プラスチック類				
3	13061227440	37277069	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2016/09/12		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	0800001	木くず				
4	1307465215	37639503	1000573	株式会社大林組 本社	3016202	012826 第一石産運輸株式会社 山梨事業部都留工場
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	都留工場	
	2016/10/04		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県都留市四日市場1212		
	1501001	コンクリート塊				

1 / 37

印刷日時 2018/03/14 18:31:03

2016年6月のマニフェスト(1)

電子マニフェストシステム (JWNET) 照会結果 (一覧表)



No	マニフェスト番号		連絡番号		排出事業者 (加入者番号 名称)	処分業者 (加入者番号 許可番号 名称)
	登録の状況	登録番号1	登録番号2	登録番号3		
No	マニフェスト番号		連絡番号		排出事業者 (名称)	処分事業者 (名称)
	登録の状況	登録番号1	登録番号2	登録番号3		
廃棄物の種類 (分類コード)						
排出事業者所在地						
処分事業者所在地						
受入量						
処分終了日 (報告区分)						
処分方法						
最終処分終了日						
運搬量						
車両番号 (排出)						
運搬方法						
運搬終了日						
有価物拾得量						
運搬方法						
運搬終了日						
136	13270449213	42349344	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2017/07/15		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	0600001	廃プラスチック類				
137	13270451531	42349346	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2017/07/15		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	1320001	廃石膏ボード				
138	13274589257	42442686	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2017/07/21		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	0600001	廃プラスチック類				
139	13274581618	42442688	1000573	株式会社大林組 本社	3007004	012652 鈴鐘興業株式会社
	確定情報		11AB55568	大月バイオマスE.N	鈴鐘興業株式会社	
	2017/07/21		山梨県大月市後子町白野字向野尻1152	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8		
	0711001	ダンボール				

35 / 37

印刷日時 2018/03/14 18:31:03

2017年7月のマニフェスト(2)

【発生土の搬出記録】 資料11-2

大月バイオマス発電所建設工事

【残土処分実績】本体用地

No.	日付				合計台数	体積(m ³)
		亀田重機	井倉(個人所有地)	甲州碎石		
1	H28.4.19			27	27	162
2	H28.4.20			45	45	270
3	H28.4.21			45	45	270
4	H28.4.23			45	45	270
5	H28.4.25			45	45	270
6	H28.4.26			90	90	540
7	H28.4.27			90	90	540
8	H28.5.16			72	72	432
9	H28.5.18			30	30	180
10	H28.7.7			69	69	414
11	H28.7.8			63	63	378
12	H28.7.11			18	18	108
13	H28.7.12			72	72	432
14	H28.7.13			40	40	240
15	H28.7.16			54	54	324
16	H28.7.21			90	90	540
17	H28.8.9			54	54	324
18	H28.8.10			45	45	270
19	H28.9.24	43			43	258
20	H28.9.26	48			48	288
21	H28.9.27	39	1		40	240
22	H28.9.29	87			87	522
23	H28.9.30	18	45		63	378
24	H28.10.1		36		36	216
25	H28.10.3		54		54	324
26	H28.10.4		60		60	360
27	H28.10.5		60		60	360
28	H28.10.6		69		69	414
29	H28.10.7		64		64	384
30	H28.10.8		58		58	348
31	H28.10.10		34		34	204
32	H28.10.11		37		37	222
33	H28.10.12		29		29	174
34	H28.10.13		12		12	72
35	H28.10.14		30		30	180
36	H28.10.15		29		29	174
37	H28.10.19		54		54	324
38	H28.10.20		68		68	408
39	H28.10.21		48		48	288
40	H28.10.22		46		46	276
41	H28.10.24		12		12	72
42	H28.10.26		42		42	252
43	H28.10.28		60		60	360
44	H28.10.31		48		48	288
45	H28.11.1		49		49	294

46	H28.11.2		48		48	288
47	H28.11.4		54		54	324
48	H28.11.5		8		8	48
49	H28.11.7		49		49	294
50	H28.11.8		43		43	258
51	H28.11.10		36		36	216
52	H28.11.23		33		33	198
53	H29.4.20			9	9	54
54	H29.7.10	28			28	168
55	H29.7.11	53			53	318
56	H29.7.12	14			14	84
57	H29.7.13	13			13	78
58	H29.7.14	4			4	24
					0	0
					0	0
					0	0
計(ダンプ台数)		347	1,316	1,003	2,666	15,996
計(残土の量 m^3)		2,082	7,896	6,018		

※ 残土搬出はすべて10tダンプ(6.0 m^3 /台換算)

※ 残土運搬会社は全て亀田重機建材

【発生土の適切な処理業者】

富東セ第1264号-2
平成28年9月20日

株式会社大林組 東京本店
専務執行役員 東京本店長 [REDACTED] 殿

山梨県富士・東部地域県民センター
所長 [REDACTED]
(公 印 省 略)

土砂の運搬に伴う生活障害等の防止に関する協定の締結について (通知)

平成28年8月29日付けで提出のありました土砂運搬変更協議について、別添のとおり協定を締結します。

土砂の運搬に際しては、変更協定書の内容を遵守してください。

なお、土砂運搬車両は変更協議書及び協定書の写しを携行してください。

総務県民課

地域創生・防災担当 [REDACTED]

〒402-0054 都留市田原三丁目3-3

TEL 0554-45-7801

FAX 0554-45-7804

土砂の運搬に伴う交通事故及び生活障害の防止に関する変更協定書

山梨県富士・東部地域県民センター所長（以下「甲」という。）及び株式会社大林組東京本店専務執行役員東京本店長（以下「乙」という。）は、乙が行う土砂の運搬に関し、甲乙間で平成28年3月28日付けで締結した「土砂の運搬に伴う交通事故及び生活障害の防止に関する協定書」（以下「協定書」という。）の一部を次のとおり変更する協定を締結する。

（変更事項）

第1条 協定書第1条に記載の運搬計画（土砂運搬事前協議書）の3運搬土砂量及び土砂発生（採取）量及び5土砂発生（採取）場所、運搬先及び運搬経路の内容を、平成28年8月29日付けで提出された「土砂運搬変更協議書」の3運搬土砂量及び土砂発生（採取）量及び5土砂発生（採取）場所、運搬先及び運搬経路の内容に変更する。

（確認書の追加事項）

第2条 協定書に付帯する「土砂運搬条件等に係る確認書」16の次に、次の17を追加する。

17 国道上の工事（国土交通省所管工事・企業工事等）区間については徐行するとともに、交通整理員の指示に従うこと。

（変更協定書の写しの携行）

第3条 乙は、土砂運搬車両に、本変更協定書の写しを携行させるものとする。

（有効期間）

第4条 本変更協定書の有効期間は、平成28年9月20日から平成29年12月28日までとする。

（その他）

第5条 乙は、協定書の記載事項を引き続き遵守するものとする。

2 本変更協定書に定めのない事項については、甲乙協議のうえ定めるものとする。

3 本変更協定書の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

平成28年9月20日

甲 山梨県都留市田原3丁目3番3号
山梨県富士・東部地域県民センター所長

乙 東京都港区港南2丁目15番2号
株式会社大林組東京本店
専務執行役員
東京本店長

様式 第3

土砂運搬変更協議書

平成28年 8月 29日

山梨県 富士・東部 地域県民センター所長 殿

(事業者)

住所 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟

名称 株式会社大林組 東京本店

代表者氏名 専務執行役員 東京本店長

連絡者氏名 大月バイオマス工事事務所

電話番号 0554-56-7603

1 変更の内容

変更前	変更後
<p>・運搬土砂及び発生土量 6,604m³</p> <p>・土砂運搬先</p> <p>① 山梨県大月市初狩町下初狩151 甲州砕石(株)</p>	<p>・運搬土砂及び発生土量 16,964m³</p> <p>・土砂運搬先</p> <p>① 山梨県大月市初狩町下初狩151 甲州砕石(株)(運搬予定土量 6,604m³)</p> <p>② 山梨県都留市大幡字御機前4946他 (有)亀田重機建材(運搬予定土量 3,000m³)</p> <p>③ 山梨県都留市井倉 (運搬予定土量 4,360m³)</p> <p>④ 山梨県都留市四日市場宇生出山南向1214番地他5筆 第一石産運輸(株)都留工場(運搬予定土量 3,000m³)</p>

2 変更の理由

・発生土量の増加及び土砂運搬先追加の為

3 変更年月日

平成 28年 月 日

様式 第1

土砂運搬事前協議書〔変更〕

平成 28年 8月 29日

山梨県 富士・東部 地域県民センター所長 殿
(事業者)

所在地 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟

名称 株式会社大林組 東京本店

代表者氏名 専務執行役員 東京本店長

1 土砂運搬事業者

所在地 〒402-0021 山梨県都留市玉川193 電話番号 0554-43-4294	名称 ㈱亀田重機建材	代表者氏名 代表取締役
所在地 〒401-0021 山梨県大月市初狩町下初狩151-1 電話番号 0554-25-6211	名称 甲州砕石㈱	代表者氏名 代表取締役

2 土砂発生(採取)の元となる事業名称等

事業名称(工事名) 大月バイオマス発電所 建設工事		
発注者住所 山梨県大月市大月町花咲1687-4 電話番号 0554-56-8310	名称 大月バイオマス発電所㈱	代表者氏名 代表取締役
		担当者氏名
受注者住所 東京都港区港南2-15-2品川インターシティB棟 電話番号 03-5769-1111	名称 ㈱大林組東京本店	代表者氏名 専務執行役員 東京本店長
		担当者氏名 ㈱大林組大月バイオマス工事事務所 連絡先 0554-56-7603

3 運搬土砂量及び土砂発生(採取)量

区分	土 砂 発 生 (採 取) 量		運搬土砂量	備 考
	発生(採取)場所	発生(採取)量		
土	山梨県大月市笹子町白野向野尻1152外	16,964 m ³	16,964 m ³	
砂利		m ³	m ³	
採石		m ³	m ³	

4 運搬期間及び目的

運搬期間	平成28年 3月 28日から 平成29年 12月 28日まで	運搬の目的	<input type="checkbox"/> 道路建設 <input type="checkbox"/> 宅地造成 <input checked="" type="checkbox"/> その他(発電所建設)
------	-----------------------------------	-------	---

5 土砂発生(採取)場所、運搬先及び運搬経路 <基本的基準第4>

土砂発生(採取)場所(施設名がある場合、施設名記載) 山梨県大月市笹子町白野向野尻1152外	運搬先(施設名がある場合、施設名記載) ① 山梨県大月市初狩町下初狩151 甲州砕石㈱
同上	② 山梨県都留市大橋宇御機前4946他 (有)亀田重機建材
同上	③ 山梨県都留市井倉 亀田義久
同上	④ 山梨県都留市四日市場字生出山南向1214番地他5筆 第一石産運輸㈱都留工場
運搬経路(別添「経路図」参照)	道路幅員5メートル未満の道路の有無 <input type="checkbox"/> あり→「経路図」へ記載 <input checked="" type="checkbox"/> なし

6 路線別の月別運搬回数及び日運搬回数（片道） <基本的基準第1、2> 単位：回

路線名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
① 甲州砕石												
大月市道13040号線 古久保線 H28年			20	260	150	150	200	150	60	60	20	20
H29年								20	30	30	20	20
国道20号線 H28年			20	260	150	150	200	150	60	60	20	20
H29年								20	30	30	20	20
大月市道初狩源氏線 H28年			20	260	150	150	200	150	60	60	20	20
H29年								20	30	30	20	20
② 亀田重機建材												
大月市道吉久保線									200	100	150	100
国道20号線									200	100	150	100
県道大幡 初狩線									200	100	150	100
県道高畑 谷村停車場線									200	100	150	100
③												
大月市道吉久保線									200	250	200	150
国道20号線									200	250	200	150
国道139号線(富士みち)									200	250	200	150
県道35号線									200	250	200	150
国道139号線(都留バイパス)									200	250	200	150
県道四日市場 上野原線									200	250	200	150
都留市市道									200	250	200	150
④ 第一石産運輸(都留工場)												
大月市道吉久保線										250	150	150
国道20号線										250	150	150
国道139号線(富士みち)										250	150	150
県道35号線										250	150	150
国道139号線(都留バイパス)										250	150	150
県道戸沢 谷村線										250	150	150

日運搬回数 <基本的基準第1、2> <基準：1日100回>

路線名	一日運搬回数(最大)	内 訳			
① 甲州砕石					
大月市道 古久保線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
国道20号線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
大月市道初狩源氏線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
② 亀田重機建材					
大月市道 古久保線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
国道20号線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
県道大幡 初狩線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回
県道高畑 谷村停車場線	40回	10トシ車	40回	トシ車	回 トシ車 回

路線名	一日運搬回数(最大)	内 訳			
③ [REDACTED]					
大月市道 古久保線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道20号線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道139号線(富士みち)	40回	10トナ	40回	トナ	回
県道35号線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道139号線(都留バイパス)	40回	10トナ	40回	トナ	回
県道四日市場 上野原線	40回	10トナ	40回	トナ	回
都留市市道	40回	10トナ	40回	トナ	回
④ 第一石産運輸(株)都留工場					
大月市道 古久保線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道20号線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道139号線(富士みち)	40回	10トナ	40回	トナ	回
県道35号線	40回	10トナ	40回	トナ	回
国道139号線(都留バイパス)	40回	10トナ	40回	トナ	回
県道戸沢 谷村線	40回	10トナ	40回	トナ	回
運搬車両間隔 前車との間におおむね(500)m以上の間隔をとる。<基準:500m>					

7 運行時間 <基本的基準第3、(及び4(3))>

経路名	運行時間	経路名	運行時間
① 甲州碎石		③ [REDACTED]	
大月市道 古久保線	7時～ 18時迄	大月市道 古久保線	7時～ 18時迄
国道20号線	7時～ 18時迄	国道20号線	7時～ 18時迄
大月市道初狩源氏線	7時～ 18時迄	国道139号線(富士みち)	7時～ 18時迄
		県道35号線	7時～ 18時迄
		国道139号線(都留バイパス)	7時～ 18時迄
② 亀田重機建材		県道四日市場 上野原線	7時～ 18時迄
大月市道 古久保線	7時～ 18時迄	都留市市道	7時～ 18時迄
国道20号線	7時～ 18時迄	④第一石産運輸(株)都留工場	
県道大幡 初狩線	7時～ 18時迄	大月市道 古久保線	7時～ 18時迄
県道高畑 谷村停車場線	7時～ 18時迄	国道20号線	7時～ 18時迄
		国道139号線(富士みち)	7時～ 18時迄
		県道35号線	7時～ 18時迄
		国道139号線(都留バイパス)	7時～ 18時迄
		県道戸沢 谷村線	7時～ 18時迄
【通学路】 ■ 通学路を通る場合は、通学時間帯をできるだけ避け、やむを得ず通行する場合は、法定速度や横断歩道における歩行者優先を厳守し、通学児童等に特に注意します。			

8 過積載、粉じんの発生、水たれ、荷こぼれ、無謀運転、踏切事故等の防止方法<基本的基準第5・6>

【過積載】 ■ 過積載防止のため、土砂積込はダンプ荷台枠の高さ50cm以下を最大積載量とします。

【粉じん・水たれ・荷こぼれ】

■ 積み込み作業は必ず路外において行い、積み込み・積みおろしのための路上での車両待機はしません。

■ 振動・粉塵・騒音等の主な原因である急発進、急加速等を極力避けて運転します。

■ 搬出・搬入場所の出入り口には清掃員を置き、常に清掃を行います。

■ 車両の洗浄や必要箇所への散水など、防塵対策を行います。

■ 定量積みを厳守し、飛散等の恐れがある場合は荷台に覆いをします。

【無謀運転】 ■ 運転者の健康管理と交通安全教育を充分に行い、交通事故防止の徹底を図ります。

【踏切事故】 ■ 第4種踏切付近等、危険箇所と目される地点に、交通事故防止の為に交通監視員を配置します。

9 道路及び道路付属物の維持補修、交通安全施設の整備等に係わる具体的措置

■ 運搬経路等の点検を定期的に行い、不良箇所や異常を発見した場合、道路管理者及び関係機関へ速やかに報告する等、問題発生前の早期対応に努め、問題発生後には解決のための迅速・誠実な対策を講じます。

■ 搬出・搬入場所の出入り口付近には、安全確保のため、工事看板を設置する等、事故防止に努めます。

10 交通監視員及び道路清掃員の配置 <基本的基準第6・7>

■ 交通監視員 1 人 (国道20号線出入口にガードマンを配置し誘導させます。)

■ 道路清掃員 2 人 (大月バイオマス発電所建設工事敷地内に清掃員を配置します。)

11 その他

【安全教育】 ■ 毎日の安全朝礼及び安全工程打ち合わせにて、協定(協議書)の重要事項を周知徹底します。

■ 新たに当該事業へ従事する者がある場合には、その都度安全教育を実施し、運転者の安全意識の高揚に努めます。

【生活障害】 ■ 通勤車両等により交通渋滞が生じる経路については、可能な限り、その時間帯・箇所の通行を控えます。

【運搬経路】 ■ 幅員が狭く歩道が充分でない道路では、法定速度、横断歩道における歩行者優先を厳守します。

【非常時】 ■ 運搬経路で事故等が発生した場合、速やかに警察に届け出るとともに道路管理者に連絡をして、その指示に従います。

【地域調整】 ■ 運搬経路の地域において、他の土砂運搬計画との重複等、調整や協議が必要となった場合、当該地域の打ち合わせ会等に参加し調整に協力します。

【法令遵守】 ■ 事業及び土砂の運搬にあたっては、道路交通法等、関係法令を遵守します。

12 基本的基準等への対応

Ex【5】やむを得ず、道路幅員5メートル未満の道路を通行する→待避所の設置、交通指導員の設置により事故防止に努める。

Ex【6】 残土運搬ダンプの入場車と退場車が対向しないよう無線にて誘導確認を行う。
やむおえず対抗する場合、甲州街道からの入場者を優先し国道での一旦停止をさせないようにガードマンに合図誘導させる。

13 他法令の許認可の有無

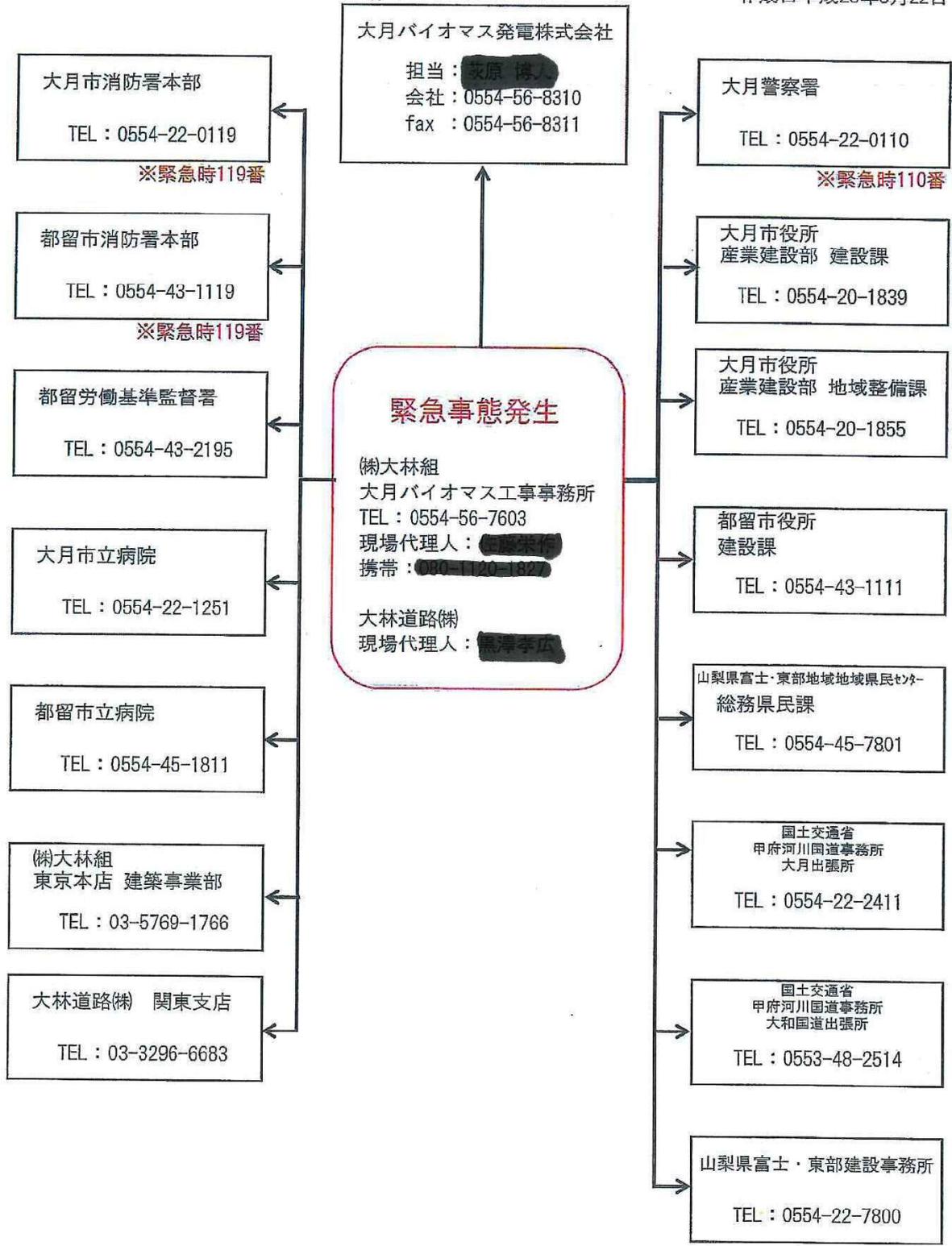
都市計画法に基づく開発行為の許可：許可番号 山梨県指令富東建第11801号
許可年月日 平成28年1月12日

14 緊急時連絡先

当協議書1、2の連絡先と同様 別添連絡先資料を添付

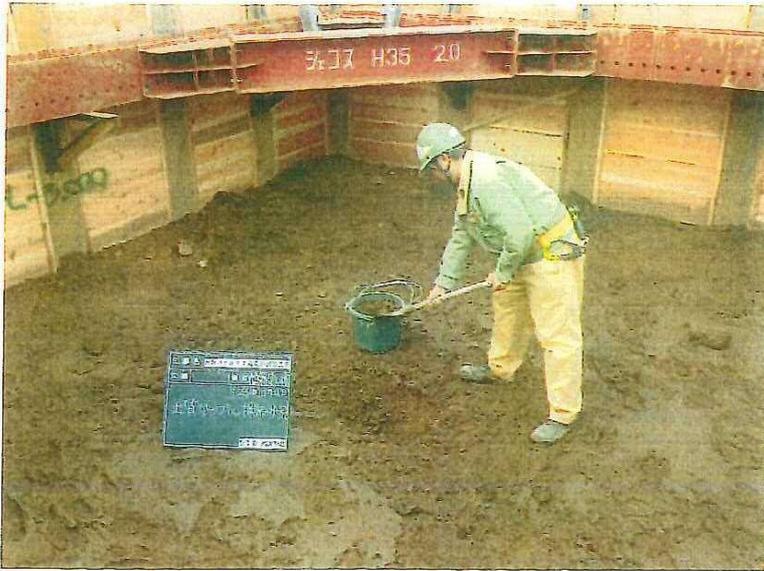
緊急連絡体制表

作成日平成28年8月22日



【発生土の分析結果（計量証明書）】 資料11-3

1



燃料受入棟

土質サンプル採取状況

平成28年10月21日



燃料受入棟

土質サンプル採取完了

平成28年10月21日



燃料受入棟

土質サンプル採取完了

平成28年10月21日



059026

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600723-00	1/2

平成28年11月15日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壤溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土（平成28年10月21日 10:00採取）

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-12

採取者： 引取試料（依頼者採取）

TEL 055-278-1600

試料受取年月日： 平成28年10月24日

採取時間： -

環境計量士

天気：- 気温：-℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

小机 洋子

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
2	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
3	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
4	四塩化炭素	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
5	ジクロロメタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
6	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
7	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
8	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
9	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
10	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
11	ベンゼン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
12	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0003 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	0.0003
13	鉛及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	0.001
14	水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	0.0005
15	六価クロム化合物	mg/L	0.02 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	0.02
16	シアン化合物	mg/L	0.1 未満	JIS K0102 38.1.2(pH2以下で発生するシアン化水素) 及び38.3(4-ヒリジンカルボン酸ピラゾロ吸光光度法)	0.1
17	ひ素及びその化合物	mg/L	0.002	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	0.001
備考					



059026

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600723-00	2/2

平成28年11月15日

大月バイオマス発電株式会社 様

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

種別： 土壌溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

試料名： 発生土（平成28年10月21日 10:00採取）

採取者： 引取試料（依頼者採取）

試料受取年月日： 平成28年10月24日 採取時間： -

天気： - 気温： - °C 泥温： - °C 透視度： - 度

計量証明事業登録番号

山梨県知事登録 濃証第4号

株式会社
山梨県環境科学検査センター
〒400-0111 山梨県甲斐市
竜王新町2277-12
TEL 055-278-1600

環境計量士

小机 洋子

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
18	セレン及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	0.001
19	ほう素及びその化合物	mg/L	0.01 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	0.01
20	ふっ素及びその化合物	mg/L	0.06	昭和46年環境庁告示第59号付表6 (イソクロマトグラフ法)	0.05
21	チウラム	mg/L	0.0006 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表4 (固相抽出・高速液体クロマトグラフ法)	0.0006
22	シマジン	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
23	チオベンカルブ	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
24	有機りん化合物(パラチオン、メチル パラチオン、メチルメトン及びEPNに限る)	mg/L	0.1 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表1 (ガスクロマトグラフ-FPD法)	0.1
25	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表3 (ガスクロマトグラフ-ECD法-係数法)	0.0005
	以下余白				
備考					



059026

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600724-00	1/1

平成28年11月15日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壌含有量調査（平成15年環境省告示第19号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土（平成28年10月21日 10:00採取）

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-1211

採取者： 引取試料（依頼者採取）

TEL 055-278-1600

試料受取年月日： 平成28年10月24日

採取時間： -

環境計量士

天気：-

気温：-℃

泥温：-℃

透視度：-度

小机 洋子



ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	カドミウム及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	10
2	六価クロム化合物	mg/kg	20 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	20
3	シアン化合物	mg/kg	5 未満	JIS K0102 38.3 (4-ヒドロキシカルボニル酸ピラゾールの吸光光度法)	5
4	水銀及びその化合物	mg/kg	1 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	1
5	セレン及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	10
6	鉛及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	10
7	ヒ素及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	10
8	ふっ素及びその化合物	mg/kg	100 未満	JIS K0102 34.1 (吸光光度法)	100
9	ほう素及びその化合物	mg/kg	50 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	50
	以下余白				
備考					

(059026)
WS16-090-00
平成28年11月16日

大月バイオマス発電株式会社 様

試 験 結 果 報 告 書
(ダイオキシン類分析)

大月バイオマス発電事業の環境影響評価における
事後調査業務 (工事中)



株式会社山梨県環境科学検査センター



山梨県甲斐市竜王新町2277番地12
電話 055 (278) 1600
FAX 055 (278) 1601

1. 件名

大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

2. 試験の内容

ご依頼者：大月バイオマス発電株式会社 様

試料名：発生土

採取日時：平成28年10月21日 10:00

採取場所：山梨県大月市笠子町白野1158-1

採取者：引取試料（平成28年10月24日受領）

試験方法：ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（環境省水・大気環境局土壌環境課）
ガスクロマトグラフ質量分析法

当社より株式会社日本総合科学（広島県福山市箕島町南丘399番地46）に分析を委託しました。

3. 試験結果

分析の結果及び基準を表1に示します。

その結果、「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁及び土壌の汚染に係る環境基準について」（平成11年環境庁告示第68号）による土壌の汚染に係る環境基準に規定されている基準値1,000pg-TEQ/gより低い数値でした。

表1：分析結果一覧

試料名	単位	ダイオキシン類濃度	土壌の汚染に係る環境基準
発生土	pg-TEQ/g	0.38	1,000以下

4. 添付資料

- ・特定濃度計量証明書（株式会社日本総合科学 計量証明書番号：16TS05269B）



計 量 証 明 書

大月バイオマス発電 株式会社 様



株式会社 **日本総合科学**

広島県福山市築島町南前399番地46
電話 (084) 981-0181 (代表)
認定特定計量事業者 認定番号N-0052-01
計量証明事業所 広島県登録第T-4号
計量管理者 氏名 岡本 崇
登録番号 第7007号



採取日時	平成28年10月21日 10:00	計量証明書番号	16TS05269B
試料名	発生土	発行年月日	平成28年11月10日
採取場所	山梨県大月市笠子町白野1158-1	採取者名	_____
その他	_____	採取方法	ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル
計量実施期間	平成28年10月25日 ~ 平成28年11月10日		

上記試料についての計量の結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果		計量の方法
ダイオキシン類 (土壌)	実測濃度 (pg/g-dry) 160	毒性等量 (pg-TEQ/g-dry) 0.38	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (平成21年3月 環境省水・大気環境局土壌環境課)
備考 試料受付日 平成28年10月25日 試料は、株式会社 山梨県環境科学検査センター 様により持ち込まれたものである。			

ダイオキシン類の測定分析結果(土壌)

発生土 山梨県大月市笠子町白野1158-1		実測濃度 (pg/g-dry)	試料における 定量下限値 * (pg/g-dry)	試料における 検出下限値 * (pg/g-dry)	毒性等価係数 (TEF)	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)	
PCDD	1, 3, 6, 8-TeCDD	13	0.27	0.08	0	0	0	
	1, 3, 7, 9-TeCDD	5.1	0.27	0.08	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDD	ND	0.27	0.08	1	0.04	0	
	other-TeCDDs *	0.70	0.27	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	(0.18)	0.31	0.09	1	0.18	0	
	other-PeCDDs *	4.4	0.31	0.09	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	(0.4)	0.6	0.2	0.1	0.04	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	(0.4)	0.6	0.2	0.1	0.04	0	
	other-HxCDDs *	4.6	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	6.3	0.5	0.1	0.01	0.063	0.063	
	other-HpCDDs *	6.2	0.5	0.1	—	—	—	
	OCDD	75	1.9	0.6	0.0003	0.0225	0.0225	
PCDF	1, 2, 7, 8-TeCDF	(0.16)	0.19	0.06	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDF	(0.17)	0.19	0.06	0.1	0.017	0	
	other-TeCDFs *	3.7	0.19	0.06	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	(0.16)	0.27	0.08	0.03	0.0048	0	
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.31	0.25	0.08	0.3	0.093	0.093	
	other-PeCDFs *	3.8	0.27	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	(0.4)	0.5	0.1	0.1	0.04	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	(0.4)	0.5	0.2	0.1	0.04	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	2, 3, 4, 6, 7, 8+1, 2, 3, 6, 8, 9-HxCDF	0.6	0.5	0.2	0.1	0.06	0.06	
	other-HxCDFs *	4.1	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	3.0	0.6	0.2	0.01	0.030	0.030	
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.4	0.4	0.1	0.01	0.004	0.004	
other-HpCDFs *	3.4	0.6	0.2	—	—	—		
OCDF	4.0	1.7	0.5	0.0003	0.00120	0.00120		
Co-PCB	non-ortho CBs	3, 3', 4, 4' -TeCB(#77)	5.9	0.4	0.1	0.0001	0.00053	0.00053
		3, 4, 4', 5'-TeCB(#81)	0.3	0.5	0.2	0.0003	0.00009	0
		3, 3', 4, 4', 5'-PeCB(#126)	0.9	0.6	0.2	0.1	0.08	0.08
	mono-ortho CBs	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB(#169)	0.7	0.6	0.2	0.03	0.021	0.021
		2, 3, 3', 4, 4' -PeCB(#105)	3.6	0.7	0.2	0.00003	0.000108	0.000108
		2, 3, 4, 4', 5+3, 3', 4, 5, 5' -PeCB(#114+#127)	0.2	0.6	0.2	0.00003	0.000006	0
		2, 3', 4, 4', 5'-PeCB(#118)	6.9	0.4	0.1	0.00003	0.000207	0.000207
		2', 3, 4, 4', 5'-PeCB(#123)	(0.4)	0.6	0.2	0.00003	0.000012	0
		2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB(#156)	2.1	0.4	0.1	0.00003	0.000063	0.000063
		2, 3, 3', 4, 4', 5' -HxCB(#157)	1.0	0.7	0.2	0.00003	0.000030	0.000030
		2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB(#167)	1.2	0.6	0.2	0.00003	0.000036	0.000036
		2, 3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB(#169)	0.5	0.4	0.1	0.00003	0.000015	0.000015
		Total TEQ	—	—	—	—	0.80	0.38

Compound	実測濃度 (pg/g-dry)	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	TeCDDs *	19	—
	PeCDDs *	4.6	—
	HxCDDs *	5.4	—
	HpCDDs *	13	—
	OCDD	75	—
Total PCDDs *	120	0.3955	0.0855
PCDFs	TeCDFs *	4.0	—
	PeCDFs *	4.3	—
	HxCDFs *	5.6	—
	HpCDFs *	6.8	—
	OCDF	4.0	—
Total PCDFs *	25	0.30000	0.18820
Total (PCDDs+PCDFs) *	140	0.69550	0.27370
Co-PCB	non-ortho CBs	7.1	—
	mono-ortho CBs	16	—
	Total Co-PCB	23	0.102097
Total (PCDDs+PCDFs+Co-PCB) *	160	0.80	0.38

備考1. 実測濃度の項において、括弧付きの数値は検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度の項において、「ND」は検出下限未満の濃度であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO-TEF(2006)を適用した。

4. *の項目は、計量法第107条の対象外である。

5. 毒性等量①は、検出下限以上の値はそのままの値を用い、検出下限未満のものは検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。
毒性等量②は、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満の値は0(ゼロ)として算出したものである。

毒性等量① 底質
毒性等量② 土壌

分析手法:「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」
(平成21年3月 環境省水・大気環境局土壌環境課)



060165

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600802-00	1/2

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壌溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土2

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-12

採取者： 弊社社員

TEL 055-278-1600

試料採取年月日： 平成28年12月27日

採取時間： 14:30

環境計量士

天気：晴 気温：13.0℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

小机 洋子

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
2	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
3	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
4	四塩化炭素	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
5	ジクロロメタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
6	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
7	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
8	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
9	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
10	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
11	ベンゼン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
12	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0003 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	0.0003
13	鉛及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	0.001
14	水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	0.0005
15	六価クロム化合物	mg/L	0.02 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	0.02
16	シアン化合物	mg/L	0.1 未満	JIS K0102 38.1.2 (pH2以下で発生するシアニ化水素) 及び38.3 (4-ピリジンカルボン酸ピラリオン吸光光度法)	0.1
17	ヒ素及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	0.001
備考					



060165

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600802-00	2/2

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

種別： 土壌溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

試料名： 発生土2

採取者： 弊社社員

試料採取年月日： 平成28年12月27日 採取時間： 14:30

天気：晴 気温：13.0℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

計量証明事業登録番号
山梨県知事登録 濃証第4号
株式会社
山梨県環境科学検査センター
〒400-0111 山梨県甲斐市
竜王新町2277-12
TEL 055-278-1600

環境計量士
小机 洋子 印

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
18	セレン及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	0.001
19	ほう素及びその化合物	mg/L	0.01 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	0.01
20	ふっ素及びその化合物	mg/L	0.10	昭和46年環境庁告示第59号付表6 (イオンクロマトグラフ法)	0.05
21	チウラム	mg/L	0.0006 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表4 (固相抽出・高速液体クロマトグラフ法)	0.0006
22	シマジン	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
23	チオベンカルブ	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
24	有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン、メチルメトン及びEPNに限る)	mg/L	0.1 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表1 (ガスクロマトグラフ-FPD法)	0.1
25	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表3 (ガスクロマトグラフ-ECD法-係数法)	0.0005
	以下余白				
備考					



060165

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600804-00	1/1

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壌含有量調査（平成15年環境省告示第19号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土2

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-12

採取者： 弊社社員

TEL 055-273-1600

試料採取年月日： 平成28年12月27日 採取時間： 14:30

環境計量士

天気：晴 気温：13.0℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

小机 洋子

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	カドミウム及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	10
2	六価クロム化合物	mg/kg	20 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	20
3	シアン化合物	mg/kg	5 未満	JIS K0102 38.3 (4-ヒソナルボン酸ピラゾロン吸光光度法)	5
4	水銀及びその化合物	mg/kg	1 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	1
5	セレン及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	10
6	鉛及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	10
7	ひ素及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	10
8	ふっ素及びその化合物	mg/kg	100 未満	JIS K0102 34.1 (吸光光度法)	100
9	ほう素及びその化合物	mg/kg	50 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	50
	以下余白				
備考					



濃度計量証明書

060165

計量証明書番号	ページ
IL1600803-00	1/2

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

種別： 土壌溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

試料名： 発生土3

採取者： 弊社社員

試料採取年月日： 平成28年12月27日 採取時間： 14:40

天気：晴 気温：13.0℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

計量証明事業登録番号
山梨県知事登録 濃証第4号

株式会社
山梨県環境科学検査センター
〒400-0111 山梨県甲斐市
竜王新町2277-12
TEL 055-278-1600

環境計量士

小机 洋子



ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
2	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
3	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
4	四塩化炭素	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
5	ジクロロメタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
6	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
7	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
8	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
9	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
10	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
11	ベンゼン	mg/L	0.0002 未満	JIS K0125 5.2 (ヘッドスペースガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0002
12	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0003 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	0.0003
13	鉛及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	0.001
14	水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	0.0005
15	六価クロム化合物	mg/L	0.02 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	0.02
16	シアン化合物	mg/L	0.1 未満	JIS K0102 38.1.2 (pH2以下で発生するシアニ化水素) 及び38.3(4-ピリジンカルボン酸ピラリオン吸光光度法)	0.1
17	ひ素及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	0.001
備考					



060165

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600803-00	2/2

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壤溶出量調査（平成15年環境省告示第18号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土3

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-12

TEL 055-278-1600

採取者： 弊社社員

環境計量士

試料採取年月日： 平成28年12月27日 採取時間： 14:40

小机 洋子

天気：晴 気温：13.0℃ 泥温：-℃ 透視度：-度

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の手法	定量下限値
18	セレン及びその化合物	mg/L	0.001 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	0.001
19	ほう素及びその化合物	mg/L	0.01 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	0.01
20	ふっ素及びその化合物	mg/L	0.07	昭和46年環境庁告示第59号付表6 (イオンクロマトグラフ法)	0.05
21	チウラム	mg/L	0.0006 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表4 (固相抽出・高速液体クロマトグラフ法)	0.0006
22	シマジン	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
23	チオベンカルブ	mg/L	0.0003 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表5第1 (固相抽出・ガスクロマトグラフ質量分析法)	0.0003
24	有機りん化合物(パラチオン、メチル パラチオン、メチルメトン及びSEPNに限る)	mg/L	0.1 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表1 (ガスクロマトグラフ-FPD法)	0.1
25	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.0005 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表3 (ガスクロマトグラフ-ECD法-係数法)	0.0005
	以下余白				
備考					



060165

濃度計量証明書

計量証明書番号	ページ
IL1600805-00	1/1

平成29年1月27日

大月バイオマス発電株式会社 様

計量証明事業登録番号

件名： 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

山梨県知事登録 濃証第4号

依頼者名： 大月バイオマス発電株式会社

株式会社

種別： 土壌含有量調査（平成15年環境省告示第19号）

山梨県環境科学検査センター

試料名： 発生土3

〒400-0111 山梨県甲斐市

竜王新町2277-112

採取者： 弊社社員

TEL 055-278-1600

試料採取年月日： 平成28年12月27日

採取時間： 14:40

環境計量士

天気：晴

気温：13.0℃

泥温：-℃

透視度：-度

小机 洋子

ご依頼のありました検体についての計量の結果を下記の通り証明します。

No.	計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1	カドミウム及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	10
2	六価クロム化合物	mg/kg	20 未満	JIS K0102 65.2.1 (吸光光度法)	20
3	シアン化合物	mg/kg	5 未満	JIS K0102 38.3 (4-ヒシソルホニ酸ピラジロニ吸光光度法)	5
4	水銀及びその化合物	mg/kg	1 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表1 (還元気化原子吸光法)	1
5	セレン及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	10
6	鉛及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法)	10
7	ヒ素及びその化合物	mg/kg	10 未満	JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法)	10
8	フッ素及びその化合物	mg/kg	100 未満	JIS K0102 34.1 (吸光光度法)	100
9	ほう素及びその化合物	mg/kg	50 未満	JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	50
	以下余白				
備考					

(060165)
WS16-141-00
平成29年2月10日

大月バイオマス発電株式会社 様

試 験 結 果 報 告 書

(ダイオキシン類分析)

大月バイオマス発電事業の環境影響評価における
事後調査業務（工事中）



株式会社山梨県環境科学検査センター

山梨県甲斐市竜王新町2277番地12

電話 055 (278) 1600

FAX 055 (278) 1601

1. 件名

大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務（工事中）

2. 試験の内容

ご依頼者：大月バイオマス発電株式会社 様

試料名：発生土2、発生土3

採取日時：平成28年12月27日 14:30～14:40

採取場所：山梨県大月市笠子町白野1158-1

採取者：弊社社員

試験方法：ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（環境省水・大気環境局土壌環境課）
ガスクロマトグラフ質量分析法

当社より株式会社日本総合科学（広島県福山市箕島町南丘399番地46）に分析を委託しました。

3. 試験結果

分析の結果及び基準を表1に示します。

その結果、「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁及び土壌の汚染に係る環境基準について」（平成11年環境庁告示第68号）による土壌の汚染に係る環境基準に規定されている基準値1,000pg-TEQ/gより低い数値でした。

表1：分析結果一覧

報告書No.	試料名	採取時刻	ダイオキシン類 毒性等量	基準
			(pg-TEQ/g)	(pg-TEQ/g)
16TS05386B	発生土2	14:30	0.14	1,000
16TS05387B	発生土3	14:40	0.18	

4. 添付資料

・特定濃度計量証明書（株式会社日本総合科学 計量証明書番号：16TS05386B、16TS05387B）



計 量 証 明 書

大月バイオマス発電 株式会社 様



株式会社 日本綜合科学

広島県福山市築島町399番地46

電話 (084) 981-0181 (代表)

認定特定計量事業者 認定番号N-0052-01

計量証明事業所 広島県登録第T-4号

計量管理者 氏名 岡本 崇

登録番号 第7007号



採取日時	平成28年12月27日 14:30	計量証明書番号	16TS05386B
		発行年月日	平成29年2月3日
試料名	発生土2	採取者名	株式会社 山梨県環境科学検査センター 北野 様
採取場所	山梨県大月市笠子町白野1158-1	採取方法	ダイオキシン類に係る 土壤調査測定マニュアル
その他	—		
計量実施期間	平成29年1月11日 ~ 平成29年2月3日		

上記試料についての計量の結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果		計量の方法
	実測濃度 (pg/g-dry)	毒性等量 (pg-TEQ/g-dry)	
ダイオキシン類 (土壌)	190	0.14	ダイオキシン類に係る土壤調査測定マニュアル (平成21年3月 環境省水・大気環境局土壤環境課)
備考 物件名 : 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務(工事中) 試料受付日 : 平成29年1月11日 試料は、株式会社 山梨県環境科学検査センター 北野 様により採取され、持ち込まれたものである。			

ダイオキシン類の測定分析結果(土壌)

発生土2 山梨県大月市笠子町白野1158-1		実測濃度 (pg/g-dry)	試料における 定量下限値 * (pg/g-dry)	試料における 検出下限値 * (pg/g-dry)	毒性等価係数 (TEF) *	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)	
PCDD	1, 3, 6, 8-TeCDD	18	0.26	0.08	0	0	0	
	1, 3, 7, 9-TeCDD	6.7	0.26	0.08	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDD	ND	0.26	0.08	1	0.04	0	
	other-TeCDDs *	0.47	0.26	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	ND	0.30	0.09	1	0.045	0	
	other-PeCDDs *	3.9	0.30	0.09	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	(0.4)	0.6	0.2	0.1	0.04	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	(0.3)	0.6	0.2	0.1	0.03	0	
	other-HxCDDs *	3.6	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	7.7	0.4	0.1	0.01	0.077	0.077	
	other-HpCDDs *	7.6	0.4	0.1	—	—	—	
OCDD	120	1.8	0.5	0.0003	0.036	0.036		
PCDF	1, 2, 7, 8-TeCDF	(0.13)	0.19	0.06	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDF	ND	0.19	0.06	0.1	0.003	0	
	other-TeCDFs *	2.3	0.19	0.06	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	ND	0.26	0.08	0.03	0.0012	0	
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	(0.13)	0.24	0.07	0.3	0.039	0	
	other-PeCDFs *	2.5	0.26	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	(0.3)	0.5	0.1	0.1	0.03	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	(0.3)	0.5	0.2	0.1	0.03	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	2, 3, 4, 6, 7, 8+1, 2, 3, 6, 8, 9-HxCDF	(0.4)	0.5	0.1	0.1	0.04	0	
	other-HxCDFs *	3.7	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	2.5	0.5	0.2	0.01	0.025	0.025	
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	(0.3)	0.4	0.1	0.01	0.003	0	
	other-HpCDFs *	4.3	0.5	0.2	—	—	—	
OCDF	5.6	1.6	0.5	0.0003	0.00168	0.00168		
Co-PCB	non-ortho CBs	3, 3', 4, 4' -TeCB(#77)	0.6	0.4	0.1	0.0001	0.00006	0.00006
		3, 4, 4', 5-TeCB(#81)	ND	0.5	0.2	0.0003	0.00003	0
		3, 3', 4, 4', 5-PeCB(#126)	(0.3)	0.6	0.2	0.1	0.03	0
		3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB(#169)	(0.4)	0.5	0.2	0.03	0.012	0
	mono-ortho CBs	2, 3, 3', 4, 4' -PeCB(#105)	1.6	0.6	0.2	0.00003	0.000048	0.000048
		2, 3, 4, 4', 5+3, 3', 4, 5, 5' -PeCB(#114+#127)	ND	0.6	0.2	0.00003	0.000003	0
		2, 3', 4, 4', 5-PeCB(#118)	2.7	0.4	0.1	0.00003	0.000081	0.000081
		2', 3, 4, 4', 5-PeCB(#123)	ND	0.6	0.2	0.00003	0.000003	0
		2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB(#156)	1.0	0.4	0.1	0.00003	0.000030	0.000030
		2, 3, 3', 4, 4', 5' -HxCB(#157)	(0.5)	0.6	0.2	0.00003	0.000015	0
		2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB(#167)	(0.5)	0.6	0.2	0.00003	0.000015	0
		2, 3, 3', 4, 4', 5, 5' -HpCB(#189)	0.3	0.3	0.1	0.00003	0.000009	0.000009
		Total TEQ	*	—	—	—	0.50	0.14

Compound	実測濃度 (pg/g-dry)	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	TeCDDs *	25	—
	PeCDDs *	3.9	—
	HxCDDs *	4.3	—
	HpCDDs *	15	—
	OCDD	120	—
	Total PCDDs *	160	0.278
PCDFs	TeCDFs *	2.4	—
	PeCDFs *	2.6	—
	HxCDFs *	4.7	—
	HpCDFs *	7.1	—
	OCDF	5.6	—
Total PCDFs *	22	0.18288	0.02668
Total (PCDDs+PCDFs) *	190	0.46088	0.13968
Co-PCB	non-ortho CBs	1.2	—
	mono-ortho CBs	6.5	—
	Total Co-PCB	7.7	0.042294
Total (PCDDs+PCDFs+Co-PCB) *	190	0.50	0.14

備考1. 実測濃度の項において、括弧付きの数値は検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度の項において、“ND”は検出下限未満の濃度であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO-TEF(2006)を適用した。

4. *の項目は、計量法第107条の対象外である。

5. 毒性等量①は、検出下限以上の値はそのままの値を用い、検出下限未満のものは検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。
毒性等量②は、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満の値は0(ゼロ)として算出したものである。
毒性等量① 底質
毒性等量② 土壌

分析方法:「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」
(平成21年3月 環境省水・大気環境局土壌環境課)



計量証明書

大月バイオマス発電 株式会社 様



株式会社 日本綜合科学

広島県福山市笠島町南1-39番地46

電話 (084) 981-0181 (代表)

認定特定計量事業者 認定番号N-0052-01

計量証明事業所 広島県登録第T-4号

計量管理者 氏名 岡本 崇

登録番号 第7007号



採取日時	平成28年12月27日 14:40	計量証明書番号	16TS05387B
		発行年月日	平成29年2月3日
試料名	発生土3	採取者名	株式会社 山梨県環境科学検査センター 北野 様
採取場所	山梨県大月市笠子町白野1158-1	採取方法	ダイオキシン類に係る 土壌調査測定マニュアル
その他	—		
計量実施期間	平成29年1月11日 ~ 平成29年2月3日		

上記試料についての計量の結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果		計量の方法
ダイオキシン類 (土壌)	実測濃度 (pg/g-dry)	毒性等量 (pg-TEQ/g-dry)	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (平成21年3月 環境省水・大気環境局土壌環境課)
	150	0.18	
備考 物件名 大月バイオマス発電事業の環境影響評価における事後調査業務(工事中) 試料受付日 平成29年1月11日 試料は、株式会社 山梨県環境科学検査センター 北野 様により採取され、持ち込まれたものである。			

ダイオキシン類の測定分析結果(土壌)

発生土3 山梨県大月市笠子町白野1158-1		実測濃度 (pg/g-dry)	試料における 定量下限値 * (pg/g-dry)	試料における 検出下限値 * (pg/g-dry)	毒性等価係数 (TEF) *	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)	
PCDD	1, 3, 6, 8-TeCDD	12	0.26	0.08	0	0	0	
	1, 3, 7, 9-TeCDD	4.3	0.26	0.08	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDD	ND	0.26	0.08	1	0.04	0	
	other-TeCDDs *	0.34	0.26	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	(0.12)	0.30	0.09	1	0.12	0	
	other-PeCDDs *	3.0	0.30	0.09	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	(0.2)	0.6	0.2	0.1	0.02	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	(0.4)	0.6	0.2	0.1	0.04	0	
	other-HxCDDs *	3.6	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	6.5	0.4	0.1	0.01	0.065	0.065	
	other-HpCDDs *	6.6	0.4	0.1	—	—	—	
	OCDD	85	1.8	0.5	0.0003	0.0255	0.0255	
PCDF	1, 2, 7, 8-TeCDF	(0.11)	0.19	0.06	0	0	0	
	2, 3, 7, 8-TeCDF	(0.08)	0.19	0.06	0.1	0.008	0	
	other-TeCDFs *	2.6	0.19	0.06	—	—	—	
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	(0.11)	0.26	0.08	0.03	0.0033	0	
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	(0.16)	0.24	0.07	0.3	0.048	0	
	other-PeCDFs *	2.5	0.26	0.08	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	(0.3)	0.5	0.1	0.1	0.03	0	
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	(0.3)	0.5	0.2	0.1	0.03	0	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	ND	0.6	0.2	0.1	0.01	0	
	2, 3, 4, 6, 7, 8+1, 2, 3, 6, 8, 9-HxCDF	0.5	0.5	0.1	0.1	0.05	0.05	
	other-HxCDFs *	3.5	0.6	0.2	—	—	—	
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	2.3	0.5	0.2	0.01	0.023	0.023	
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	(0.3)	0.4	0.1	0.01	0.003	0	
other-HpCDFs *	3.9	0.5	0.2	—	—	—		
OCDF	4.2	1.6	0.5	0.0003	0.00126	0.00126		
Co-PCB	non-ortho CBs	3, 3', 4, 4'-TeCB(#77)	0.8	0.4	0.1	0.0001	0.00008	0.00008
		3, 4, 4', 5-TeCB(#81)	ND	0.5	0.2	0.0003	0.00003	0
		3, 3', 4, 4', 5-PeCB(#126)	(0.4)	0.6	0.2	0.1	0.04	0
	mono-ortho CBs	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB(#169)	0.6	0.5	0.2	0.03	0.018	0.018
		2, 3, 3', 4, 4'-PeCB(#105)	2.0	0.6	0.2	0.00003	0.000060	0.000060
		2, 3, 4, 4', 5+3, 3', 4, 5, 5'-PeCB(#114+127)	ND	0.6	0.2	0.00003	0.000003	0
		2, 3', 4, 4', 5-PeCB(#118)	3.4	0.4	0.1	0.00003	0.000102	0.000102
		2', 3, 4, 4', 5-PeCB(#123)	(0.3)	0.6	0.2	0.00003	0.000009	0
		2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB(#156)	1.3	0.4	0.1	0.00003	0.000039	0.000039
		2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB(#157)	0.6	0.6	0.2	0.00003	0.000018	0.000018
		2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB(#167)	0.7	0.6	0.2	0.00003	0.000021	0.000021
		2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB(#189)	0.4	0.3	0.1	0.00003	0.000012	0.000012
		Total TEQ *	—	—	—	—	0.59	0.18

Compound	実測濃度 (pg/g-dry)	毒性等量 ① * (pg-TEQ/g-dry)	毒性等量 ② * (pg-TEQ/g-dry)
PCDDs	TeCDDs *	17	—
	PeCDDs *	3.1	—
	HxCDDs *	4.2	—
	HpCDDs *	13	—
	OCDD	85	—
	Total PCDDs *	120	0.3205
PCDFs	TeCDFs *	2.7	—
	PeCDFs *	2.7	—
	HxCDFs *	4.6	—
	HpCDFs *	6.5	—
	OCDF	4.2	—
Total PCDFs *	21	0.20656	0.07426
Total (PCDDs+PCDFs) *	140	0.52706	0.16476
Co-PCB	non-ortho CBs	1.8	—
	mono-ortho CBs	8.7	—
	Total Co-PCB	10	0.058374
Total (PCDDs+PCDFs+Co-PCB) *	150	0.59	0.18

備考1. 実測濃度の項において、括弧付きの数値は検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度の項において、“ND”は検出下限未満の濃度であることを示す。

3. 毒性等価係数は、WHO-TEF(2006)を適用した。

4. *の項目は、計量法第107条の対象外である。

5. 毒性等量①は、検出下限以上の値はそのままの値を用い、検出下限未満のものは検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。毒性等量②は、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満の値は0(ゼロ)として算出したものである。

毒性等量① 底質
毒性等量② 土壌

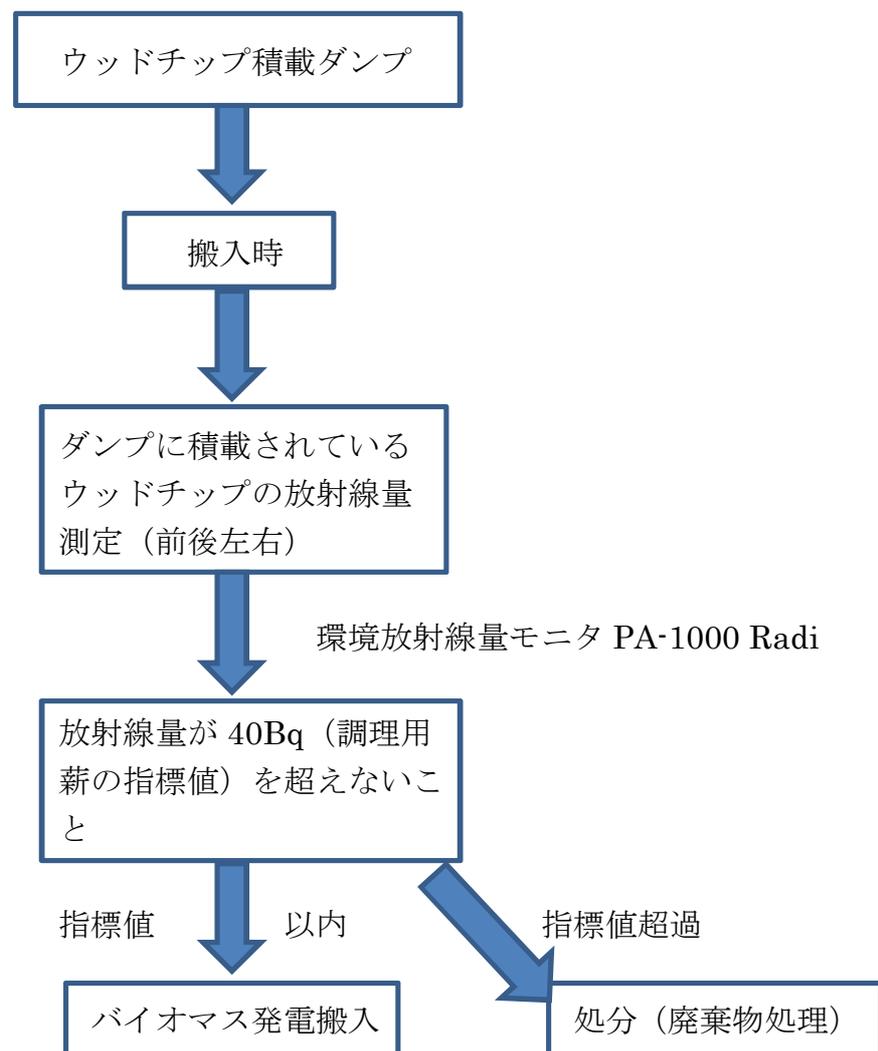
分析方法:「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」
(平成21年9月 環境省水・大気環境局土壌環境課)

13. その他

【受入ウッドチップの放射線量測定及び簡易空間線量計のカタログ】

【受入ウッドチップの放射線量測定】

バイオマス発電の燃料であるウッドチップについては、搬入されるダンプごとに放射線量（ γ 線）を簡易放射線量計で空間線量を測定して、搬入するウッドチップの放射線量をチェックして記録する。放射線量測定のフローを以下に示す。



【受入れチップの放射線モニタ測定器】

環境放射線モニタ PA-1000 Radi(ラディ) - HORIBA

HORIBA
Process & Environmental

放射線計測

環境放射線モニタ PA-1000 Radi(ラディ)



- [概要](#)
- [仕様](#)
- [ご使用にあたり](#)

概要

誰でも、いつでも、どこでも、簡単に測定できる環境放射線モニタ

私たちは日常、どのような場所でも暮らしの中から環境放射線[※]を受けています。

環境放射線は、自然界や生活環境のあらゆる物体・物質から一日中、途切れることなく放出されています。

放射線には主として、 α (アルファ)線、 β (ベータ)線、 γ (ガンマ)線がありますが、環境放射線モニタPA-1000は、専門の知識がなくても微弱な γ 線を、簡単に精度よく測定できるハンディタイプの測定器です。

希望販売価格

税抜125,000円

- 修理、メンテナンスに関しましては、ご購入された販売店までご連絡ください。

【JEMIMAガイドライン適合】

HORIBAの環境放射線モニタPA-1000(Radi)は、工業製品の放射能汚染を確認する方法についてのガイドライン(2011年5月24日策定)および、簡易的な環境放射線測定に関するガイドライン(2012年8月30日策定)に合った放射線測定器です。

「工業製品の放射能汚染を確認する方法について」

(JEMIMA公式サイトに掲載されているPDFが開きます)

「簡易的な環境放射線測定に関するガイドライン」

(JEMIMA公式サイトに掲載されているPDFが開きます)

※環境放射線とは、自然放射線と呼ばれる宇宙や土・岩石、大地、大気などからの放射線に加え、コンクリートや建物などの人工的な物からの放射線も含みます。

特長

- 環境教育での放射線測定の実験に。
中学校理科教育で放射線教育が導入されています。
- 放射線の正しい知識に関する啓蒙活動に。

【濁度計の濁度と浮遊物質量との相関】

参考資料

- ・現場で測定している濁度計の濁度と浮遊物質量との相関

現場で測定している濁度と浮遊物質量との相関の調査を行っているが、笹子川が濁りにくい河川であることからなかなか濁度の高い（浮遊物質量の多い）サンプルがそろわない状況であったことに加え、検体の採取を現場作業員にお願いしていたために調査期間が長くかかり、採取場所も不揃いになった。濁度と浮遊物質量の相関調査のデータは以下の通りである。

表1 濁度と浮遊物質量の相関調査結果

年	月・日	降水量 mm		当日 天候	地点	SS (mg/L)	東/西1	東/西2	濁度 (度)	濁度 /SS	棄却
		前日	当日								
H28	9.21	55.5	2.0	雨	西1 西2 東	— — 7	—	—	— — 7.9	— — 1.1	
	9.22	2.0	26.0	雨	西1 西2 東	— — 11	—	—	— — 11.6	— — 1.1	
	11.11	1.5	36.5	雨	西1 西2 東	— — 1	—	—	— — 6.2	— — 6.2	*
	12.14	0.0	3.0	雨	西1 西2 東	3 — —	—	—	8.6 — —	2.9 — —	
H29	3.22	11.0	0.0	晴れ	西1 西2 東	27 13 —	—	—	9.6 4.3 —	0.4 0.3 —	
	4.18	17.0	0.0	晴れ	西1 西2 東	2 3 3	1.5	1.0	1.4 14.9 5.3	0.7 5.0 1.8	
	4.24	0.0	0.0	曇り	西1 西2 東	— — 2	—	—	— — 1.8	— — 0.9	
	5.13	0.0	17.5	雨	西1 西2 東	— 328 —	—	—	— 4.7 —	— 0.0 —	*
	6.21	0.0	33.5	雨	西1 西2 東	50 52 37	0.7	0.7	36.2 28.1 41.8	0.7 0.5 1.1	
	7.06	0.0	0.5	晴れ	西1 西2 東	6 2 2	0.3	1.0	2.4 3.1 1.4	0.4 1.6 0.7	
	8.07	0.0	261.0	雨	西1 西2 東	30 2 1	0.0	0.5	11.5 12.9 15.6	0.4 6.5 15.6	* *
	9.18	31.0	17.0	晴れ	西1 西2 東	1 27 19	19.0	0.7	22.7 15.4 8.5	22.7 0.6 0.4	*

表 2 に回帰式を用いて濁度から推定した SS 濃度を示した。この SS 濃度は平均的な値になるが、濁度から容易に算出することができ、濁度と環境基準値や排水基準値との関係を知ることが可能になった。回帰式は、次式(1)であった。

$$(1) \dots \dots [SS] = 1.716 * [\text{濁度}] - 4.03 \quad (R = 0.835, N = 18)$$

SS 濃度/濁度または濁度/ SS 濃度を求め、この値が 5.0 を超えた場合は異常値とみなし棄却した。両者の関係を図 2 に示した。棄却したデータは、表 1 中、* で、図 1 中、▲ で示した。

データ棄却後の両者の関係を図 2 に示した。また回帰直線と 90%信頼上限と 90%信頼下限を示した。ここで、信頼上限は濁度 8.1 度の時 SS 濃度 25mg/L になり、濁度がこの値以下であれば 90%の確率で A 類型の SS の基準を満たすことになる。また、26.5 度を超えれば、同様に 90%の確率で基準を超えると推計する。

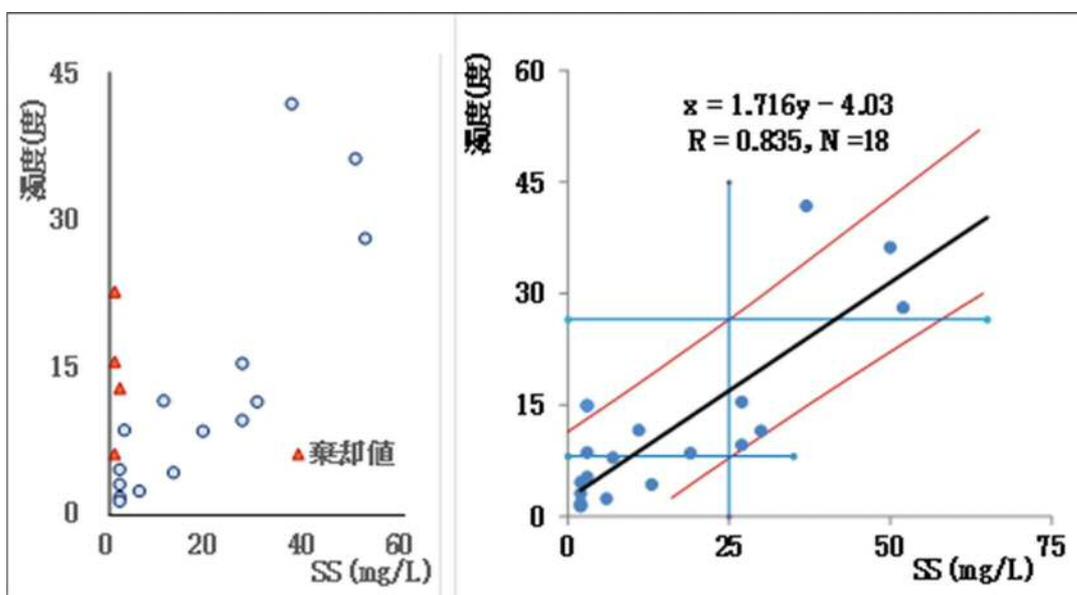


図 1 SS と濁度の関係図

図 2 SS/濁度相関図

表 2 濁度から推定した SS 濃度

濁度(度)	SS (mg/L)	濁度(度)	SS (mg/L)	濁度(度)	SS (mg/L)
2.5	0	6.0	6	20.0	30
3.0	1	8.0	10	25.0	39
3.5	2	10.0	13	31.5	50
4.0	3	12.0	17	40.0	65
4.5	4	15.0	22	50.0	82
5.0	5	17.0	25	60.0	99

濁度から推測した浮遊物質質量 (SS) は、濁度 17 度で河川環境基準 A 類型 25mg/l になると推測できる。濁度を常時監視するに当たり、濁度 17 度を超えた場合、何らかの対策を講じることが必要と考える。